大阪府立成人病センター整備事業

付属資料２

諸室シート

（1） 諸室シート記載に関する注意事項

ア　廊下、階段室、便所等の共通的な諸室、事業者の独自の提案による諸室、その他病院機能を維持し、業務を進めるに当たり必要となる諸室については、全てを記載していない。記載がない場合でも、医療機能上必要と判断される諸室及び各業務の要求水準に基づき必要となる諸室は適切に整備すること。

イ　機械室、DS、PS、EPS、昇降機スペースなどの部分は、事業者の提案により設置条件が変わるため設計条件を示していない。各設備の要求水準に基づき必要となる諸室、スペースを適切に整備すること。

ウ　備品、医療機器、情報システム等の設置に当たり必要となる室空間条件、下地補強、設備等は、記載を省略している。設置予定の備品、医療機器等（『付属資料11　調達・移設備品等リスト』、『付属資料12　大型医療機器等リスト』参照）、及び病院が想定する医療情報システム等の仕様（『参考資料5　現況情報システム概要』参照）等に基づき必要となる室空間、設備を適切に想定すること。
なお、特記なき限り、医療機器は特定のメーカーに限定することなく、少なくとも3社以上の機種に対応できるように計画すること。（ただし、同スペックの機種が2社以下となる場合はこの限りではない。）

エ　維持管理・利便サービス業務の要求水準に基づき事業者が業務に使用する部分は、事業者が提案する業務内容、運営方式を実現する上で必要な諸室、設備を適切に判断して設けること。

オ　病院機能として当然必要となる、造作家具、手摺、カーテン、ブラインド、点滴フック等の室に付帯する物の条件や、関係法令等を遵守する上で当然必要となる条件は記載していない。事業者の適切な判断に基づき必要となる付帯物を適切に整備すること。

カ　本リストは、病院機構が求める諸室の概要を示したものである。事業者は、設計業務を行うに当たり、諸室の面積、性能、機能、設備等について病院機構の真意を聞き取り、協議調整の上、詳細設計を行うこと。

キ　本シートに記載されている設備条件は、各室に対して特に配慮を求める条件であり、必要なすべての設備を示しているものではない。病院機能として当然必要となる設備や、関係法令等を遵守する上で当然必要となる設備は、事業者の適切な判断により整備すること。

ク　各室に設置する設備機器、器具等の員数や種類は、特段の規定がない限り記載していない。要求水準に基づく性能を満たしたうえで、病院機能として当然必要となる機器、器具や関係法令を遵守する上で当然必要となる機器、器具についても、事業者の適切な判断により整備すること。

ケ　本シートに記載のない事項についても、『参考資料8　大阪府立成人病センター業務運営計画（案）』に示す内容を実現するうえで必要となる設備を適宜整備すること。

コ　本リストの設計上の留意点において一体的に整備することを求めている室は、壁を設けて区画せずに一連の空間とし、ロッカーや棚等で間仕切る等、効率的な運用や将来的な医療の変化等への対応が容易に行えるよう計画すること。

（2） 各項目の説明

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="4">適用基準</th></tr>
<tr><td>面積</td><td colspan="4">壁芯面積を示す。
特記なき場合、許容範囲は記載面積の −5%（平面計画上やむを得ない場合） ～ +10%の範囲とすること。
諸室シートのない部屋、諸室シートに面積の記載のない部屋及び諸室シートに「適宜」と記載の部屋は、要求水準を満し、かつ機能的に最適な面積を提案すること。</td></tr>
<tr><td>室数</td><td colspan="4">設置を求める室数を示す。
諸室シートに記載のない場合及び諸室シートに「適宜」と記載の場合は、要求水準書を参考に、最適と考える室数を提案すること。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">部屋
の
用途</td><td>隣接する室名</td><td colspan="3">~~隣接させて設置することを求める部屋の室名を示す。~~
室と室間で直接行き来する必要がある諸室、および廊下を介して隣合う室を基本とし、出入り口正面3室等、概ね直接的に行き来できる場合や上下に直接的に繋がることを求める諸室を示す。（『隣接・近接の考え方』参照）</td></tr>
<tr><td>近接する室名</td><td colspan="3">機能上、2室間を患者・スタッフ等が容易に移動できるよう配置・動線に配慮を求める部屋~~の室名を示す。~~で、廊下等を介して数室離れた室に行き来することができること、また、上下階であっても階段及びEV等で距離的に短い動線で繋がることを求める諸室を示す。（『隣接・近接の考え方』参照）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">使用人数</td><td>平均在室者数</td><td colspan="3">一般的な使用状況において、当該室に在室する人数（スタッフ、患者等の合計）を示す。</td></tr>
<tr><td>最大在室者数</td><td colspan="3">当該室に在室する可能性のある最大人数（スタッフ、患者等の合計）を部屋の広さ、形状の目安として示す。</td></tr>
<tr><td>設計上の
留意点</td><td colspan="4">諸室に求める設計条件や機能を示す。</td></tr>
<tr><td>仕上材の
留意点</td><td colspan="4">仕上材に対して特に配慮を求める設計条件や機能を示す。
（共通事項は仕上材性能一覧に示す。）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">扉</td><td>開き扉</td><td colspan="3">鋼製軽量と鋼製などの使い分けをはじめ、仕様は提案による。
要求条件に従って適宜対応すること。</td></tr>
<tr><td>引き戸</td><td colspan="3">堅牢さを求められる部分を除き、鋼製軽量ハンガー式を原則とする。
その他、要求条件に従って適宜対応すること。</td></tr>
<tr><td>自動扉</td><td colspan="3">引き分け又は片引きの框扉を原則とし、仕様は提案による。
衝突防止など安全性に配慮した構造とすること。
その他、要求条件に従って適宜対応すること。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">電気設備</td><td>電力供給</td><td colspan="3">特殊な電源、医療接地を求める場合に示す。
「付属資料11 調達・移設備品等リスト」等を参考に電源容量を想定すること。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">照明</td><td rowspan="3">制御単位</td><td>ローカル</td><td>部屋ごとに設けたスイッチによるON・OFF制御を示す。</td></tr>
<tr><td>リモコン</td><td>遠隔、集中で行うON・OFF制御を示す。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>ローカル、リモコン以外の方式による制御の場合にその方式を示す。
記載のない室は、事業者の適切な判断により計画する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">照度</td><td>一般</td><td>JIS 照度基準値に準ずる。</td></tr>
<tr><td>特殊</td><td>特殊な照度設定を求める場合に示す。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">照明器具</td><td>一般</td><td>標準的な器具を使用する場合を示す。
要求水準を参考に最適と思われる器具を提案すること。</td></tr>
<tr><td>特殊</td><td>特殊な性能及び仕様の器具の設置を求める場合に示す。
必ずしも、当該室のすべての器具を対象とするものではなく、室の使用形態に応じて適切に計画する。</td></tr>
<tr><td>調光</td><td colspan="2">調光を求める場合に示す。</td></tr>
</table>

項目	適用基準		
電気設備	弱電・通信設備	情報システム	人事勤態システム、医療情報システム用及び院内インターネット用としての3系統のLANを構築できる配管、ボックスの設置を示す。
		インターネット	患者等が利用する患者用インターネット用のLANを構築できる配管、ボックス等の設置を示す。 当該端末には、パソコン用コンセントを併設すること。
		電話	電話機の設置を示す。
		インターホン	インターホンの設置を示す。
		ナースコール	ナースコール子機の設置を示す。 親機の設置場所は、特記なき限り最適と思われる部屋を提案すること。
		観察カメラ	患者観察用のカメラの設置を示す。
		観察モニター	患者観察用のモニターの設置を示す。
		時計	時計の設置を示す。
		テレビ端子	テレビ端子の設置を示す。 テレビ端子には、テレビ用コンセントを併設すること。 テレビ端子を設ける室には、壁掛けテレビを想定した壁下地の補強を行うこと。 また、診療部門の待合は、原則として天井面に端子を設け、吊り架台を設置すること。
		ローカル放送	部門・エリア単位の個別放送設備の設置を示す。
		患者呼出	患者呼出設備の設置を示す。
空気調和設備	個別空調	部屋単位の運転切り替えが可能なシステムを求める部屋を示す。	
	運転期間	年間	中間期を含め、任意に冷房・暖房の切り替え運転を行うことを示す。
		冷暖房期間	夏季は冷房、冬期は暖房運転を行うことを示す。
		災害時運転	災害時も空調運転を行うことを示す。
	運転時間	定時	朝から夕刻までの特定の時間連続的に運転することを示す。 病棟　:冷房9:00～21:00 暖房8:00～21:00 その他　:冷房9:00～17:45 暖房8:00～17:45
		随時（夜間有）	夜間を含めて非連続的に室の使用状況に応じて運転することを示す。
		随時（夜間無）	朝から夕刻までの間、非連続的に使用状況に応じて運転することを示す。
		24h運転	24 時間連続的に運転することを示す。
	温湿度条件	一般	一般的な温湿度条件を求める場合に示す。
		特殊	特殊な温湿度条件を求める場合に示す。
	空気清浄度	日本医療福祉設備協会『病院空調設備の設計・管理指針』による清浄度区分（清浄度クラスⅠ～Ⅴ）を示す。	
	特殊空調	無印	周辺諸室に対して等圧を維持することを示す。
		陽圧	周辺諸室に対して陽圧を維持することを示す。
		陰圧	周辺諸室に対して陰圧を維持することを示す。
		陰陽圧切替	周辺諸室に対して陰圧陽圧の切替えが可能であることを示す。
		感染症対応	空気感染する疾患を持つ患者を隔離するため常に陰圧を維持することを示す。
	特殊排気	局所排気 （フード）	局所的な排気設備を設ける室を示す。
		単独系統	単独のダクト系統による排気を求める部屋を示す。
		その他	その他、特殊な排気設備を求める場合に示す。
	臭気	強 （脱臭装置要）	通常より換気量を増やし、さらに脱臭装置を設置し臭気を除去することを示す。
		強 （脱臭装置不要）	通常より換気量を増やし、臭気を除去することを示す。
		普通	通常の換気量で臭気除去が可能なことを示す。

項目	適用基準	
給排水 衛生設備	種類	病院機構が最低限の水準として設置を求める室を示す。 記載のない室は、事業者の適切な判断により計画する。
	便器	病院機構が最低限の水準として設置を求める器具を示す。 機器の種類、仕様、員数等は、室の使用形態、使用器具等に応じて適切に計画する。
	洗面器	病院機構が最低限の水準として設置を求める器具を示す。 機器の種類、仕様、員数等は、室の使用形態、使用器具等に応じて適切に計画する。
	流し	病院機構が最低限の水準として設置を求める器具を示す。 機器の種類、仕様、員数等は、室の使用形態、使用器具等に応じて適切に計画する。
医療ガス	種類	病院機構が最低限の水準として設置を求める室を示す。 記載のない室は、事業者の適切な判断により計画する。
	アウトレット	病院機構が最低限の水準として設置を求めるアウトレットの形式を示す。 仕様、員数等は、室の使用形態、使用器具等に応じて適切に計画する。

隣接・近接の基本的考え方

【基本的考え方】

○　原則として、「隣接」とは、壁を隔てて直接接するよう配置することを求める部屋を、「近接」とは、離隔する部屋を、患者及びスタッフが機能上容易かつ迅速に移動できるよう、配置や動線に配慮を求める部屋を示しています。

※　部屋～部屋間で直接出入口を設ける必要がある室は、「諸室シート」に明記しています。

○　この原則を踏まえ、施設計画を策定するうえで、「隣接」及び「近接」と見做すことができる許容範囲を以下の概念図に示します。

○　なお、参考計画図はあくまでもケーススタディであり、貴グループの提案を拘束するものではありません。

【概念図】

○　隣接

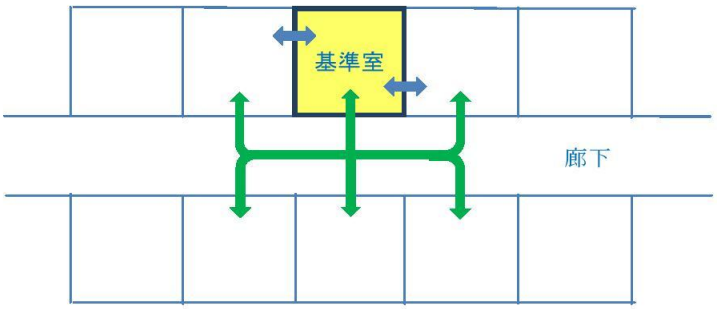
■室間で直接行き来する場合

■廊下等の共用空間を介して、両隣及び前３室を概ね直接的に行き来する場合

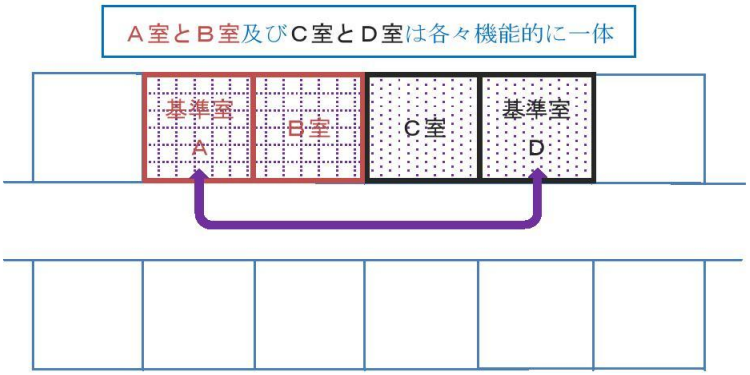
■隣接を求めるＡ室とＤ室が、Ａ室と機能的に一体となるよう整備することを求めている室（Ｂ室）やＤ室と機能的に一体となるよう整備することを求めている室（Ｃ室）を介して連続して配置されている場合

■上下の室間を専用階段等で直接行き来する場合

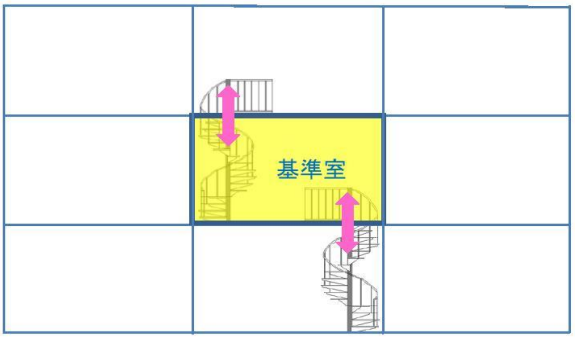
平面図１



平面図２



断面図

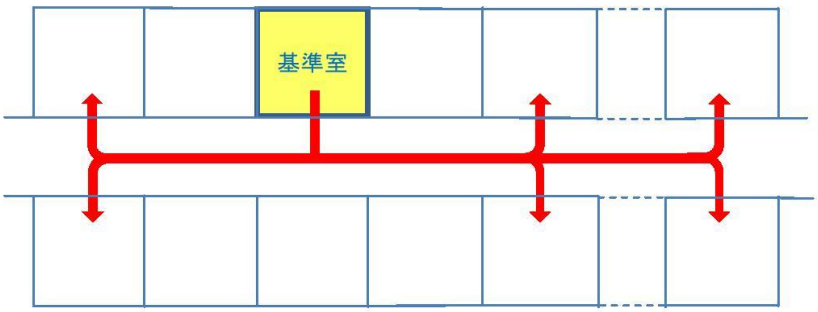


○　近接

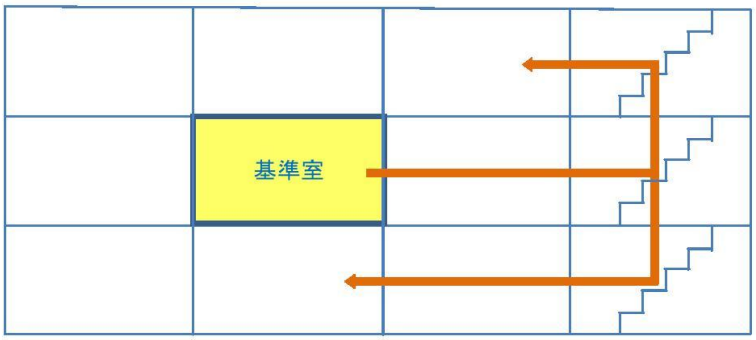
■廊下等を介して数室離れた室に行き来する場合（廊下は一直線でなくても可）

■上下階の諸室を、近接する階段及びＥＶ等を利用して行き来する場合

平面図



断面図



(3) 代表的な室の内装に関して要求する基本的な性能

室名	部位	性能
診察室 処置室 生理検査室 等	床	転倒時の事故防止のため、クッション性、防滑性、清掃性に優れているもの。 車いすの移動等に支障がないもの。
	幅木	埃がたまりにくく、清掃しやすいもの。
	壁	耐薬品性、抗菌性、防汚性に優れているもの。
	天井	吸音性、意匠性に優れているもの。
病室 等	床	転倒事故対策のため、クッション性、防滑性、清掃性に優れているもの。 車いすの移動等に支障がないもの。
	幅木	埃がたまりにくく、清掃しやすいもの。
	壁	抗菌性、耐衝撃性、防汚性に優れているもの。 腰高までは、補修、交換が容易なもの。 意匠性に優れているもの。
	天井	吸音性、意匠性に優れているもの。（トラバーチン模様は、不可とする）
待合 廊下 ホール 等	床	転倒時の事故防止のため、クッション性、防滑性、清掃性に優れているもの。 車いすの移動等に支障がないもの。
	幅木	埃がたまりにくく、清掃しやすいもの
	壁	抗菌性、耐衝撃性、防汚性に優れているもの。 腰高までは、補修、交換が容易なもの。 意匠性に優れているもの。
	天井	吸音性、意匠性に優れているもの。（トラバーチン模様は、不可とする）
手術室 等	床	耐動荷重性、帯電防止性、抗菌性、防汚性、耐薬品性、耐摩耗性を有するもので、清掃しやすいもの。
	幅木	埃がたまりにくく、防汚性を有し、清掃しやすいもの。 耐衝撃性に優れているもの。
	壁	耐薬品性、抗菌性、防汚性、耐腐食性、耐衝撃性、耐震性に優れ、清掃しやすいもの。 補修、交換が容易なもの。
	天井	耐薬品性、抗菌性、防汚性、耐腐食性、耐衝撃性、耐震性に優れ、清掃しやすいもの。 補修、交換が容易なもの。
ＩＣＵ 等	床	耐動荷重性、帯電防止性、抗菌性、清掃性、耐薬品性、耐摩耗性を有するもの。
	幅木	埃がたまりにくく、防汚性を有し、清掃しやすいもの。 耐衝撃性に優れているもの。
	壁	耐薬品性、抗菌性、防汚性、耐腐食性、耐衝撃性、耐震性に優れ、清掃しやすいもの。
	天井	耐薬品性、抗菌性、防汚性、耐腐食性、耐衝撃性、耐震性に優れ、清掃しやすいもの。
放射線 撮影室 等	床	転倒時の事故防止のため、クッション性、防滑性、清掃性に優れているもの。 車いすの移動等に支障がないもの。
	幅木	埃がたまりにくく、清掃しやすいもの。
	壁	耐薬品性、抗菌性、耐衝撃性、防汚性に優れているもの。
	天井	吸音性、意匠性に優れているもの

室名	部位	性能
研究室 検査室 等	床	防水性、耐薬品性、防汚性、清掃性に優れているもの
	幅木	埃がたまりにくく、清掃しやすいもの。
	壁	耐薬品性、防汚性、耐衝撃性に優れているもの。
	天井	耐薬品性、防汚性に優れているもの。
医局 事務室 会議室 等	床	防汚性、清掃性に優れているもの。
	幅木	防汚性に優れているもの。
	壁	埃がたまりにくく、清掃しやすいもの。
	天井	吸音性に優れているもの。
機械室 電気室 等	床	防塵性、耐動荷重性に優れているもの。（通路以外の部分は除く。）
	幅木	埃がたまりにくく、清掃しやすいもの。
	壁	吸音性に優れているもの。（騒音の発生しない室は除く。） 高温となる部分は、耐熱性に優れたもの。
	天井	吸音性に優れているもの。（騒音の発生しない室は除く。） 高温となる部分は、耐熱性に優れたもの。

（4） 面積が流動的な諸室の取り扱いについて

ア. 提案に応じて面積を流動的に取り扱う諸室

【各部門内】

①診察室等後方通路

②スタッフ通路

③待合

④手術ホール

~~⑤手術部不潔通路~~

~~⑥~~⑤エントランスホール

~~⑦~~⑥便所、空調機械室等で本シートにおいて面積が「適宜」と記載されているもの

【電気・機械室等】

①電気室・機械室・自家発電機室・マニホールド室等

【共用部】

①エレベーターホール

②共用便所

③交通部分（廊下・階段・エレベーター・エスカレーター等）

④ダクトスペース、パイプシャフト等

⑤機械搬送設備のシャフト等

イ. 取扱い

上記各室の面積は、効率的、機能的な業務運営を行うことができるよう、『要求水準書（施設整備編）』及び本シートに示す条件の範囲内で適切に計画すること。
（本シートに面積が記載されている場合は、財政査定上、現病院の面積及び本計画で想定する必要諸室数から算出した参考値である。）

上記各室のうち【各部門内】に示す各室面積は、提案による各部門の合計面積が、『要求水準書（施設整備編）』及び『付属資料1　面積表』に示す各部門の想定面積を下回らないように計画すること。

シート番号表

部　　門	シート番号		
外来部門	1	～	77
病棟部門	101	～	~~178~~　179
中央診療部門	201	～	387
手術部門	401	～	447
薬剤部門	451	～	465
管理部門	501	～	564
治験管理部門	601		
供給・サービス部門	701	～	723
共用部	751		
がん予防情報センター	801	～	805
研究所	901	～	946
電気・機械室等	1001	～	1005

※　シート番号425　欠番

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
1	外来部門	一般外来	受付（初診）	22 ㎡	1	22 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外来の初診受付業務を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室（初診）					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 車椅子や杖などの使用者に配慮した受付カウンターを設置する。 ② 患者の視認性に配慮した計画とする。 ③ インターホンは、各診察室と受付との相互通話が可能なものとする。 ④ 外来共用便所のナースコールの親機を設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
2	外来部門	一般外来	受付（内科系診療科）	24 ㎡	1	24 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外来内科系診療科の受付業務を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室（内科科系診療科）					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 車椅子や杖などの使用者に配慮した受付カウンターを設置する。 ② 患者の視認性に配慮した計画とする。 ③ インターホンは、各診察室と受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
3	外来部門	一般外来	受付（外科系診療科）	24 ㎡	1	24 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外来外科系診療科及び整形外科の受付業務を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室（外科系診療科）					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 車椅子や杖などの使用者に配慮した受付カウンターを設置する。 ② 患者の視認性に配慮した計画とする。 ③ インターホンは、各診察室と受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
4	外来部門	一般外来	受付（婦人科・乳腺外科）	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外来婦人科・乳腺外科の受付業務を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室（婦人科・乳腺外科）					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 車椅子や杖などの使用者に配慮した受付カウンターを設置する。 ② 患者の視認性に配慮した計画とする。 ③ インターホンは、各診察室と受付との相互通話が可能なものとする。 ④ 婦人科便所のナースコールの親機を設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
5	外来部門	一般外来	受付（専門診療科）	20 ㎡	2	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		初診、内科系診療科、外科系診療科、整形外科、婦人科、乳腺・内分泌外科以外の外来受付けを行う。 また、スタッフの控え室、資料室としても使用する。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室（専門診療科）					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 受け持つ診療科の諸室配置を考慮し、機能的な場所に配置する。 ② 眼科、治験外来、遺伝子カウンセリングの3部門及び耳鼻咽喉科、泌尿器科、オーラルケア科（仮称）の3部門は、おのおの同一の受付で対応できるよう配置する。 ③ 車椅子や杖などの使用者に配慮した受付カウンターを設置する。 ④ 患者の視認性に配慮するとともに、待合を見渡せる位置に配置すること。。 ⑤ スタッフの控室、資料室がカウンター外から見えないよう、パーテーション等で区画する。 ⑥ インターホンは、各診察室と受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
6	外来部門	一般外来	診察室（初診）	14 ㎡	8	112 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		初診の外来診察を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	受付（初診）					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑤ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑥ インターホンは、受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
7	外来部門	一般外来	診察室（内科系診療科）	14 ㎡	18	252㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		内科系の外来診察を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	処置室（内科系）					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑤ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑥ インターホンは、受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
8	外来部門	一般外来	診察室（外科・整形外科系診療科）	14 ㎡	14	196㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外科系並びに整形外科の外来診察を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	処置室（外科系）					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑤ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑥ インターホンは、受付との相互通話が可能なものとする。 ⑦ 整形外科診察室のうち1室はギプスカッターの使用を考慮し、局所排気、ギプス流しを設ける。 ⑧ ⑦に示す部屋は、ギプス・装具の装着を行うため、ベッド・ソファーの配置を考慮するとともに特に遮音性に配慮した構造とすること。 ⑨ 整形外科、脳神経外科は、車椅子、ストレッチャーでの診察が多いため、動線や出入口の配置に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		・整形外科診察室のうち1室のみ、局所排気、ギプス流しを設置する。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
9	外来部門	一般外来	診察室（婦人科）	14 ㎡	2	28 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		婦人科並びに乳腺・内分泌外科の外来診察を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	処置室（婦人科）、レーザー治療室（婦人科）、内診室（婦人科）、診察室（乳腺・内分泌外科）					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 乳腺・内分泌外科と1室を共用するため、乳腺・内分泌外科診察室と隣接させて計画する。 ③ 診察室1室に対して内診室3室がセットとなるよう配置する。 ④ 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の最大5名程度が入る室として計画する。 ⑤ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ⑥ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑦ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑧ 車椅子、ストレッチャーでの診察を考慮し、動線や出入口の配置に配慮する。 ⑨ インターホンは、受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
10	外来部門	一般外来	内診室（婦人科）	14 ㎡	6	84 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		婦人科の外来内診を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、診察室（婦人科）					
		近接する室名	処置室（婦人科）、レーザー治療室（婦人科）、診察室（婦人科）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 診察室1室に対して内診室3室をセットとし、診察室に隣接させて3室連続するよう配置する。 ③ 机、診察ベッド、回転式内診台、診療ユニット（光源、洗浄機器）、超音波装置、コルポスコープ、患者脱衣スペース等の配置を考慮し、医師、看護師、患者の3名が入る室として計画する。 ④ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ⑤ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑥ 内診台回り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑦ 出入口は診察中誤って開放されないよう、室内から施錠できる自動扉とする。 ⑧ 床面は、血液汚染の際に洗浄可能な素材とし、排水口（掃除口）を適切に設けること。 ⑨ 高齢者や車いす使用者の利用を考慮し、壁面に手すりを適切に（2ヶ所以上）設置すること。						
(4)仕上材の留意点		血液汚染を想定し、床材は、洗浄・消毒に耐える得る素材とすること。						
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		洗面器はスタッフ用、洗面化粧台は患者用として計画する。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
11	外来部門	一般外来	診察室（乳腺・内分泌外科）	14 ㎡	3	42 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		乳腺・内分泌外科の外来診察を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、診察室（婦人科）					
		近接する室名	診察室（婦人科）					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 婦人科と1室を共用するため、婦人科診察室と隣接させて計画する。 ③ 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ④ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ⑤ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑥ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑦ 車椅子、ストレッチャーでの診察を考慮し、動線や出入口の配置に配慮する。 ⑧ インターホンは、受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
12	外来部門	一般外来	診察室（眼科）	14 ㎡	1	14 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		眼科科の外来診察を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑤ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑥ 暗室として使用できるよう暗幕の設置、照明の配置等に配慮する。 ⑦ スリットランプ等の診療機器の配置を考慮した計画とする。 ⑧ 検査室（暗室）と隣接させて計画し、直接出入りできる扉を設ける。 ⑨ インターホンは、受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 （暗室灯）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
13	外来部門	一般外来	診察室（形成外科）	14 ㎡	1	14 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		形成外科の外来診察を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑤ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑥ 内視鏡モニターと光源装置をつなぐ映像ケーブルのための配線ピットを設置する。 ⑦ 全身写真撮影を行うため、全身撮影用スクリーンの設置を考慮したうえで、撮影距離（3 m以上）を確保できる計画とすること。 ⑧ インターホンは、受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
14	外来部門	一般外来	診察室（オーラルケア科（仮称））	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		オーラルケア科（仮称）の外来診察を行う。デジタルX線写真撮影も行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、技工室（オーラルケア科（仮称））、説明室（オーラルケア科（仮称））					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 机、診察チェアーを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑤ 出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑥ デジタルX線写真撮影を行うため、放射線遮蔽室（W=3m、D=1.6m程度）を設置する。 ⑦ 診察チェアーの設置に必要な設備を適切に設ける。 ⑧ エアロゾルの発生を想定した換気設備を計画する。 ⑨ 粉塵を吸引捕集するための天上設置型の口腔外バキューム等の設置を考慮した設備を設ける。 ⑩ インターホンは、受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点		石膏やセメント、レジンなどの粉末材料を使用するため、床は清掃性の高い材料とする。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
15	外来部門	一般外来	診察室（泌尿器科）	14 ㎡	3	42 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		泌尿器科の外来診察を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	検査室（泌尿器科）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑤ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑥ インターホンは、受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
16	外来部門	一般外来	診察室（耳鼻咽喉科）	14 ㎡	4	56 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		耳鼻咽喉科の外来診察を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	処置室（耳鼻咽喉科）、検査室（耳鼻咽喉科）					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 机、診察ユニット、診察用椅子、内視鏡装置塔が配置できるよう計画する。 ③ 医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ④ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ⑤ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑥ 出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑦ 内視鏡モニターと光源装置をつなぐ映像ケーブルのための配線ピットを設置する。 ⑧ インターホンは、受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		○ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強（ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
17	外来部門	一般外来	診察室（治験外来）	14 ㎡	4	56 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		治験外来の外来診察を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑤ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑥ インターホンは、受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
18	外来部門	一般外来	検査室（耳鼻咽喉科）	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		耳鼻咽喉科の検査室。内視鏡記録用診察室としても使用する。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、処置室（耳鼻咽喉科）					
		近接する室名	診察室（耳鼻咽喉科）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ 内視鏡動画映像のためのプロジェクター用天井架台及びスクリーンを設置する。 ④ 全身写真撮影を行うため、全身撮影用スクリーンの設置を考慮したうえで、撮影距離（5m以上）を確保できる計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		○ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
19	外来部門	一般外来	検査室（泌尿器科）	15 ㎡	2	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		泌尿器科の検査室。膀胱残尿測定、膀胱等のエコー検査、前立腺生検術を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室（泌尿器科）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
20	外来部門	一般外来	検査・処置室（泌尿器科）	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		泌尿器科の検査・処置室。尿路カテーテルを留置している患者のカテーテル(管)交換処置、注射・点滴等の処置を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、泌尿器科検査用便所					
		近接する室名	診察室（泌尿器科）					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ 採尿用コップの受渡窓口を検査用便所との間に設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
21	外来部門	一般外来	検査室（眼科処置・明室）	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		眼科の検査室。視力測定、眼圧測定、屈折・角膜曲率測定、などの基本検査を行う。専用ユニットを設置する。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、検査室（暗室）					
		近接する室名	診察室（眼科）					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ 検査用機器の設置スペースを考慮した計画とすること。 ④ 検査室（暗室）との区画は暗幕カーテンとすること。 ⑤ 眼下簡易検査（視力検査等）を行うため、室の一方向は6.5m以上の長さを確保すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
22	外来部門	一般外来	検査室（暗室）	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		眼科の検査室。眼底カメラ、自動視野計のよる視力検査を行う。将来的にはレーザー設備による診療を行うことも想定。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、検査室（眼科処置・明室）					
		近接する室名	診察室（眼科）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 診療科の構成等は、要求水準書の一覧表を参照のこと。 ② 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ 遮光性のある建具、暗幕等を適宜設ける。 ④ 検査室（眼科処置・明室）との区画は暗幕カーテンとすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	・ ローカル	・ リモコン	○ その他 （医師が手元で操作できるよう計画する。）				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
23	外来部門	一般外来	処置室（内科系）	20 ㎡	2	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		内科系外来の処置室。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室（内科系診療科）					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	9人			
(3)設計上の留意点		① 医療用カート、付属機器（エコー、心電図等）の使用を考慮した計画とする。 ② 1室あたり3台以上の処置ベッドの配置出来るよう考慮すること。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑤ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ エアシューター		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
24	外来部門	一般外来	処置室（外科・整形外科系）	20 ㎡	2	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外科系外来の処置室。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室（外科系診療科）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	9人			
(3)設計上の留意点		① 医療用カート、付属機器（エコー、心電図等）の使用を考慮した計画とする。 ② 1室あたり3台以上の処置ベッドの配置出来るよう考慮すること。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑤ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ エアシューター		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
25	外来部門	一般外来	処置室（婦人科）	15 ㎡	2	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		婦人科外来の処置室。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室（婦人科）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 医療用カート、付属機器（エコー、心電図等）の使用を考慮した計画とする。 ② 回転式内診台、診療ユニット（光源、洗浄機器）の配置を考慮した計画とする。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ 内診台廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑤ 出入口は診察中誤って開放されないよう、室内から施錠できる自動扉とする。 ⑥ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ エアシューター		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
26	外来部門	一般外来	処置室(レーザー治療)	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		レーザー治療、高周波治療、子宮鏡などの処置を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室(婦人科)					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 医療用カート、付属機器(エコー、心電図等)、レーザー治療器・高周波治療器・子宮鏡の使用を考慮した計画とする。 ③ 脱衣スペース、回転式内診台、診療ユニット(光源、洗浄機器)の配置を考慮した計画とする。 ④ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ⑤ 内診台廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑥ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点		血液汚染を想定し、床材は、洗浄・消毒に耐える得る素材とすること。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		○ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
27	外来部門	一般外来	処置室（耳鼻咽喉科）	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		耳鼻咽喉科外来の処置室。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、検査室（耳鼻咽喉科）					
		近接する室名	診察室（耳鼻咽喉科）					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 医療用カート、付属機器（エコー、心電図等）の使用を考慮した計画とする。 ② 診察ユニットの設置を考慮すること。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑤ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		○ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ エアシューター		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
28	外来部門	一般外来	処置室（ペインクリニック）	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		ペインクリニックの処置室。						
		隣接する室名	診察室等後方通					
		近接する室名	診察室（治験外来）、診察室（内科系）					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 医療用カート、付属機器（エコー、心電図等）の使用を考慮した計画とする。 ② 5台以上の処置ベッドの配置出来るよう考慮すること。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑤ 内科系診察室1室に隣接させ、直接出入りできる扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
29	外来部門	一般外来	処置室(オーラルケア科(仮称)技工室)	9 ㎡	1	9 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		歯型整形等の加工を行う。						
		隣接する室名	診察室(オーラルケア科(仮称))、診察室等後方通路					
		近接する室名	~~診察室(オーラルケア科(仮称))~~					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 医療用カート、付属機器(エコー、心電図等)の使用を考慮した計画とする。 ② 歯型整形等の加工を行うための作業台等の配置を考慮すること。 ③ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ④ エアロゾルの発生を想定した換気設備を計画する。 ⑤ 粉塵を吸引捕集するための天上設置型の口腔外バキューム等の設置を考慮した設備を設ける。						
(4)仕上材の留意点		石膏やセメント、レジンなどの粉末材料を使用するため、床は清掃性の高い材料とする。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
30	外来部門	一般外来	処置室（遺伝ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ）	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		遺伝子関連検査実施に伴う血液採取、頬粘膜の採取、患者・家族へのカウンセリングを行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 机、診察ベッドの設置、医療用カート、付属機器の使用を考慮した計画とする。 ② 医師・看護師・遺伝カウンセラー・患者・家族の5名程度が入る室として計画する。 ③ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ④ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑤ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑥ インターホンは、受付との相互通話が可能なものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
31	外来部門	一般外来	処置室(救急)	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		救急外来の処置室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	警備員室(夜間・救急用)					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 医療用カート、付属機器(エコー、心電図等)の使用を考慮した計画とする。 ② プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ④ 救急外来出入口に近接させて配置すること。 ⑤ ナースコールの親機は受付(初診)に設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	○ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		○ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ エアシューター		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
32	外来部門	一般外来	説明室（外科系）	10 ㎡	4	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外科外来の説明室。 問診及び薬や入院等の説明を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	受付（外科系）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
33	外来部門	一般外来	説明室（内科系）	10 ㎡	4	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		内科外来の説明室。 問診及び薬や入院等の説明を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	受付（内科系）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
34	外来部門	一般外来	説明室（婦人科）	10 ㎡	2	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		婦人科・乳腺外科の説明室。 問診及び薬や入院等の説明を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	受付（婦人科）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
35	外来部門	一般外来	説明室(オーラルケア科(仮称))	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		オーラルケア科(仮称)の説明室。 問診及び薬や入院等の説明を行う。						
		隣接する室名	診察室(オーラルケア科(仮称))、診察室等後方通路					
		近接する室名	~~診察室(オーラルケア科(仮称))~~					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
36	外来部門	一般外来	説明室（泌尿器科）	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		泌尿器科の説明室。 問診及び薬や入院等の説明を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室（泌尿器科）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
37	外来部門	一般外来	説明室（耳鼻咽喉科）	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		耳鼻咽喉科の説明室。 問診及び薬や入院等の説明を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室（耳鼻咽喉科）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
38	外来部門	一般外来	診察室等後方通路	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		受付、説明室、診察室、検査室、処置室等をつなぐスタッフ用通路兼準備スペース。 また、看護師用電子カルテ端末機器及び各診察室で使用する機器等の棚の設置スペースとして利用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 通路幅は、片側に診察室等がある場合は、壁芯で1.5m以上とする。 ② 通路幅は、両側に診察室等がある場合は、壁芯で1.5mから3.0mの範囲で計画する。 ③ 通路幅は、柱型、作業台等の突出物を考慮し、搬送カートの通行に支障がないよう計画する。 ④ 受付、診察室、処置室、説明室等が機能的、効率的に連携できるよう計画する。 ⑤ 隣接する診療科ブロックとの連携が図れるよう動線を確保すること。 ⑥ 医療用シンクは、診察室3室に対して1ヶ所以上となるよう設置すること。 ⑦ 器材棚の設置を考慮した計画とすること。 ⑧ スタッフ用トイレを診察室等の配置に応じて適切に設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク（ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
39	外来部門	一般外来	待合	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外来部門の待合室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 患者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。 ② 診察室、処置室等に対して、プライバシーに配慮した椅子等の配置が出来るよう計画する。 ③ 診療科別の来院患者数を考慮した計画的な配置及び面積の確保を行う。 ④ 診察室、処置室、受付等との連携、動線を考慮した場所に設置する。 ⑤ 婦人科・乳腺内分泌外科の待合は、他の診療科と分けて設け、配置・動線に配慮すること。 ⑥ 車椅子利用者及びストレッチャー搬送に配慮した椅子の配置ができるよう配慮すること。 ⑦ 患者呼出表示モニターの設置に配慮した計画とすること。 ⑧ 在室者数の想定を以下に示す。 初診 ： 平均50人、最大80人 内科系 ： 平均100人、最大125人 外科系・整形外科 ： 平均100人、最大200人 レディース ： 平均30人、最大50人 泌尿器科 ： 平均30人、最大70人 耳鼻咽喉科（形成外科） ： 平均30人、最大60人 オーラルケア科（仮称） ： 平均10人、最大20人 治験外来 ： 平均10人、最大20人 眼科 ： 平均10人、最大20人 ⑨ 待合患者が集中した場合など、共用部（廊下、ホール等）が一体的に活用できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		区画が必要な場合のみ扉を設ける。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
40	外来部門	一般外来	共用便所	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外来部門に設ける患者及び職員が使用する便所。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 提案する計画案に応じて適切に配置すること。 ② 男子用は、大便器3箇所・小便器4箇所以上、女子用は、大便器4箇所以上を基準とし、 各科の患者数、職員数、平面計画に応じて適切に計画すること。 ③ ナースコールの親機は、最寄りの受付に設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		主出入口は扉のない計画とする。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
41	外来部門	一般外来	車椅子用便所	7 ㎡	4	28 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外来部門に設ける多目的便所。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 大阪府福祉のまちづくり設計マニュアルに準じた計画とする。 ② オストメイト対応の多目的便所として計画する。 ③ 患者動線に配慮し適切に配置すること。 ④ おむつ交換室としての利用にも配慮した構造とすること。 ⑤ ナースコールの親機は、最寄りの受付に設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				○ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		○ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
42	外来部門	一般外来	婦人科便所	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		婦人科外来エリアに設ける患者及び職員が使用する便所。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 女性患者のプライバシーに配慮し、婦人科診察室との動線を考慮した計画とする。 ② 化粧ルームとしても使用できる仕様として充実させること。 ③ 大便器3箇所以上とする。 ④ ナースコールの親機は、最寄りの受付に設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		主出入口は扉のない計画とする。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
43	外来部門	一般外来	泌尿器科 検査用便所	7 ㎡	2	14 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		泌尿器科専用の検査用便所。						
		隣接する室名	検査・処置室（泌尿器科）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 尿流量動態検査を行うことを想定した便所として計画する。 ② 人工膀胱、人工肛門装着患者にじ配慮した計画とする。 ③ 車椅子用便所と同等の広さの便所を男女各1室計画する。 ④ 採尿コップの受渡窓口を検査・処置室（泌尿器科）との間に設けること。 ⑤ 受渡窓口はパスボックスタイプとし、内部に排気口を設けること。 ⑤ ナースコールの親機は、最寄りの受付に設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
44	外来部門	一般外来	泌尿器科 器材保管庫	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		臨床検査用検体保存機器(ディープフリーザー)、処置機器等の器材を保管する部屋。						
		隣接する室名	~~泌尿器科 資料室~~ 泌尿器科 データ解析室					
		近接する室名	泌尿器科 資料室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 泌尿器科~~資料室及び~~データ解析室と隣接させ、直接出入りできる扉を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
45	外来部門	一般外来	泌尿器科 資料室	17 ㎡	1	17 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		診療資料等を保管する部屋。						
		隣接する室名	~~泌尿器科 器材保管庫~~					
		近接する室名	泌尿器科 器材保管庫					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		~~①　泌尿器科器材保管庫と隣接させ、直接出入りできる扉を設けること。~~						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		○　開き扉		・　引き戸		・　自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・　特殊電源			・　医療接地等			
	照明 制御単位	○　ローカル	・　リモコン	・　その他				
	照明 照度	○　一般	・　特殊			・　調光		
	照明 照明器具	○　一般	・　特殊					
	弱電・通信設備	○　情報システム	○　インターネット	○　電話	・　インターホン	・　ナースコール		
		・　観察カメラ	・　観察モニター	・　時計	・　TV端子	・　ローカル放送	・　患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・　要	○　否					
	運転期間	・　年間	○　冷暖房期間	・　無し	・　災害時運転			
	運転時間	○　定時	・　随時（・　夜間有　・　夜間無　）			・　24h運転		
	温湿度条件	○　一般	冷房時:26℃　50%、暖房時:22℃　50%					
		・　特殊						
	空気清浄度	○　Ⅳ						
	特殊空調	・　陽圧	・　陰圧	・　陰陽圧切替	・　感染症対応	・　その他		
	特殊排気	・　局所排気(フード)		・　単独系統		・　その他		
	臭気	・　強（　脱臭装置　・　要　・　不要　）			○　普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・　給水	・　排水	・　ガス	・　一般排水	・　特殊排水		
		・　蒸気	・　滅菌水	・　RO水				
	便器	・　和風大便器	・　洋風大便器（　洗浄式便座　・　有　・　無　）				・　身障用大便器	
		・　幼児用洋風大便器		・　幼児用小便器		・　小便器(自動)		
	洗面器	・　洗面器（・　自動水栓　・　レバー水栓　）			・　洗面化粧台（・　自動水栓　・　レバー水栓　）			
		・　鏡（・　ガラス製　・　ステンレス製　）						
		・　身障者用洗面器	・　洗髪洗面器	・　汚物流し	・　掃除流し	・　洗濯流し		
	流し	・　家庭用シンク(　・　1槽		・　2槽	・　電磁調理器付　）			
		・　医療用シンク（・　1槽　・　2槽　）						
(9)医療ガス	種類	・　酸素	・　笑気	・　空気	・　吸引	・　窒素		
		・　余剰						
	アウトレット	・　壁型(一般)	・　壁型(カギ付)	・　天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
46	外来部門	一般外来	泌尿器科 データ解析室	17 ㎡	1	17 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査データの解析、治療方法・手術方針の検討を行う部屋。						
		隣接する室名	泌尿器科 器材保管庫					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 泌尿器科器材保管庫と隣接させ、直接出入りできる扉を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
47	外来部門	一般外来	検診部資料保管庫	30 ㎡	2	60 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		超音波検査資料、エコー検査資料を保管する部屋。 一部をコメディカルが検診部データを解析する作業スペースとして利用する。 また、保健師が患者面談を実施する際の準備室としても使用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点								
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
48	外来部門	一般外来	泌尿器科洗浄室	7 ㎡	1	7 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		内視鏡機器等の洗浄消毒を行う。						
		隣接する室名	泌尿器科器材保管庫、~~検査室(膀胱鏡)~~診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室(泌尿器科)					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 清潔エリアと不潔エリアを別けることが出来る構造とすること。 ② 機器の設置を考慮した適切な作業台の設置ができるよう計画すること。 ③ 医療用シンクは、内視鏡の洗浄を考慮したサイズとすること。 ④ 医療用シンクは、2槽タイプ2箇所、1槽タイプ2箇所を設置する。 ⑤ 感染防止のため出入口は自動ドアとしフットスイッチを設ける。 ⑥ 洗浄機の音が診察に影響しないよう遮音に配慮した計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ・ 要 ○ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
49	外来部門	一般外来	耳鼻咽喉科洗浄室	8 ㎡	1	8 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		咽喉頭内視鏡機器等の洗浄消毒を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室(耳鼻咽喉科)					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 清潔エリアと不潔エリアを別けることが出来る構造とすること。 ② 機器の設置を考慮した上で適切に作業台を設けること。 ③ 医療用シンクは、内視鏡の洗浄を考慮したサイズとすること。 ④ 医療用シンクは、2槽タイプ2箇所、1槽タイプ2箇所を設置する。 ⑤ 咽喉頭内視鏡20本を収納できる保管庫が設置できるよう計画する。 ⑥ 感染防止のため出入口は自動ドアとしフットスイッチを設ける。 ⑦ 洗浄機の音が診察に影響しないよう遮音に配慮した計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ・ 要 ○ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
50	外来部門	一般外来	看護師控室	65 ㎡	1	65 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外来部門の看護師控室。クラーク及び医療事務委託業者のスタッフも使用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	40人	最大在室者数	60人			
(3)設計上の留意点		① 外来各診療科からの動線に配慮して計画すること。 ② 出入口が患者動線から見えにくいように計画すること。 ③ 洗面器、家庭用シンクは、2台以上設置すること。 ④ 看護師の食事スペースにもなるため、臭気、声等が外部に漏れにくい構造とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
51	外来部門	化学療法外来	受付	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		化学療法外来の受付業務を行う。						
		隣接する室名	待合(化学療法)					
		近接する室名	外来化学療法室、説明室、スタッフルーム					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 車椅子や杖などの使用者に配慮した受付カウンターを設置する。 ② 患者の視認性に配慮するとともに、患者の出入りの管理ができる場所に配置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
52	外来部門	化学療法外来	外来化学療法室	360 ㎡	1	360 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		抗がん剤(点滴)による治療を行う部屋。						
		隣接する室名	処置室、準備室、診察室、説明室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	60人	最大在室者数	80人			
(3)設計上の留意点		① 10人を1単位とするユニット4ユニットで構成する。 ② 各ユニット間は、見通しの良い構造とし、ユニット間のスタッフの動線を確保する。 ③ 2ユニットに1か所以上、見通しの良い位置にスタッフコーナーを設ける。 ④ スタッフコーナーは、カウンター形式とし、電子カルテ機器等の設置を考慮して計画する。 ⑤ スタッフコーナーから待合の患者を呼び出せる患者呼び出し設備を設ける。 ⑥ リネン類の収納に配慮した器材収納スペース(15㎡程度)を適宜配置すること。 ⑦ 15㎡程度のスタッフルーム(職員便所を含む)を適宜配置すること。 ⑧ 治療用チェアの背面には医療ガス、テレビ端子、ナースコール等を設置する腰壁を設ける。 ⑨ 腰壁には、テレビ用アーム取り付けのための下地補強を行うこと。 ⑩ 腰壁は、スタッフが容易にユニット間を移動できるよう配慮して配置すること。 ⑪ プライバシー確保のため、治療用チェアごとにカーテンを設けること。 ⑫ 照明は留置針の確保、皮膚観察のため十分な照度を確保するとともに、 患者がリラックスできる環境を演出すること。 ⑬ 洗面器は、ユニットごとに2箇所及びスタッフコーナーに1ヶ所設置する。 ⑭ スタッフコーナーに薬局との連絡用インターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	・ 一般	○ 特殊 (設計上の留意点⑫による)			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (設計上の留意点⑫による)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	○ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
53	外来部門	化学療法外来	診察室	14 ㎡	1	14 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		化学療法実施前の診察を行う。						
		隣接する室名	外来化学療法室					
		近接する室名	準備室					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ② プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ④ スタッフコーナーと相互通話ができるインターホンを設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
54	外来部門	化学療法外来	処置室	62 ㎡	1	62 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		化学療法外来の処置室。 将来の外来化学療法室の拡張スペース。						
		隣接する室名	外来化学療法室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	15人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 将来、外来化学療法室の拡張スペース(10床)として利用することを考慮した計画とする。 ② 化学療法室及びホスピタルストリートから直接出入りできる扉を設けること。 ③ 化学療法室への改修時にナースコール、医療ガス等必要設備を容易に増設できるよう配慮する。 ④ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ⑤ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑥ ベッド搬送を考慮した出入口を計画すること。 ⑦ 将来、化学療法室として使用することを想定し、設備等は化学療法室と同等のものとする。 ⑧ 洗面器は2ヶ所設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	・ 一般	○ 特殊 (化学療法室と同等とする)			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (化学療法室と同等とする)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	○ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
55	外来部門	化学療法外来	説明室	10 ㎡	2	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		問診及び薬の副作用や今後の治療方針等の説明を行う。						
		隣接する室名	外来化学療法室					
		近接する室名	受付					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② パソコンを使用して対面で問診や説明が行えるレイアウトが可能な計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
56	外来部門	化学療法外来	準備室	18 ㎡	1	18 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		抗がん剤(点滴)の準備作業を行う。						
		隣接する室名	外来化学療法室					
		近接する室名	診察室、薬剤部					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 薬剤部との動線に配慮した計画を求めるが、同一フロアでなくてもよい。 ② 薬剤部とフロアが異なる場合には、専用階段及び搬送設備による動線を確保すること。 ③ ②で求める動線は、直接準備室内に繋がるよう計画すること。 ④ 薬局と相互通話可能なインターホンを設ける。 ⑤ 保冷用薬等の保管用冷蔵庫の設置を考慮した設備を計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ ダムウェーター		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
57	外来部門	化学療法外来	共用便所	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		化学療法外来に設ける患者及び職員が使用する便所。						
		隣接する室名	待合室					
		近接する室名	外来化学療法室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 男性用、女性用、車椅子用を適宜配置する。 ② 便所内に汚物処理設備を設ける。 ③ 点滴使用患者の利用にも配慮したゆとりある構造とすること。 ④ 男子用は、大便器1箇所・小便器3箇所以上、女子用は、大便器4箇所以上とする。 ⑤ カツラを使用している患者の利用に配慮し、洗面器には大きめの鏡と荷物台を設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		主出入口は扉のない計画とする。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
58	外来部門	化学療法外来	待合	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		化学療法外来の待合スペース。						
		隣接する室名	外来化学療法室、共用WC~~、採血待合~~					
		近接する室名	説明室					
(2)使用人数		平均在室者数	30人	最大在室者数	50人			
(3)設計上の留意点		① 患者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。 ② 診察室、処置室等に対して、プライバシーに配慮した椅子等の配置が出来るよう計画する。 ③ 待合室の一角に機器等の収納スペースを適宜設けること。 ④ 自動血圧計、体重計、パンフレットラック等の設置を考慮した計画とすること。 ⑤ 抗がん剤治療という性質上、暴露や感染予防のため、化学療法外来エリア全体を区画できるよう、入口には自動扉を設けて患者の出入りが管理できるよう計画する。 ⑥ 患者呼出表示モニターの設置に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
59	外来部門	地域医療連携室	地域医療連携室	52 ㎡	1	52 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		他病院からの紹介受付及び退院後の受入れ病院と連絡調整を行う。						
		隣接する室名	患者総合相談室・がん相談支援センター、予約センター					
		近接する室名	面談室、医事課					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① がん相談支援センターと一体的に計画する。 ② 床はフリーアクセスフロアとする。 ③ 机のほか、パソコン5台、プリンター1台、FAX1台等の設置を想定した計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
60	外来部門	がん相談支援センター	がん相談支援センター所長室	22 ㎡	1	22 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		がん相談支援センター所長の執務室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	診療局長室(事務局)					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
61	外来部門	がん相談支援センター	患者総合相談室・がん相談支援センター	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		看護師・医療ソーシャルワーカーによるがん患者・家族への情報提供と相談支援を行う。 入院患者やその家族と面談し退院支援、連絡調整業務を行う。また、がん情報コーナーのチラシや冊子の補充、図書・パソコン等の管理を行う。						
		隣接する室名	地域医療連携室					
		近接する室名	面談室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 地域医療連携室と一体的に計画する。 ② 床はフリーアクセスフロアとする。 ③ 机のほか、パソコン7台、プリンター2台、FAX1台等の設置を想定した計画とする。 ④ 室内に受付カウンターを設け患者側とスタッフ側に分け、患者側に患者専用の出入口を設ける。 ⑤ 患者側のスペースには、中待用の椅子が配置できるよう計画する。 ⑥ 受付カウンターは、プライバシーに配慮したパーテーションで3ブースに区画する。 ⑦ 受付カウンターは、患者が座って利用できる形状とする。 ⑧ 受付カウンターの端部には、スタッフが患者側へ移動できるよう出入口を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
62	外来部門	がん相談支援センター	面談室	10 ㎡	4	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		がん相談および栄養、食事、検査、薬剤、放射線治療相談等、外来の相談業務を行う。						
		隣接する室名	地域医療連携室、患者総合相談室・がん相談支援センター					
		近接する室名	予約センター					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 患者、家族等が入室する廊下側の扉と相談員用の出入り口を設ける。 相談員用の出入り口は、地域医療連携室から出入りできるよう計画する。 ③ 患者、家族が使用する扉は引き戸とし、車椅子での利用も想定した計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
63	外来部門	がん相談支援センター	緩和ケア室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		緩和ケアに特化した情報提供および相談を行う。 入院緩和ケアと在宅緩和ケアの円滑な移行を図る業務を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	地域医療連携室、患者総合相談室・がん相談支援センター、患者サロン					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② がん相談支援センターの相談室としても兼用できるよう配置する。						
(4)仕上材の留意点		壁面は、リラックスできる雰囲気となるよう、木目調または布地調のものを使用する。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
64	外来部門	がん相談支援センター	患者サロン	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者相互や病院との間でがん治療経験の情報交換を行う。						
		隣接する室名	がん情報コーナー					
		近接する室名	患者総合相談室・がん相談支援センター、緩和ケア室、エントランスホール					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① ゆったりとくつろぎながら情報交換が行えるよう配慮した空間を計画する。 ② 壁面をガラススクリーンとするなど、閉鎖的な空間とならないよう配慮すること。 ③ 複数のグループに分かれて情報交換が可能なテーブルレイアウトに配慮すること。 ④ 患者がリラックスできるよう、リクライニング式のソファーも複数設置することを想定する。 ⑤ 夜間等は、パイプシャッターなど、圧迫感のないもので閉鎖できるように計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	○ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
65	外来部門	がん相談支援センター	がん情報コーナー	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		がんに関するさまざまな情報を提供する。 展示パネルや各種パンフレット類、患者向けがん図書、患者用パソコンを設置する。また、患者向けDVDの視聴もできるスペース。						
		隣接する室名	患者サロン					
		近接する室名	患者総合相談室・がん相談支援センター、エントランスホール					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 情報提供のための展示パネルや小冊子、パンフレット、書籍用の棚の設置スペースを計画する。 ② 2台のパソコンによるインターネットの利用を想定し、設置スペースを計画する。 ③ 床はフリーアクセスフロアとする。 ④ 壁面をガラススクリーンとするなど、閉鎖的な空間とならないよう配慮すること。 ⑤ DVD視聴スペースには、リクライニング式のソファーも複数設置することを想定する。 ⑥ 夜間等は、パイプシャッターなど、圧迫感のないもので閉鎖できるように計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
66	外来部門	オーダーメイド医療相談室	ｵｰﾀﾞｰﾒｲﾄﾞ医療相談室	50 ㎡	1	50 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		個々の患者の状況をより詳細に把握し最適治療の提供（オーダーメイド医療）を図るため、各種試料収集、診療情報収集、遺伝子・蛋白の解析、保管、管理を行う。						
		隣接する室名	ﾒﾃﾞｨｶﾙｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 室内に、受付、待合スペース、資料及び試料の保管スペース、採血を行うためのスペースを設ける。 ② 採血を行うスペースは、2ブース設け、ブースごとに処置、面談スペースを確保する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
67	外来部門	オーダーメイド医療相談室	ﾒﾃﾞｨｶﾙｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ室	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		ｵｰﾀﾞｰﾒｲﾄﾞ医療相談の事務局						
		隣接する室名	ｵｰﾀﾞｰﾒｲﾄﾞ医療相談室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
68	外来部門	医事事務	医事課	180 ㎡	1	180 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医事職員の執務スペース及び患者対応スペース。						
		隣接する室名	総合受付・会計~~、ボランティア室~~					
		近接する室名	予約センター、地域医療連携室					
(2)使用人数		平均在室者数	35人	最大在室者数	40人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② エントランスホールに近接させて、「中央予約受付」、「入院予約受付」、「人間ドック受付」、「各種証明書発行」等の受付が行える窓口を設置する。 ③ 「入院予約受付」、「人間ドック受付」は、説明及び手続きを行うため、患者が座って利用できるブースタイプとして3ブース計画すること。 ④ 個人情報を多く取り扱う室であるため、セキュリティに配慮した計画とすること。 ⑤ 室内に、苦情対応を行うための遮音性に配慮した面談室を1室設けること。 ⑥ パソコン35台、プリンター10台、コピー機2台程度の設置を考慮した設備計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
69	外来部門	医事事務	総合受付・会計	110 ㎡	1	110 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外来診療受付及び会計事務を行う。						
		隣接する室名	医事課					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	30人	最大在室者数	40人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② スタッフが着席して応対することを前提としたカウンターを設ける。 ③ カウンターは、車いす利用者にも配慮した計画とすること。 ④ カウンターは、隔てを設け半ブース化するなど、隣の書類等が見えないよう配慮すること。 ⑤ カウンター内の情報端末等の画面が、カウンター外から見られないよう配置できる計画とする。 ⑥ カウンターは、オープンカウンターとするが、管理用シャッターの設置など セキュリティも確保できる構造とすること。 ⑦ 来院者への周知、案内、誘導等のための総合案内モニターを設置する。 ⑧ カウンターの位置や形状は、再来受付機や自動清算機を目視できるよう計画すること。 ⑨ カウンターは、総合案内・初診受付・再診受付・各種証明受付・会計計算窓口・支払窓口等 合計15ブースが設置できるよう計画すること。 ⑩ パソコン15台、プリンター10台、エンボスカード発行システム2台、患者呼び出しシステム 等の設置を考慮した設備計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
70	外来部門	医事事務	予約センター	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		電話による診療予約及び入院予約対応を行う。						
		隣接する室名	地域医療連携室					
		近接する室名	がん相談支援センター					
(2)使用人数		平均在室者数	7人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 電話8台、電子カルテ端末8台、ファクシミリ1台、プリンター2台程度の設置を考慮した設備計画を行うこと。						
(4)仕上材の留意点		電話での会話が聞き取りやすいよう、吸音性の高い仕上材を採用すること。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
71	外来部門	医事事務	レセプト審査室	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		診療報酬審査を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	25人	最大在室者数	30人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 電子カルテ端末3台、コピー機1台、プリンター2台程度の設置を考慮した						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
72	外来部門	医事事務	カルテ庫	350 ㎡	1	350 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		カルテの保管庫。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 複数個所に分散配置となってもよいが、医事事務の動線に配慮して計画すること。 ② 移動書架の設置を想定した積載荷重を見込むこと。 ③ 将来の用途変更に対応するため、給排水をバルブ止めにて適宜設けておくこと。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
73	外来部門	医事事務	病歴管理室	250 ㎡	1	250 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		入院患者のカルテを管理する。 承諾書等の紙媒体の電子化(スキャニング)を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		~~① 移動書架の設置を想定した積載荷重を見込むこと。~~ ① 臨床研究部に使用することを想定し、二重床及び給排水・電源設備を適宜設けること。 ② 将来の研究機器の設置を想定した積載荷重を見込むこと。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	~~・~~ ○ 給水	~~・~~ ○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
74	外来部門	医事事務	給湯室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医事課に併設する給湯室。						
		隣接する室名	医事課					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 流し台、吊戸棚、電磁調理器等を設置する。 ② 冷蔵庫、水屋の設置スペースを確保する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
75	外来部門	医事事務	倉庫	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		主として医事課が使用する倉庫。						
		隣接する室名						
		近接する室名	医事課					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 医事課からの動線に配慮した配置とするが、必ずしも同一フロアでなくてもよい。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
76	外来部門	医事事務	便所	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医事課隣接させて設ける患者及び職員が使用する便所。						
		隣接する室名	医事課					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 男子用、女子用を1室ずつ配置する。 ② 男子用は、大便器3箇所・小便器3箇所以上、女子用は、大便器3箇所以上とする。 ③ 荷物置き場を設置する。 ④ 使用中表示(表示錠)は、大きく見えやすいものとすること。 ⑤ 大便器ブースには、便座消毒液の置場を適切に設けること。 ⑥ 清掃道具の保管場所を適切に計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (人感センサー)					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
77	外来部門	医事事務	エントランスホール	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		エントランスホール兼医事課の待合スペース。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	人	最大在室者数	人			
(3)設計上の留意点		① 患者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。 ② 各種情報提供を行うための電光掲示版システムを設置すること。 ③ 自動うがい器を適切な場所に設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		区画が必要な場合のみ扉を設ける。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
101	病棟部門	一般病床	1床室(特室)	45 ㎡	2	90 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		1人用特別病室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 各看護単位の病床配分は、要求水準書を参照のこと。 ② 将来、4床室に改修することを考慮した計画とする。 ③ 1室当たりの面積45㎡には便所、洗面コーナート及びユニットバスを含む。 ④ ユニットバスは、出入口に段差のない構造とする。 ⑤ 扉開放時に直接室内が見えないよう出入口付近にカーテンを設置する。 ⑥ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ⑦ ⑥で示す壁面ユニットは、使用時以外は隠すことができるよう造作等の配慮を行うこと。 ⑧ 患者の衣類等の収納が可能な備え付けのベッドサイドユニットを設けること。 ⑨ 一般1床室よりもグレードの高い仕上、照明器具等を計画すること。 ⑩ 木調の内装材を使用するなど、落ち着いた雰囲気の演出を図ること。 ⑪ システムキッチンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (間接照明、処置灯、読書灯、フットライト)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (WC・ｼｬﾜｰ室は全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
102	病棟部門	一般病床	1床室	20 ㎡	167	3340 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		1人用病室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 各看護単位の病床配分は、要求水準書を参照のこと。 ② 1室当たりの面積20㎡にはトイレシャワーユニット及び洗面コーナーを含む。 ③ トイレシャワーユニットは、出入口に段差のない構造とする。 ④ 1看護単位に1室、感染症対策用として陰陽圧切替え可能な部屋を設ける。 ⑤ 扉開放時に直接室内が見えないよう出入口付近にカーテンを設置する。 ⑥ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ⑦ ベッドの出し入れが容易に行える出入り口の幅を確保すること。 ⑧ 患者の衣類等の収納が可能な備え付けのベッドサイドユニットを設けること。 ⑨ 耳鼻咽喉科、泌尿器科、婦人科病棟の各2室には、脱臭装置を設置すること。 ⑩ 感染症対策用の室は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第38条第2項の規定に基づく厚生労働大臣の定める感染症指定機関の基準」(告示)に示される「第2種病室」の基準に準じた仕様とすること。 「第2種病室」の基準は、『感染症指定医療機関の施設基準に関する手引きについて「厚生労働省健康局結核感染症課長通知」』を参照のこと。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (間接照明、処置灯、読書灯、フットライト)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	○ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (WC・シャワー室は全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
103	病棟部門	一般病床	4床室	45 ㎡	60	2700 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		4人用病室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 各看護単位の病床配分は、要求水準書を参照のこと。 ② 1室当たりの面積45㎡には便所及び洗面コーナーを含む。 ただし、便所分の面積は4床室専用共用トイレとして別途、4床室に近接して室外に設ける。 ③ ベッド廻りには、カーテンを設置する。 ④ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ⑤ 室の一画に清潔リネン、使用済みリネンを収納する戸棚を設けること。 ⑥ 耳鼻咽喉科、泌尿器科、婦人科病棟の各2室には、脱臭装置を設置すること。 ⑦ 患者の衣類等の収納が可能な備え付けのベッドサイドユニットを設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （間接照明、処置灯、読書灯、フットライト）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
104	病棟部門	一般病床	4床室用便所	4床室に含む	適宜	4床室に含む

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		4床室患者用共用便所として使用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名	4床室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位当たり男性用1か所以上、女性用1か所以上、車いす用1か所を配置する。 ② 出入口が病室に面しないよう配慮する。 ~~③ 汚物処理室を隣接させて設ける。~~ ~~④ 自動蓄尿装置の設置スペースを確保する。~~ ~~⑤ 汚物処理室には、尿器便器洗浄機の設置スペースを確保する。~~						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		主出入口は扉のない計画とする。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	~~○~~ ・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
105	病棟部門	一般病床	観察室1床室(HCU個室2室含む)	28 ㎡	16	448 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		重篤患者の治療、観察に使用。 心電図、人工呼吸器、透析、輸血ポンプ等の機器を設置し、急変時には複数医療者が同時に処置を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	スタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 各看護単位の病床配分は、要求水準書を参照のこと。 ② 1室当たりの面積28㎡にはトイレシャワーユニット及び洗面コーナーを含む。 ③ トイレシャワーユニットは、出入口に段差のない構造とする。 ④ 扉開放時に直接室内が見えないよう出入口付近にカーテンを設置する。 ⑤ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ⑥ 患者の衣類等の収納が可能な備え付けのベッドサイドユニットを設けること。 ⑦ 各看護単位に1室は、感染症対策用病室として整備する。 ⑧ 感染症対策用とする部屋は前室を設け、陰陽圧切替え可能な空調設備とする。 ⑨ 感染症対策用病室の前室は、病室側と廊下側の扉が同時に開放しない構造とする。 ⑩ 感染症対策用病室は、空気清浄度をVとする。 ⑪ 外壁に取りつくサッシは全てブラインド内蔵機密サッシとする。 ⑫ 感染症対策用病室は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第38条第2項の規定に基づく厚生労働大臣の定める感染症指定機関の基準」(告示)に示される「第1種病室」の基準に準じた仕様とすること。 「第1種病室」の基準は、『感染症指定医療機関の施設基準に関する手引きについて「厚生労働省健康局結核感染症課長通知」』を参照のこと。(排水系統は、他の感染系排水処理槽と兼用でも可とする。)						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			○ 医療接地等 (等電位・非接地)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (間接照明、処置灯、読書灯、フットライト)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅲ(一般)、V(感染症)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	○ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (WC・ｼｬﾜｰ室は全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ・ 要 ○ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
106	病棟部門	一般病床	観察室2床室	30 ㎡	8	240 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		重篤患者の治療、観察に使用。 医療機器を必要としないが、頻回の観察が必要な患者に使用。						
		隣接する室名						
		近接する室名	スタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 各看護単位の病床配分は、要求水準書を参照のこと。 ② 1室当たりの面積30㎡にはトイレシャワーユニット及び洗面コーナーを含む。 ③ トイレシャワーユニットは、出入口に段差のない構造とする。 ④ ベッド廻りには、カーテンを設置する。 ⑤ 扉開放時に直接室内が見えないよう出入口付近にカーテンを設置する。 ⑥ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ⑦ 患者の衣類等の収納が可能な備え付けのベッドサイドユニットを設けること。 ⑧ 外壁に取りつくサッシは全てブラインド内蔵機密サッシとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （間接照明、処置灯、読書灯、フットライト）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （WC・ｼｬﾜｰ室は全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
107	病棟部門	一般病床	HCU（3床室）	50 ㎡	1	50 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		HCUとして使用する3人用病室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	スタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 各看護単位の病床配分は、要求水準書を参照のこと。 ② 将来的な病棟構成の変更に対応するため、トイレシャワーユニットが設置できるよう設備、構造を計画しておくこと。 ③ ベッド廻りには、カーテンを設置する。 ④ 扉開放時に直接室内が見えないよう出入口付近にカーテンを設置する。 ⑤ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ⑥ 患者の衣類等の収納が可能な備え付けのベッドサイドユニットを設けること。 ⑦ 室内に2㎡程度の汚物処理コーナーを設ける。 ⑧ 外壁に取りつくサッシは全てブラインド内蔵機密サッシとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （間接照明、処置灯、読書灯、フットライト）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
108	病棟部門	一般病床	スタッフステーション	66 ㎡	11	726 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医師、看護師、薬剤師、栄養士、クラーク等のワークエリア。(診療記録の確認、投薬・注射の準備・手配など)						
		隣接する室名	処置室、休憩室、仮眠室					
		近接する室名	~~1床室、~~観察室、デイルーム、HCU、CCU					
(2)使用人数		平均在室者数	8人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に1室設ける。看護単位の構成は要求水準書を参照のこと。 ② 車椅子等の利用に配慮したオープンカウンターを設置する。 ③ 患者の個人情報等の保護に配慮した計画とする。 ④ 衛生材料・薬品等の収納スペースを確保する。 ⑤ 医師が読影、記録を行うためのスペースを確保する。 ⑥ 観察用モニター、ナースコール親機等が効率よく機能的に配置できるよう計画する。 ⑥ 観察用モニター、ナースコール親機等が効率よく機能的に配置できるよう計画する。 ⑦ 処置室と隣接させて計画し、直接出入りできる扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		扉は不要。効率的にスタッフが出入りできるよう幅120cm程度の出入り口を適宜設ける。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ 搬送システム		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
109	病棟部門	一般病床	休憩室	17 ㎡	11	187 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		看護師の休憩室。クラークも使用する。						
		隣接する室名	スタッフステーション、処置室、仮眠室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に1室設ける。 ② 休憩室内から出入りできるスタッフ用トイレを設ける。 ③ 食事スペース及び職員用貴重品ロッカーの設置スペースを考慮した計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
110	病棟部門	一般病床	仮眠室	10 ㎡	11	110 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		準夜及び深夜勤務者の仮眠場所。						
		隣接する室名	スタッフステーション、休憩室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に1室設ける。 ② 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ 予備寝具(リネン等)の収納スペースを確保する。 ④ 休憩室との一体的な使用を考慮する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
111	病棟部門	一般病床	処置室	25 ㎡	22	550 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		入院患者の処置を行う。						
		隣接する室名	スタッフステーション、休憩室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に2室設ける。 ② 2室のうち1室は清潔処置用とし、もう1室は洗浄等の不潔処置用として計画する。 ③ 清潔処置用の室は、空気清浄度をⅢとし、陽圧管理できる空調設備とする。 ④ 不潔処置用の室には、汚物流しを設置する。 ⑤ プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ⑥ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑦ スタッフステーションから廊下を介さず出入りできる扉を設けること。 ⑧ 耳鼻咽喉科病棟には、診断ユニットが設置できるよう計画すること。 ⑨ 婦人科病棟は、診察ベッドの配置を考慮して計画すること。 ⑩ 耳鼻咽喉科、婦人科以外の病棟は、処置ベッドの配置を考慮して計画すること。 ⑪ 消化器外科、呼吸器外科、婦人科、泌尿器科、耳鼻咽喉科の病棟には、脱臭装置を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	○ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
112	病棟部門	一般病床	説明室	10 ㎡	22	220 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者・家族への説明や相談用の個室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	スタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に2室設ける。 ② 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
113	病棟部門	一般病床	食堂・デイルーム	60 ㎡	10	600 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者・家族の談話スペース。						
		隣接する室名	配膳室、湯沸、WC(一般)					
		近接する室名	スタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	8～20人	最大在室者数	40人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に1室を原則とするが、平面構成により分散配置も検討すること。 ② 分散配置する場合には、1看護単位当たりの合計面積を60㎡程度とする。 ③ 隣接する看護単位のデイルームを一体的に計画するなど空間を有効に活用できるよう配慮する。 ④ スタッフステーションから管理しやすい位置に配置する。 ⑤ 眺望の良い位置に配置するなど、環境に配慮した計画とすること。 ⑥ 車椅子対応の電話ボックスを隣接又は近接させて設けること。 ⑦ 自動販売機及びゴミ容器の設置スペースを適切に設けること。 ⑧ 患者のアメニティに配慮した内装とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		○ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
114	病棟部門	一般病床	食堂・デイルーム（緩和ケア設置病棟）	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者・家族の談話スペース。						
		隣接する室名	配膳室、湯沸、WC（一般）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5～15人	最大在室者数	27人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に1室を原則とするが、平面構成により分散配置も検討すること。 ② 分散配置する場合には、1看護単位当たりの合計面積を60㎡程度とする。 ③ 隣接する看護単位のデイルームを一体的に計画するなど空間を有効に活用できるよう配慮する。 ④ スタッフステーションから管理しやすい位置に配置する。 ⑤ 眺望の良い位置に配置するなど、環境に配慮した計画とすること。 ⑥ 車椅子対応の電話ボックスを隣接又は近接させて設けること。 ⑦ 自動販売機及びゴミ容器の設置スペースを適切に設けること。 ⑧ 患者のアメニティに配慮した内装とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		○ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽 ・ 2槽 ○ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
115	病棟部門	一般病床	家族控室	15 ㎡	11	165 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		家族の付き添いを要する患者のため、日夜問わず家族が待機できる部屋。						
		隣接する室名						
		近接する室名	デイルーム					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に1室設ける。 ② 机、長椅子、ベッドの設置を考慮した計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
116	病棟部門	一般病床	配膳室	13 ㎡	6	78 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		配膳車の待機スペース。軽微な調理・洗浄も行う。						
		隣接する室名	食堂・デイルーム					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位当たり48膳分の温冷蔵配膳車が待機できるよう計画する。 ② 配膳用エレベーターに近接させて計画すること。 ③ 動線に配慮した上で、隣接する看護単位の配膳室を一体的に計画することも可とする。 ④ 便所、汚物処理室等不潔ゾーンと近接しないよう配慮する。 ⑤ 出入口の施錠管理など、安全管理に配慮した計画とすること。 ⑥ 下膳車の待機スペースを考慮した計画とすること。 ⑦ 温冷配膳車2台分の電源設備を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽 ・ 2槽 ○ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
117	病棟部門	一般病床	便所（一般）	15 ㎡	12	180 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		入院患者だけではなく家族・見舞客等も使用できる便所。						
		隣接する室名						
		近接する室名	デイルーム					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位当たり男性用1か所、女性用1か所を配置する。 ② 出入口が配膳室の出入口と近接しないよう配慮する。 ③ 動線に配慮した上で、隣接する看護単位のWCを一体的に計画することも可とする。 ~~④ 蓄尿装置、ポータブル便器棚の設置場所を設ける。~~						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		主出入口は扉のない計画とする。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
118	病棟部門	一般病床	車椅子用便所	7 ㎡	11	77 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		車椅子対応の便所。						
		隣接する室名						
		近接する室名	デイルーム					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位当たり1か所配置する。 ② 大阪府福祉のまちづくり設計マニュアルに準じた計画とする。 ③ オストメイト対応の多目的便所として計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				○ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		○ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
119	病棟部門	一般病床	浴室	16 ㎡	20	320 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		緩和ケアを併設する一般病棟以外の10看護単位に設置する入院患者用の浴室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 一般病棟1看護単位当たり男性用1か所、女性用1か所を配置する。。 ② 脱衣室(6㎡程度)を含む。 ③ 出入口は段差のない構造とする。 ④ 浴室は、シャワーのみとし、浴槽は設けない。 ⑤ 患者、見舞客等の動線と交錯しない場所に設置することが望ましい。 ⑥ 介助者が介助しやすいよう配慮した計画とすること。 ⑦ 脱衣室には、遠赤外線ヒーターを設置すること。						
(4)仕上材の留意点		床材は滑らない材質とすること。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (防湿)					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
120	病棟部門	一般病床	湯沸室	5 ㎡	11	55 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		スタッフが使用する湯沸室。						
		隣接する室名	食堂・デイルーム					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に1室設ける。 ② 動線に配慮した上で、隣接する看護単位の湯沸室を一体的に計画することも可とする。 ③ システムキッチンを設置し、コンロは電磁調理器とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
121	病棟部門	一般病床	洗濯	9 ㎡	11	99 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		入院患者及び職員が使用する洗濯室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に1室設ける。 ② 患者用コインランドリー(4.5kg程度の洗濯機＋乾燥機)2セット以上及び職員用の業務用洗濯機 (5.0kg程度)＋乾燥機1セットを設置可能な計画とする。 ③ バスマット等を乾燥させるためのフックを設置する。 ④ 洗剤等を安全に収納できる戸棚を設ける。 ⑤ 陶器製の洗濯流しを設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	○ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
122	病棟部門	一般病床	器材室	20 ㎡	11	220 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		リネン類、衛生材料及び医療機器を保管するスペース。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に20㎡程度とするが、病棟内に分散配置してもよい。 ただし、CCU設置病棟においては、一般病棟用10㎡程度、CCU用10㎡程度を計画する。 ② リネン類、衛生材料と医療機器の保管スペースは明確に区画すること。 ③ 医療機器を保管するスペースには、充電用のコンセントを適切に設け、輸液ポンプ、シリンジポンプの充電用保管棚(幅90cm、奥行き40cm程度)の設置スペースを確保する。 ④ 器材室は、全て施錠できるよう計画すること。 ⑤ 器材の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
123	病棟部門	一般病床	倉庫	25 ㎡	11	275 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		ストレッチャー、車椅子、点滴用器材、医療カート等の保管スペース。 ストレッチャー2台、車椅子5台、カート2台、点滴スタンド5台、歩行器5台程度の収納を想定している。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に25㎡程度とするが、病棟内に分散配置してもよい。 ただし、CCU設置病棟においては、一般病棟用15㎡程度、CCU用10㎡程度を計画する。 ② 分散配置する場合には、収納する機器等のサイズに配慮すること。 ③ 倉庫は、全て施錠できるよう計画すること。 ④ 物品の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
124	病棟部門	一般病床	カンファレンス室	15 ㎡	11	165 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医師、看護師、医療スタッフが治療方針の討議を行う。1室はCCUと兼用。						
		隣接する室名						
		近接する室名	スタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	5～6人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に1室設ける。 ② 机のほか、白板、スクリーン、シャーカステン、資料棚の配置を考慮して計画する。 ③ 患者、見舞客等の動線と交錯しない場所に設置することが望ましい。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
125	病棟部門	一般病床	特殊浴室	32 ㎡	2	64 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		入院患者用の機器式浴槽を設置する部屋。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2～4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 緩和ケア病床及び脳外科病棟に設置する。 ② 出入口は段差のない構造とする。 ③ 患者、見舞客等の動線と交錯しない場所に設置することが望ましい。 ④ 室面積には、脱衣室（6㎡程度）を含む。 ⑤ 脱衣室、浴室に遠赤外線ヒーターを設置する。 ⑥ リフト式の全面介助可能な設備を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （防湿）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ・ 夜間有 ○ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	○ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
126	病棟部門	一般病床	大浴室	30 ㎡	2	60 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		入院患者用の大浴室。緩和ケア病床に近接させて設けるが一般病棟の患者も使用する。個浴室2室で構成する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 男性用個浴室1室、女性用個浴室1室を配置し、それぞれ浴槽を設ける。 ② 室面積には脱衣室を含むものとし、浴室ごとに分けて設ける。 ③ 緩和ケア病床に近接して設けるが、他の病棟からの動線にも配慮する。 ④ 患者、見舞客等の動線と交錯しない場所に設置することが望ましい。 ⑤ 各脱衣室、特殊浴室に遠赤外線ヒーターを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （防湿）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
127	病棟部門	一般病床	研修室	21 ㎡	6	126 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		看護学生や他病院の看護師の研修(実習)に使用。						
		隣接する室名						
		近接する室名	スタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	6～10人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 2看護単位(病棟1フロア)に1室設ける。 ② 患者、見舞客等の動線と交錯しない場所に設置することが望ましい。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
128	病棟部門	一般病床	CCU（1床室）	20 ㎡	4	80 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		CCUとして使用する1人用病室。循環器内科病棟に設置する。						
		隣接する室名						
		近接する室名	CCU当直室、CCU器材室、CCUスタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 各看護単位の病床配分は、要求水準書を参照のこと。 ② 1室当たりの面積20㎡にはトイレシャワーユニット及び洗面コーナーを含む。 ③ 扉開放時に直接室内が見えないよう出入口付近に移動式パーテーションが設置できるよう計画する。 ④ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ⑤ 患者の衣類等の収納が可能な備え付けのベッドサイドユニットを設けること。 ⑥ 患者の状態によりベッドの位置や向きを変えるため、ナースコールはベッド両サイド及び天井に設ける。 ⑦ 外壁に取り付く窓はすべてブラインド内蔵気密サッシとする。 ⑧ シーリングコラムを設置すること。 ⑨ コンセントは、1室あたり8口以上設けること。 ⑩ 出入口は、ベッド両サイドに介助者がついた形で出入りできるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （間接照明、処置灯、読書灯、フットライト）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：24℃ 50%、暖房時：25℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	○ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	○ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
129	病棟部門	一般病床	CCU（1床室）大	25 ㎡	2	50 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		CCUとして使用する1人用病室。循環器内科病棟に設置する。 人工呼吸器や補助循環（IABP、PCPS、透析）などの機器が装着されている場合や、急変の可能性の高い場合、危険行為が見られる場合などの重症患者に対して使用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名	CCU当直室、CCU器材室、CCUスタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 各看護単位の病床配分は、要求水準書を参照のこと。 ② 1室当たりの面積25㎡にはトイレシャワーユニット及び洗面コーナーを含む。 ③ 扉開放時に直接室内が見えないよう出入口付近に移動式パーテーションが設置できるよう計画する。 ④ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ⑤ 患者の衣類等の収納が可能な備え付けのベッドサイドユニットを設けること。 ⑥ 患者の状態によりベッドの位置や向きを変えるため、ナースコールはベッド両サイド及び天井に設ける。 ⑦ 外壁に取り付く窓はすべてブラインド内蔵気密サッシとする。 ⑧ シーリングコラムを設置すること。 ⑨ コンセントは、1室あたり8口以上設けること。 ⑩ 出入口は、ベッド両サイドに介助者がついた形で出入りできるよう計画すること。 ⑪ ECGモニター、SPO2モニター、ビジレオモニター、大動脈ラインモニター等多くのモニター類を配置することを考慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （間接照明、処置灯、読書灯、フットライト）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：24℃ 50%、暖房時：25℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	○ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	○ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
130	病棟部門	一般病床	CCU当直室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		CCUスタッフの当直室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	1床室(CCU)					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① CCUエリア内、1床室(CCU)に近接させて設ける。 ② 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ 予備寝具(リネン等)の収納スペースを確保する。 ④ 室内から出入りできる便所を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
131	病棟部門	一般病床	CCUスタッフステーション（モニター監視室）	22 ㎡	1	22 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医師、看護師、薬剤師、栄養士、クラーク等のワークエリア。（診療記録の確認、投薬・注射の準備・手配など）						
		隣接する室名						
		近接する室名	1床室（CCU）					
(2)使用人数		平均在室者数	2～4人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① CCUエリア内、1床室（CCU）に近接させて設ける。 ② 患者の個人情報等の保護に配慮した計画とする。 ③ 医師が読影、記録を行うためのスペースを確保する。 ④ 観察用モニター（ECGモニター）、ナースコール親機等が効率よく機能的に配置できるよう計画する。（ECGモニターとパソコン5台を壁際に並べて配置できるよう考慮する。） ⑤ 室内から出入りできる職員用便所を設ける。 ⑥ インターホンは、CCUエリア出入り口と相互通話できるものとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
132	病棟部門	一般病床	CCU用汚物処理室	4 ㎡	1	4 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		汚物の処理、感染性廃棄物等の処理集積を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	1床室(CCU)、CCU器材室、CCUスタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① CCUエリア内、1床室(CCU)に近接させて設ける。 ② ポータブルトイレ3台程度を収納できる棚を設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (人感センサー)					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
133	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	サテライト薬局	18 ㎡	1	18 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		抗がん剤治療患者等に対する処方の迅速化・効率化を図るために設置。薬剤師による患者指導も行う。 サテライト薬局内で抗がん剤のミキシングを行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 血液・化学療法科病棟と同フロアに設ける。 ② 抗がん剤のミキシングを行うため、完全外部排気型安全キャビネットを設置する。 ③ 注射薬無菌調製のためのクリーンベンチを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:25℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		○ 単独系統		○ その他 (安全ｷｬﾋﾞﾈｯﾄは全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ 搬送システム		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
134	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	1床室(BS2)	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		1人用病室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 1室当たりの面積20㎡にはトイレシャワーユニット及び洗面コーナーを含む。 ② トイレシャワーユニットは、出入口に段差のない構造とする。 ③ 扉開放時に直接室内が見えないよう出入口付近にカーテンを設置する。 ④ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ⑤ ベッドの出し入れが容易に行える出入り口の幅を確保すること。 ⑥ 患者の衣類等の収納が可能な備え付けのベッドサイドユニットを設けること。 ⑦ WHOの「実験室バイオセーフティー指針第3版」に規定するBSレベル2の基準を満たすことができるよう適切に計画すること。 (「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令 」に定めるP2に相当) ⑧ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (間接照明、処置灯、読書灯、フットライト)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	○ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅲ(NASA基準クラス100,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	○ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (WC・ｼｬﾜｰ室は全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
135	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	品質管理室(P2)	8 ㎡	1	8 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		治療に用いる細胞や遺伝子治療薬の品質を検定し、管理する部屋。						
		隣接する室名	更衣室(2)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 専門業者のユニットにより構築する。 ② 廊下側の壁面に見学用ガラス窓(ブラインド内蔵)を設ける。 ③ 完全外部排気型安全キャビネットを設置する。 ④「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P2の基準を満たすこと。 ⑤ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (紫外線滅菌灯)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅲ(NASA基準クラス100,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (安全ｷｬﾋﾞﾈｯﾄは全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	○ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
136	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	管理室	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医師、看護師等のワークエリア。						
		隣接する室名						
		近接する室名	更衣室(1)(2)、ボンベ庫					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 専門業者のユニットにより構築する。 ② 前室を設ける。 ③ 先進医療エリアの全ての観察カメラの映像を監視できるモニターを設置する。 ④ モニターは録画機能付きとする。 ⑤ 廊下側の壁面に見学用ガラス窓(ブラインド内蔵)を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	・ ローカル	・ リモコン	○ その他 (作業台でON、OFF、調光を行う。)				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
137	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	ボンベ庫	3 ㎡	1	3 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		液体窒素やCO2ガスボンベを設置する。						
		隣接する室名	管理室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	0人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① 専門業者のユニットにより構築する。 ② 細胞調整室、ベクター・核酸調整室へのCO2ガス配管を設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
138	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	更衣室(1)	8 ㎡	1	8 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		管理室から清潔エリアに入室するための更衣室。						
		隣接する室名	管理室、細胞保存室(P1)、サプライ室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 専門業者のユニットにより構築する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (紫外線殺菌灯)					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
139	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	更衣室(2)	3 ㎡	1	3 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		管理室から品質管理室に入室するための更衣室。						
		隣接する室名	管理室、品質管理室(P2)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 専門業者のユニットにより構築する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (紫外線殺菌灯)					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
140	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	サプライ室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		器材、試薬等を保管、管理するための部屋。						
		隣接する室名	更衣室(1)、細胞保存室(P1)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 専門業者のユニットにより構築する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (紫外線殺菌灯)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
141	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	細胞保存室(P1)	13 ㎡	1	13 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		採取した細胞や治療用の細胞を保管する。						
		隣接する室名	サプライ室、更衣室(1)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 専門業者のユニットにより構築する。 ② 「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P1の基準を満たすこと。 ③ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (紫外線殺菌灯)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
142	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	前室(クリーン廊下)	8 ㎡	1	8 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		サプライ室、細胞調整保存室、細胞調整室、ベクター調整室をつなぐ前室。 クリーン度管理のための廊下。						
		隣接する室名	サプライ室、細胞保存室(P1)、細胞調整室(P2)、ベクター・核酸調整室(P2)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 専門業者のユニットにより構築する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (紫外線殺菌灯)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
143	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	検査・処置室(BS2)	13 ㎡	1	13 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査・処置を行う。						
		隣接する室名	細胞調整室(P2)、ベクター・核酸調整室(P2)、アフェレーシス室(BS2)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 専門業者のユニットにより構築する。 ② プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ④ 廊下側の壁面に見学用ガラス窓(ブラインド内蔵)を設ける。 ⑤ WHOの「実験室バイオセーフティー指針第3版」に規定するBSレベル2の基準を満たすことができるよう適切に計画すること。 (「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令 」に定めるP2に相当) ⑥ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (紫外線殺菌灯)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
144	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	細胞調整室(P2)	18 ㎡	1	18 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		がんの遺伝子治療、免疫細胞療法、再生医療に使用する細胞などの生物医薬品を無菌的に製造し、投薬可能な状態に調整する部屋。						
		隣接する室名	検査・処置室(BS2)、アフェレーシス室(BS2)、前室(クリーン廊下)					
		近接する室名	細胞保存室(P1)、ベクター・核酸調整室(P2)					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 専門業者のユニットにより構築する。 ② 検査処置室及びアフェレーシス室との間にガラス窓を設ける。 ③ ボンベ室からCO2配管を設置する。 ④「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P2の基準を満たすこと。 ⑤ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (紫外線殺菌灯)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	○ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
145	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	ベクター・核酸調整室（P2）	18 ㎡	1	18 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		がんの遺伝子治療、免疫細胞療法、再生医療に使用するベクターや核酸医薬など生物医薬品を無菌的に製造し、投薬可能な状態に調整する部屋。						
		隣接する室名	細胞調整室（P2）、アフェレーシス室（BS2）、前室（クリーン廊下）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 専門業者のユニットにより構築する。 ② アフェレーシス室との間にガラス窓を設ける。 ③ ボンベ室からCO2配管を設置する。 ④「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P2の基準を満たすこと。 ⑤ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈（PH調整）してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 （UPS）			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 （紫外線殺菌灯）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	○ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
146	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	アフェレーシス室(BS2)	18 ㎡	1	18 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		採血した血液から不必要な成分等を除去し、再度患者自身に輸注する処置を行う。						
		隣接する室名	細胞保存室(P1)、ベクター・核酸調整室(P2)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 専門業者のユニットにより構築する。 ② WHOの「実験室バイオセーフティー指針第3版」に規定するBSレベル2の基準を満たすことができるよう適切に計画すること。 (「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令 」に定めるP2に相当) ③ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (紫外線殺菌灯)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
147	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	器材室	11 ㎡	1	11 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		処置、検査、患者の搬送等に必要な医療用品、試器材の保管スペース。						
		隣接する室名	検査・処置室(BS2)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 専門業者のユニットにより構築する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (紫外線殺菌灯)					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
148	病棟部門	特殊病棟(先進医療)	空調機械室	14 ㎡	1	14 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		先進医療専用の空調機械室。 空調や清浄度管理のための機械、配電盤等を設置。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点								
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
149	病棟部門	特殊病棟(人間ドック)	1床室	20 ㎡	5	100 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		1人用病室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	ドックロビー、ドック説明室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 1室当たりの面積20㎡にはトイレバスユニット及び洗面コーナーを含む。 ② トイレバスユニットは、出入口に段差のない構造とする。 ③ 扉開放時に直接室内が見えないよう出入口付近にカーテンを設置する。 ④ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ⑤ ベッドの出し入れが容易に行える出入り口の幅を確保すること。 ⑥ 患者の衣類等の収納が可能な備え付けのベッドサイドユニットを設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （間接照明、処置灯、読書灯、フットライト）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 （WC・ｼｬﾜｰ室は全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
150	病棟部門	特殊病棟(人間ドック)	ドック説明室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		人間ドック受診者への説明を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	1床室(人間ドック)、ドックロビー					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
151	病棟部門	特殊病棟(人間ドック)	ドックロビー	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		人間ドック受診者の待合・談話スペース。						
		隣接する室名						
		近接する室名	1床室(人間ドック)、ドック説明室					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 受診者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
152	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	1床室	20 ㎡	6	120 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		1人用病室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 1室当たりの面積20㎡にはトイレシャワーユニット及び洗面コーナーを含む。 ② トイレシャワーユニットは、出入口に段差のない構造とする。 ③ 扉開放時に直接室内が見えないよう出入口付近にカーテンを設置する。 ④ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ⑤ ベッドの出し入れが容易に行える出入り口の幅を確保すること。 ⑥ 患者の衣類等の収納が可能な備え付けのベッドサイドユニットを設けること。 ⑦ 洗面器に滅菌水精製装置を設置し、無菌管理料算定可能な病室とする。 ⑧ 移動式ベッドアイソレーターを設置した場合でも、適切な温度環境が保てるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （間接照明、処置灯、読書灯、フットライト）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 （WC・ｼｬﾜｰ室は全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
153	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	1床室(無菌室)	34 ㎡	6	204 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		無菌状態を保つことが出来る1人用病室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 面会用通路を設ける。 ② 無菌病室が接する廊下は、空気清浄度を維持するため、他の廊下と前室を介して区画する。 ③ 無菌室の出入り口には前室を設け、洗面器及び流し台を設置する。 ④ シャワー設備、トイレを備えた無菌ユニットを設置する。 ⑤ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (間接照明、処置灯、読書灯、フットライト)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅰ(NASA基準クラス100同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
154	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	4床室	45 ㎡	4	180 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		4人用病室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	14人			
(3)設計上の留意点		① 1室当たりの面積45㎡には便所及び洗面コーナーを含む。 ただし、便所分の面積は4床室専用共用トイレとして別途、4床室に近接して室外に設ける。 ② ベッド廻りには、カーテンを設置する。 ③ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ④ 4床室専用共用トイレは、1看護単位当たり男性用1か所、女性用1か所を配置する。 ⑤ 4床室専用共用トイレは、出入口が病室に面しないよう配慮する。 ⑥ 洗面器に滅菌水精製装置を設置し、無菌管理料算定可能な病室とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （間接照明、処置灯、読書灯、フットライト）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
155	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	観察室1床室	28 ㎡	2	56 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		重篤患者の治療、観察に使用。 心電図、人工呼吸器、透析、輸血ポンプ等の機器を設置し、急変時には複数医療者が同時に処置を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	スタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 1室当たりの面積28㎡にはトイレシャワーユニット及び洗面コーナーを含む。 ② トイレシャワーユニットは、出入口に段差のない構造とする。 ③ 扉開放時に直接室内が見えないよう出入口付近にカーテンを設置する。 ④ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ⑤ 1室は、陰陽圧切替のできる感染症対応室とする。 ⑥ 洗面器に滅菌水精製装置を設置し、無菌管理料算定可能な病室とする。 ⑦ 移動式ベッドアイソレーターを設置した場合でも、適切な温度環境が保てるよう計画する。 ⑧ 感染症対策用病室は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第38条第2項の規定に基づく厚生労働大臣の定める感染症指定機関の基準」(告示)に示される「第1種病室」の基準に準じた仕様とすること。 「第1種病室」の基準は、『感染症指定医療機関の施設基準に関する手引きについて「厚生労働省健康局結核感染症課長通知」』を参照のこと。(排水系統は、他の感染系排水処理槽と兼用でも可とする。)						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			○ 医療接地等 (等電位・非接地)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (間接照明、処置灯、読書灯、フットライト)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	○ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (WC・シャワー室は全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
156	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	スタッフステーション	66 ㎡	1	66 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医師、看護師、薬剤師、栄養士、クラーク等のワークエリア。(診療記録の確認、投薬・注射の準備・手配など)						
		隣接する室名	処置室、休憩室、仮眠室					
		近接する室名	1床室、観察室、デイルーム					
(2)使用人数		平均在室者数	14人	最大在室者数	25人			
(3)設計上の留意点		① 車椅子等の利用に配慮したオープンカウンターを設置する。 ② 患者の個人情報等の保護に配慮した計画とする。 ③ 衛生材料・薬品等の収納スペースを確保する。 ④ 医師が読影、記録を行うためのスペースを確保する。 ⑤ 観察用モニター、ナースコール親機等が効率よく機能的に配置できるよう計画する。 ⑥ モニターは、心電図1台、テレビモニター2台程度を想定する。 ⑦ 処置室と隣接させて計画し、直接出入りできる扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ 搬送システム		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
157	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	休憩室	17 ㎡	1	17 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		看護師の休憩室。クラークも使用する。						
		隣接する室名	スタッフステーション、処置室、仮眠室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	8人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① スタッフ用トイレを隣接して設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
158	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	仮眠室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		準夜及び深夜勤務者の仮眠場所。						
		隣接する室名	スタッフステーション、休憩室					
		近接する室名	~~スタッフステーション~~					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 予備寝具(リネン等)の収納スペースを確保する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
159	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	処置室	25 ㎡	2	50 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		入院患者の処置を行う。						
		隣接する室名	スタッフステーション、休憩室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 2室のうち1室は清潔処置用とし、もう1室は洗浄等の不潔処置用として計画する。 ② プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ④ スタッフステーションから廊下を介さず出入りできる扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	○ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
160	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	説明室	10 ㎡	2	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者・家族への説明や相談用の個室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	スタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
161	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	幹細胞採取保管室	48 ㎡	1	48 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		採取した幹細胞(白血病等の治療や再生医療の研究に必要な細胞)を保管する部屋。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 液体窒素タンク付き超低温フリーザー等の機器の音に配慮し、専用設置スペースとして適切な遮音性のある壁で区画すること。 ② 液体窒素タンク付き超低温フリーザー等の温度監視のため、当該フリーザー等に別途設置された温度センサーによる警報信号を、中央監視室及び防災センターで監視できる設備を設ける。 ③ クリーンベンチ1台、実験台1台を設置する。 ④ 大型フリーザー等のための電源を適切に設ける。 (−150℃:1台、−80℃:1台の設置を予定している。)						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:20℃ 50%、暖房時:20℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
162	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	食堂・デイルーム	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者・家族の談話スペース。						
		隣接する室名	配膳室、湯沸、WC(一般)					
		近接する室名	スタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	8人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① スタッフステーションから管理しやすい位置に配置する。 ② 眺望の良い位置に配置するなど、環境に配慮した計画とすること。 ③ 車椅子対応の電話ボックスを隣接又は近接させて設けること。 ④ 自動販売機及びゴミ容器の設置スペースを適切に設けること。 ⑤ 患者のアメニティに配慮した内装とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		○ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	○ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
163	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	家族控室	15 ㎡	2	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		重症患者のため、日夜問わず家族が待機できる部屋。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 2室のうち1室は、無菌病室エリアへの前室から出入りできる計画とする。 ② 机、長椅子、ベッドの設置を考慮した計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽 ・ 2槽 ○ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
164	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	配膳室	13 ㎡	1	13 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		配膳車の待機スペース。軽微な調理・洗浄も行う。						
		隣接する室名	デイルーム					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位当たり48膳分の温冷蔵配膳車が待機できるよう計画する。 ② 血液・化学療法科エリア外から進入し、直接食堂・デイルームに配膳出来る計画とする。 ③ 便所、汚物処理室等不潔ゾーンと近接しないよう配慮する。 ④ 出入口の施錠管理など、安全管理に配慮した計画とすること。 ⑤ 下膳車の待機スペースを考慮した計画とすること。 ⑥ 温冷配膳車2台分の電源設備を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ・ 要 ○ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
165	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	一般用・患者用便所	5 ㎡	4	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		入院患者だけではなく家族・見舞客等も使用できる便所。						
		隣接する室名						
		近接する室名	デイルーム					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 男性用、女性用に分けて計画する。 ② 出入口が配膳室の出入口と近接しないよう配慮する。 ③ 蓄尿装置の設置スペースを確保する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		主出入口は扉のない計画とする。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽		・ 電磁調理器付 ）		
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
166	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	車椅子用便所	7 ㎡	1	7 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		車椅子対応の便所。						
		隣接する室名						
		近接する室名	デイルーム					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 大阪府福祉のまちづくり設計マニュアルに準じた計画とする。 ② オストメイト対応の多目的便所として計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				○ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		○ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
167	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	浴室	16 ㎡	2	32 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		入院患者用の浴室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 男性用1か所、女性用1か所を配置する。。 ② 脱衣室(6㎡程度)を含む。 ③ 出入口は段差のない構造とする。 ④ 浴室は、シャワーのみとし、浴槽は設けない。 ⑤ 患者、見舞客等の動線と交錯しない場所に設置することが望ましい。 ⑥ 介助者が介助しやすいよう配慮した計画とすること。 ⑦ 脱衣室には、遠赤外線ヒーターを設置すること。						
(4)仕上材の留意点		床材は滑らない材質とすること。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (防湿)					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
168	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	浴室(無菌室用)	6 ㎡	1	6 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		無菌室入院患者用の浴室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	1床室(無菌室)					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 男女共用で1か所配置する。。 ② 脱衣室を含む。 ③ 出入口は段差のない構造とする。 ④ 浴室は、シャワーのみとし、浴槽は設けない。 ⑤ 1床室(無菌室)エリアの廊下に面して計画する。 ⑥ 介助者が介助しやすいよう配慮した計画とすること。 ⑦ 脱衣室には、遠赤外線ヒーターを設置すること。						
(4)仕上材の留意点		床材は滑らない材質とすること。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (防湿)					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (・ 夜間有 ○ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
169	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	湯沸室	5 ㎡	1	5 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		入院患者用の湯沸室。						
		隣接する室名	デイルーム					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① システムキッチンを設置し、コンロは電磁調理器とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
170	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	器材庫	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		リネン類、衛生材料及び医療機器の保管スペース。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位に20㎡程度とするが、病棟内に分散配置してもよい。 ② リネン類、衛生材料と医療機器の保管スペースは明確に区画すること。 ③ 器材の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
171	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	汚物処理室	6 ㎡	2	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		汚物の処理、感染性廃棄物等の処理集積を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① 無菌病室エリア内と他の部分(血液・化学療法科病棟内)に分散して配置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
172	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	倉庫	27 ㎡	1	27 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		ストレッチャー、車椅子、点滴用器材、医療カート等の保管スペース。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 無菌病室エリア内と他の部分(血液・化学療法科病棟内)に分散して配置する。 ② 物品の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
173	病棟部門	特殊病棟(血液内科)	カンファレンス室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医師、看護師、医療スタッフが治療方針の討議を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	スタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 机のほか、白板、スクリーン、シャーカステン、資料棚の配置を考慮して計画する。 ② 患者、見舞客等の動線と交錯しない場所に設置することが望ましい。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
174	病棟部門	特殊病棟(緩和ケア)	1床室	30 ㎡	6	180 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		1人用病室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	談話室、特殊浴室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 各看護単位の病床配分は、要求水準書を参照のこと。 ② 1室当たりの面積30㎡にはトイレシャワーユニット及び洗面コーナーを含む。 ③ トイレシャワーユニットは、出入口に段差のない構造とする。 ④ 扉開放時に直接室内が見えないよう出入口付近にカーテンを設置する。 ⑤ 医療ガス設備、照明、コンセント、ナースコール等を組み込んだ壁面ユニットを設ける。 ⑥ 医療ガス設備は、使用しないときは壁面に収納できるよう配慮する。 ⑦ 終末期の号泣、絶叫に配慮し、充分な遮音対策を行うこと。 ⑧ 各病室から屋上庭園に出られるよう計画する。 ⑨ 窓には、ブラインドではなくレース及びドレープカーテンを設置すること。 ⑩ 壁面の仕上げは、廊下も含めて、木目調又は布地調の柔らかな印象のものとすること。 ⑪ 床材は、歩行音が響かず汚染時に交換が可能なタイルカーペットとする。 ⑫ ベッドの出し入れが容易に行える出入り口の幅を確保すること。 ⑬ 患者の衣類等の収納が可能な備え付けのベッドサイドユニットを設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （間接照明、処置灯、読書灯、フットライト）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 （WC・ｼｬﾜｰ室は全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
175	病棟部門	特殊病棟(緩和ケア)	談話室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者・家族の談話スペース。						
		隣接する室名						
		近接する室名	1床室(緩和ケア)					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 終末期の号泣、絶叫に配慮し、充分な遮音対策を行うこと。 ② 壁面の仕上げは、廊下も含めて、木目調又は布地調の柔らかな印象のものとすること。 ③ 窓には、ブラインドではなくレース及びドレープカーテンを設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		○ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	○ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
176	病棟部門	特殊病棟(緩和ケア)	家族控室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		重症患者のため、日夜問わず家族が待機できる部屋。						
		隣接する室名						
		近接する室名	1床室(緩和ケア)					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 机、長椅子、ベッドの設置を考慮した計画とする。 ② 壁面の仕上げは、廊下も含めて、木目調又は布地調の柔らかな印象のものとすること。 ③ 窓には、ブラインドではなくレース及びドレープカーテンを設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
177	病棟部門	特殊病棟(緩和ケア)	台所	5 ㎡	1	5 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者・家族が利用する台所。						
		隣接する室名						
		近接する室名	1床室(緩和ケア)					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① オープンキッチンとする。 ② 電磁調理器タイプのシステムキッチンを設置する。 ③ 電子レンジ等の設置スペースを確保する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
178	病棟部門	特殊病棟(緩和ケア)	面談室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者・家族への説明や面談用の個室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	1床室(緩和ケア)					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 終末期の号泣、絶叫に配慮し、充分な遮音対策を行うこと。 ② 壁面の仕上げは、廊下も含めて、木目調又は布地調の柔らかな印象のものとすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
179	病棟部門	一般病床	汚物処理室	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		汚物処理の作業スペースとして設置する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 1看護単位当たり1か所以上配置する。 ② 出入口が病室に面しないよう配慮する。 ③ 自動蓄尿装置の設置スペースを確保する。 ④ 汚物処理室には、尿器便器洗浄機の設置スペースを確保する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナース		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
201	中央診療部門	アイソトープ診療科	RI測定室	35 ㎡	2	70 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		ガンマ線を含む検査薬を投与し、専用のカメラで撮影することで臓器の形や働きを見る検査を行う。						
		隣接する室名	RI操作室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域内に配置する。 ② 廊下側と操作室側に扉を設ける。 ③ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ④ 使用する放射線同位元素に応じた適切な放射線防護を行うこと。 ⑤ 操作室と撮影室の間には患者観察用のガラス窓を適切に設けること。 ⑥ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。 ⑦ スペクトCTの導入を想定した計画とすること。(室寸法5m×7m程度) ⑧ 巾木は床材の立上げとするなど、清掃に配慮した仕様とすること。 ⑨ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じないものを採用すること。 ⑩ 出入口扉は、有効開口寸法1500mm以上とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	○ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、RI排気処理)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	○ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
202	中央診療部門	アイソトープ診療科	RI操作室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		RI想定装置の操作室。						
		隣接する室名	RI測定室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域内に配置する。 ② 除染を考慮した適切な配線ピットを設置すること。 ③ 操作者の後ろにスタッフの通行スペースが確保出来るよう計画する。 ④ 操作室と撮影室の間には患者観察用のガラス窓を適切に設けること。 ⑤ 測定室に出入りするためのスタッフ用出入口を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、RI排気処理）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
203	中央診療部門	アイソトープ診療科	RI管理室	50 ㎡	1	50 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者の問診及びRI排水・排気設備の中央監視を行う。						
		隣接する室名	スタッフルーム、RIデータ解析室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域入口が監視できる位置に計画する。RI管理室は放射線管理区域外。 ② 放射線管理区域全体の前室を設置し、前室に面して受付窓口及び出入口を設ける。 ③ 前室には上下足棚を設置する。 ④ 前室はストレッチャーの乗せ換えが可能な広さを確保する。 ⑤ 放射線管理システム・モニタ装置を設置し、常時監視が行えるようにする。 ⑥ 床ピット等を適切に設け、配線が露出しないよう配慮すること。 ⑦ 室内に患者の問診スペースを可動間仕切り等で区画して設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
204	中央診療部門	アイソトープ診療科	RIデータ保管室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者データを保管する部屋。 保管データの整理等の作業も行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	RI管理室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域外に設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
205	中央診療部門	アイソトープ診療科	RIデータ解析室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		RI測定データの読影・解析を行う。 スタッフの休憩スペースとしても使用する。						
		隣接する室名	RI管理室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域外に設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （OA用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
206	中央診療部門	アイソトープ診療科	汚染検査室	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		管理区域内への入出の際の汚染検査及び放射線除去を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域内に配置する。 ② 室内に、WC、シャワー室及び更衣スペースを設ける。 ③ 汚染検査機器、汚染除去、洗浄設備等が適切に配置できるよう計画する。 ④ 巾木は床材の立上げとするなど、清掃に配慮した仕様とすること。 ⑤ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じないものを採用すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、RI排気処理）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
207	中央診療部門	アイソトープ診療科	RI準備室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者に投与する放射性医薬品の化合並びに放射能の量の測定を行う。						
		隣接する室名	診察・処置室、貯蔵室、化学検査室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域内に配置する。 ② 診察・処置室、貯蔵室、化学検査室に直接出入りできるよう配置する。 ③ 巾木は床材の立上げとするなど、清掃に配慮した仕様とすること。 ④ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じないものを採用すること。 ⑤ RI薬剤準備用のドラフトチャンバーを設置する。 ⑥ 高さ1m奥行き60cmの引き出し付き作業台を造り付けで設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、RI排気処理）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
208	中央診療部門	アイソトープ診療科	診察・処置室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射性医薬品の患者への投与等を行う。						
		隣接する室名	RI準備室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ② プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ④ 巾木は床材の立上げとするなど、清掃に配慮した仕様とすること。 ⑤ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じないものを採用すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	・ 一般	○ 特殊 （注射での薬剤投与に支障が無いよう配慮）			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、RI排気処理）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
209	中央診療部門	アイソトープ診療科	負荷室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		負荷心筋検査のための負荷を行う部屋。						
		隣接する室名						
		近接する室名	RI測定室					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① エルゴメーター、心電計等、検査に必要な機器を配置できるよう計画する。 ② 巾木は床材の立上げとするなど、清掃に配慮した仕様とすること。 ③ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じないものを採用すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、RI排気処理）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
210	中央診療部門	アイソトープ診療科	待合（待機）	10 ㎡	2	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査薬投与後の患者待機スペース。						
		隣接する室名						
		近接する室名	RI測定室					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 患者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。 ② 診察室、処置室等に対して、プライバシーに配慮した椅子等の配置が出来るよう計画する。 ③ 室内での患者間被曝が生じないよう配慮した計画とする。 ④ 巾木は床材の立上げとするなど、清掃に配慮した仕様とすること。 ⑤ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じないものを採用すること。 ⑥ 患者呼出表示モニターの設置に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、RI排気処理）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	○ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
211	中央診療部門	アイソトープ診療科	更衣室（患者用）	10 ㎡	2	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者用更衣室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域内に配置する。 ② 巾木は床材の立上げとするなど、清掃に配慮した仕様とすること。 ③ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じないものを採用すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、RI排気処理）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
212	中央診療部門	アイソトープ診療科	保管廃棄室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		注射針、キャップ、汚染衣類等の廃棄物保管スペース。						
		隣接する室名						
		近接する室名	RI準備室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域内に配置する。 ② 廃棄物の回収が容易にでき、かつ建物外に容易に直接搬出できるよう配置する。 ③ 適切な放射線防護を行う。 ④ 巾木は床材の立上げとするなど、清掃に配慮した仕様とすること。 ⑤ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じないものを採用すること。 ⑥ 部屋の両サイドに廃棄物保管棚(ステンレス製2段)を造り付けで設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、RI排気処理)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
213	中央診療部門	アイソトープ診療科	貯蔵室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		RI(ラジオアイソトープ)の保管場所。						
		隣接する室名	RI準備室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域内に配置する。 ② 準備室から直接出入りできるよう配置する。 ③ 巾木は床材の立上げとするなど、清掃に配慮した仕様とすること。 ④ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じないものを採用すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、RI排気処理)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
214	中央診療部門	アイソトープ診療科	共用便所	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線管理区域内に設ける患者及び職員が使用する便所。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域内に配置する。 ② 男性用、女性用、を設けること。 ③ 男子用は、大便器1箇所・小便器1箇所以上、女子用は、大便器1箇所以上とする。 ④ 車椅子でも使用できるよう配慮した、通路幅員、ブースサイズとする。 ⑤ 巾木は床材の立上げとするなど、清掃に配慮した仕様とすること。 ⑥ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じないものを採用すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、RI排気処理）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				○ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		○ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
215	中央診療部門	アイソトープ診療科	スタッフルーム	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線検査部のスタッフルーム。						
		隣接する室名	RI管理室					
		近接する室名	RI測定室					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域外に設ける。 ② RI管理室から直接出入りできる扉を設ける。 ③ 出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、RI排気処理）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
216	中央診療部門	アイソトープ診療科	化学検査室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		RI治療の放射性医薬品の化合並びに放射能の量の測定を行う						
		隣接する室名	診察・処置室、RI準備室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域内に配置する。 ② RI準備室に直接出入りできる扉を設ける。 ③ 巾木は床材の立上げとするなど、清掃に配慮した仕様とすること。 ④ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じないものを採用すること。 ⑤ RI薬剤準備用のドラフトチャンバーを設置する。 ⑥ 高さ1m奥行き60cmの引き出し付き作業台をチャンバーとシンクの間に設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、RI排気処理）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
217	中央診療部門	放射線診断科(MR)	MR室 (操作室、前室、機械室を含む)	適宜	3	460 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		磁気共鳴画像撮影を行う。						
		隣接する室名	準備室(MR)					
		近接する室名	待合室、更衣室、問診室、CT関連諸室					
(2)使用人数		平均在室者数	15(※)人	最大在室者数	20(※)人			
(3)設計上の留意点		① MR室3室のうち、1室は16m×7.5m、2室は12m×7.5m程度の広さとする。(機械室、前室、操作室などの部分を除く) ② 各MR室に前室及び機械室を設ける。前室は検査用ベッドへの乗せ換えスペースを確保する。 ③ 各MR室に隣接して操作室を設けるが、全てのMR室の操作室を一体的に計画する。 また、CTの操作室も一体的に運用できるよう計画する。 ④ 周辺の磁気発生源による機器への影響を考慮し、適切なシールド(3テスラ以上)を行う。 ⑤ MR室の扉は、前室側及び操作室側に設け、ともにW=1.5m以上のシールド扉とする。 ⑥ 操作室、撮影室の間に磁気シールドされた操作窓を設ける。 ⑦ 操作窓は、H=1m、W=1.5m程度とし、検査台を横方向から観察できるよう配置する。 ⑧ 操作スペースは、操作卓1台当たり幅3m、奥行き2.5m以上を確保する。 ⑨ 機器の重量に十分に耐え得る構造とし、機器からの騒音・振動にも対策を行うこと。 ⑩ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ⑪ ~~ヘリウムガスの排気設備を設けること。~~ 機械室は、各MR室専用の機械室をMR室に近接させて設けること。 ⑫ 機械室の出入り口は、操作室側及び通路側の2ヶ所に設ける。 ⑬ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。 ⑭ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑮ 操作室内に、患者の容体急変等に対応するためのベッドが配置できるよう計画すること。 ⑯ 装置からの発熱を十分に考慮した空調設備を計画すること。 ⑰ 操作室と受付及び画像解析室の間に相互通話可能なインターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		シールド扉は開き戸、その他患者が使用する扉は自動扉(W1500以上)とする。						
		○ 開き扉		○ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	・ ローカル	・ リモコン	○ その他 (MR室のスイッチは操作室側に設ける。)				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (非磁性体仕様)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50% (機械室は常時 22℃ 40%)					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		~~・~~ ○その他(ヘリウムガス排気設備)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		在室者数は、MR室3室及び操作室に在室する患者及びスタッフの合計人数を示す。 MR室に近接する屋外に、ヘリウム冷却用チラーの設置場所を設けること。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
218	中央診療部門	放射線診断科(MR)	更衣室(MR)	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者用更衣室。						
		隣接する室名	待合(MR)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 一人ずつ仕切られた形とし、ブースごとに引き戸又はアコーデオンカーテンを設置する。 ② ブースは一般用6ブース、車椅子用2ブース程度設ける。 ③ 廊下から各ブース内部が直接見えないよう配慮する。 ④ 各ブース内には更衣用ロッカーを配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
219	中央診療部門	放射線診断科(MR)	準備室(MR)	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		造影剤・薬剤の保管・保温・準備を行う。						
		隣接する室名	MR室(操作室)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 操作室との間には壁、扉を設けず、一体的に使用できるよう計画する。 ② スタッフの動線に配慮し適切に配置すること。(適宜分散配置も可)						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		操作室と一体的に計画するため扉は不要。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
220	中央診療部門	放射線診断科(MR)	回復室(MR)	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査後の遅延性副作用等の確認を行う患者待機場所。						
		隣接する室名						
		近接する室名	MR室					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 3.0m×4.0m程度の広さとする。 ② 操作室側、廊下側双方に出入口を設ける。 ③ MR室から更衣室までの動線に配慮して計画する。 ④ ベッドではなくリクライニングチェアを配置するよう計画する。 ⑤ 緊急用として医療ガスアウトレットを設ける。 ⑥ 観察カメラの映像は、操作室のモニターで確認する。 ⑦ ナースコールの親機は操作室に設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
221	中央診療部門	放射線診断科(MR)	問診室(MR)	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査前に必要な問診を行う室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	MR室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 机等を設置し、医師・看護師・患者・家族が入る室として、3．0m×4．0m程度の広さで計画する。 ② 3名程度の問診を同時に行えるよう、室内をパーテーションで3分割し、廊下からの各ブースへの出入りは、プライバシーに配慮して扉を設けること。 ③ 操作室側からスタッフが出入りする扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
222	中央診療部門	放射線診断科(MR)	待合(MR)	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者待合スペース。						
		隣接する室名	更衣室(MR)					
		近接する室名	MR室					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 患者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。 ② プライバシーに配慮した椅子等の配置が出来るよう計画する。 ③ 患者の状況を確認する観察カメラを設置する。 観察カメラの映像は、操作室のモニターで確認する。 ④ 受付から患者の呼び出しを行えるよう呼び出し設備を設置する。 ⑤ 患者呼出表示モニターの設置に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
223	中央診療部門	放射線診断科(MR)	画像解析室(MR)	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		MR画像データの3D画像処理や多方向断面処理等の作業を行う。						
		隣接する室名	画像解析室(CT)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 可動間仕切り等により画像解析室(CT)と一体的に使用できるよう計画し、放射線診断科で共用できるよう配置する。 ② 静粛な環境で作業ができるよう、遮音性等室環境に配慮した計画とする。 ③ 3.0m×5.0m程度の室形状とする。 ④ 各操作室と相互通話が可能なインターホンを設置する。 ⑤ 画像処理解析装置等の各種端末を使用するために十分な電源を計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (OA用)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
224	中央診療部門	放射線診断科(CT)	CT室 （操作室を含む）	60 ㎡	4	240 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		コンピュータ断層撮影を行う。						
		隣接する室名	準備室(CT)					
		近接する室名	待合室、更衣室、問診室、回復室、MR関連諸室					
(2)使用人数		平均在室者数	14(※)人	最大在室者数	20(※)人			
(3)設計上の留意点		① CT室に隣接させて操作室を設ける。MRの操作室と一体的に運用できるよう計画する。 ② 撮影室は廊下側と操作室側に自動扉を設ける。 ③ 廊下側の扉はベッドの通行及び機器更新時の搬出入を考慮した幅員とする。 （幅2.0m、高さ2.5m程度） ④ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ⑤ 設置する機器に応じた放射線防護を行うこと。 ⑥ 操作室は、近接する撮影室間で一体的に設けてもよい。 ⑦ 操作室、撮影室間には鉛ガラス入り操作窓(H＝0.6m、W＝1.2m程度)を設けること。 ⑧ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。 ⑨ 6.5m×7m程度の室形状とし、天井高さは3.0m以上とする。 ⑩ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑪ 操作窓は、検査台を横方向から観察できるよう配置すること。 ⑫ 操作室内に、患者の容体急変等に対応するためのベッド2台が配置できるよう計画すること。 ⑬ 操作スペースは、操作卓1台当たり幅3m、奥行き2.0m以上を確保する。 ⑭ 天井は、造影剤インジェクター及び鉛入り防護板の吊下げを想定した構造とすること。 ⑮ 操作室と受付及び画像解析室の間に相互通話可能なインターホンを設置する。 ⑯ 操作室、撮影室間にインターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		→ ○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	○ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		在室者数は、CT室4室及び操作室に在室する患者及びスタッフの合計人数を示す。 機器は、DUAL X線管球CT、320列CT、64列CT(2台)を想定している。1台当たり2000回転／1日の使用頻度を想定する。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
225	中央診療部門	放射線診断科(CT)	更衣室(CT)	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者用更衣室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	CT室					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 一人ずつ仕切られた形とし、ブースごとに引き戸又はアコーデオンカーテンを設置する。 ② ブースは一般用6ブース、車椅子用2ブース程度設ける。 ③ 廊下から各ブース内部が直接見えないよう配慮する。 ④ 各ブース内には更衣用ロッカーを配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
226	中央診療部門	放射線診断科(CT)	準備室(CT)	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		造影剤・薬剤の保管・保温・準備を行う。						
		隣接する室名	CT室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 操作室との間には壁、扉を設けず、一体的に使用できるよう計画する。 ② スタッフの動線に配慮し適切に配置すること。(適宜分散配置も可)						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
227	中央診療部門	放射線診断科(CT)	回復室(CT)	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査後の遅延性副作用の確認を行う患者待機場所。						
		隣接する室名						
		近接する室名	CT室					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 3.0m×4.0m程度の広さとする。 ② 操作室側、廊下側双方に出入口を設ける。 ③ CT室から更衣室までの動線に配慮して計画する。 ④ 緊急用として医療ガスアウトレットを設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
228	中央診療部門	放射線診断科(CT)	問診室(CT)	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査前に必要な問診を行う室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	CT室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 机等を設置し、医師・看護師・患者・家族が入る室として、3．0m×4．0m程度の広さで計画する。 ② 3名程度の問診を同時に行えるよう、室内をパーテーションで3分割し、廊下からの各ブースへの出入りは、プライバシーに配慮して扉を設けること。 ③ 操作室側からスタッフが出入りする扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
229	中央診療部門	放射線診断科(CT)	待合(CT)	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者待合スペース。						
		隣接する室名	更衣室(CT)					
		近接する室名	CT室					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 患者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。 ② プライバシーに配慮した椅子等の配置が出来るよう計画する。 ③ 患者の状況を確認する観察カメラを設置する。 観察カメラの映像は、操作室のモニターで確認する。 ④ 受付から患者の呼び出しを行えるよう呼び出し設備を設置する。 ⑤ 患者呼出表示モニターの設置に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
230	中央診療部門	放射線診断科(CT)	画像解析室(CT)	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		CT画像データの3D画像処理や多方向断面処理等の作業を行う。						
		隣接する室名	画像解析室(MR)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 可動間仕切り等により画像解析室(MR)と一体的に使用できるよう計画し、 放射線診断科で共用できるよう配置する。 ② 静粛な環境で作業ができるよう、遮音性等室環境に配慮した計画とする。 ③ 3.0m×5.0m程度の室形状とする。 ④ 各操作室と相互通話が可能なインターホンを設置する。 ⑤ 画像処理解析装置等の各種端末を使用するために十分な電源を計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (OA用)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
231	中央診療部門	放射線診断科(CT)	器材室(CT)	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		付属精密機器(心電計・モニター・足台・レーザー等)を保管する。保管に伴う軽作業も行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① CT関連の器材を主に収納するが、放射線診断科で共有できるよう配置する。 ② 3.0m×5.0m程度の広さとする。 ③ 器材の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。 ④ 水ファントム等の器材を保管する造り付けの棚を設置する。 ⑤ 水ファントムの処理をする流し台を設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
232	中央診療部門	放射線診断科（TV検査）	TV撮影室（操作室を含む）	50 ㎡	2	100 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		X線透視撮影装置を使用して検査・治療を行う。						
		隣接する室名	準備室（TV）、回復室（TV）、待合（TV）					
		近接する室名	診察室					
(2)使用人数		平均在室者数	15（※）人	最大在室者数	25（※）人			
(3)設計上の留意点		① 撮影室は36㎡（6m×6m）程度、操作室は14㎡程度とする。 ② 撮影室は、待合を挟んで隣接するように配置する。 ③ 撮影室は、廊下側、操作室側及び隣接する待合側に扉を設ける。廊下側の扉の幅員は1.5m程度とする。 ④ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ⑤ 操作室は、隣接する準備室及び近接する撮影室の操作室と一体的に設けてもよい。 ⑥ 操作室と撮影室の間には操作窓（H＝0.8m、W＝2.0m程度）を設けること。 ⑦ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。 ⑧ 気管支鏡撮影を行うため、陰等圧の切替えが可能な空調設備を設ける。 ⑨ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑩ 感染防止上、気管支鏡検査の患者の動線等に配慮した計画とすること。 気管支鏡検査の患者は、器材庫の一部を待合として使用する。 ⑪ 患者動線は、受付→待合→撮影室→回復室の流れとなるよう機能的に諸室を配置すること。 ⑫ 撮影室のうち1室に、撮影室内から出入りできる患者用便所及び汚物流しを設置する。 ⑬ 結核患者に対応する場合もあるため、感染症対策に配慮すること。 ⑭ 観察カメラの映像を操作室のモニターで監視できるよう計画する。 ⑮ 操作室と受付の間に相互通話可能なインターホンを設置する。 ⑯ 操作室内に洗面化粧台を設置する。 ⑰ 操作室、撮影室間にインターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 （紫外線殺菌灯）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	○ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：24℃ 40%、暖房時：22℃ 40% （TV撮影室のみ）					
	空気清浄度	○ Ⅳ（一般）、Ⅴ（気管支撮影時）						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	○ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		在室者数は、TV撮影I室2室及び操作室に在室する患者及びスタッフの合計人数を示す。 機器は、Cアーム型X線透視装置、X線TV装置とし、100曝射／日程度の使用を想定する。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
233	中央診療部門	放射線診断科（TV検査）	準備室（TV）	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査付属機器の保管及び機器の洗浄・消毒作業等を行う。						
		隣接する室名	回復室（TV）、TV操作室					
		近接する室名	診察室					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 操作室と一体的に使用できるよう計画する。 ② スタッフの動線に配慮し適切に配置すること。（適宜分散配置も可） ③ 受付と相互通話が可能なインターホンを設置する。 ④ 回復室、待合の観察カメラの映像を監視するためのモニターを設置する。 ⑤ 隣接する器材庫との間の扉は、引き戸（W=1200以上）とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク（ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
234	中央診療部門	放射線診断科(TV検査)	回復室(TV)	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査後、患者の麻酔覚醒と内視鏡による器官内ダメージを確認する。						
		隣接する室名	準備室(TV)、診察室、操作室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① ベッド3台が配置できる計画とし、ベッド廻りにカーテンを設ける。 ② 診察室1室と隣接させ、一体的な使用が可能となるよう計画する。 ③ 診察室側と廊下側に出入口を設ける。廊下側の扉の幅員は1.2m以上とする。 ④ 結核患者が入室することも想定し、感染症に対応した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ(一般)、Ⅴ(気管支撮影時)						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	○ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
235	中央診療部門	放射線診断科(TV検査)	待合(TV)	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者待合スペース。						
		隣接する室名	TV撮影室、操作室					
		近接する室名	器材庫(放射線共有)					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① 患者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。 ② プライバシーに配慮した椅子等の配置が出来るよう計画する。 ③ 廊下に対してオープンではなく、ガラス窓付きの引き戸を設けて区画する。 ④ 隣接する撮影室及び操作室との間に扉を設ける。操作室側の扉にはガラス窓を設ける。 ⑤ 患者の状況を確認する観察カメラを設置する。 観察カメラの映像は、操作室のモニターで確認する。 ⑥ 操作室から患者の呼び出しを行えるよう呼び出し設備を設置する。 ⑦ 患者呼出表示モニターの設置に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
236	中央診療部門	放射線診断科（一般撮影）	一般撮影室(前室、更衣室を含む)	35 ㎡	2	70 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		腹部撮影や頭部撮影、脊椎撮影、四肢撮影等全般的な撮影が可能な検査室。 直立できない患者の胸部撮影も行う。						
		隣接する室名	操作室（一般・胸部）、胸部撮影室					
		近接する室名	当直室、待合（一般）					
(2)使用人数		平均在室者数	6（※）人	最大在室者数	10（※）人			
(3)設計上の留意点		① 撮影室は、廊下側及び操作室側に扉を設ける。 ② 廊下側の出入り口には、管理区域外となる前室を設ける。前室及び前室の扉の幅員は、1.2m以上確保する。 ③ 前室の両サイドに管理区域外として更衣室（2.5㎡程度）を2室設ける。更衣室は車椅子での使用も想定する。 ④ 更衣室は、前室から出入りできるように計画し、扉は内部から施錠可能なものとする。 ⑤ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ⑥ 操作室と撮影室の間には操作窓（H＝0.6m、W＝0.8m程度）を設けること。 ⑦ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。 ⑧ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑨ 観察カメラの映像を操作室のモニターで監視できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：24℃ 40%、暖房時：22℃ 40%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		在室者数は、更衣室に待機する患者の人数を含む。 一般撮影装置、120曝射／日程度の使用を想定する。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
237	中央診療部門	放射線診断科（一般撮影）	胸部撮影室（更衣室を含む）	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		胸部撮影により腫瘍の有無などを診断する。						
		隣接する室名	操作室（一般・胸部）、一般撮影室					
		近接する室名	当直室、一般撮影室					
(2)使用人数		平均在室者数	6（※）人	最大在室者数	11（※）人			
(3)設計上の留意点		① 撮影室前に管理区域外として患者更衣室を設ける。患者は更衣室を介して撮影室に入室する。 ② 更衣室は20㎡程度とし室内に8区画程度の個別ブースを設ける。 ③ 撮影室には、更衣室側と操作室側に扉を設ける。 ④ 更衣室の扉は、幅員1.2m以上とし、ベッドが通り抜けられるよう計画する。 ⑤ 撮影室は、3.0m×5.0m程度の広さとする。 ⑥ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ⑦ 操作室と撮影室の間には操作窓（H＝0.6m、W＝0.8m程度）を設けること。 ⑧ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。 ⑨ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑩ 観察カメラの映像を操作室のモニターで監視できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：24℃ 40%、暖房時：22℃ 40%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		在室者数は、更衣室に待機する患者の人数を含む。 一般撮影装置、250曝射／日程度の使用を想定する。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
238	中央診療部門	放射線診断科（一般撮影）	乳腺・甲状腺撮影室	35 ㎡	2	70 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		乳腺撮影・甲状腺撮影により腫瘍の有無などを診断する。						
		隣接する室名	操作室（乳腺甲状腺）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 室内に診察ベッドを設置可能な患者用更衣室（1.8m×3.0m程度）を設ける。 ② 更衣室内には転倒防止用手すりを設ける。また使用状況が操作室で確認できる設備を設置する。 ③ 撮影室には廊下側、操作室側及び更衣室側に扉を設ける ④ 廊下側の扉は、ベッド搬送を考慮し、幅員1.2m以上とする。 ⑤ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ⑦ 操作室と撮影室の間には操作窓（H＝0.6m、W＝0.4m程度）を設けること。 ⑦ 操作窓は、液晶ブラインド機能付きのものとする。。 ⑧ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。 ⑨ マンモーム機器収納庫を造付けで設ける。（幅3m、高さ1.7m、奥行き1.1m） ⑩ 乳房撮影用アクセサリー収納庫を造付けで設ける。（幅1.6m、高さ1m、奥行き1.1m） ⑪ 廊下側扉開放時に、撮影患者が外部から直接見えないよう配慮する。 ⑫ 操作室と受付の間に相互通話可能なインターホンを設置する。 ⑬ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑭ 撮影室内に洗面器、更衣室内に洗面化粧台を設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 （直接照明、間接照明、スポット照明を併用し切替が可能なこと。）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：24℃ 40%、暖房時：22℃ 40%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		乳房X線撮影装置、400曝射／週程度の使用を想定する。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
239	中央診療部門	放射線診断科（一般撮影）	操作室（一般・胸部・乳腺甲状腺）	適宜	適宜	70 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線撮影装置の操作室。						
		隣接する室名	一般撮影室、胸部撮影室、乳腺・甲状腺撮影室					
		近接する室名	当直室、待合(一般)					
(2)使用人数		平均在室者数	8人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 操作者の後ろにスタッフの通行スペースが確保出来るよう計画する。 ③ 操作室と撮影室の間には操作窓を設けること。 ④ 撮影室に出入りするためのスタッフ用出入口を設ける。 ⑤ 待合の患者の状況を確認するための観察モニターを設置する。 ⑥ 各撮影室の操作卓、操作窓が機能的に余裕をもって配置できるよう計画する。 ⑦ 各操作卓の設置スペースは、奥行き3mを程度確保すること。 ⑧ 乳腺・甲状腺撮影の操作室は、一般・胸部撮影の操作室と分けて計画する。 ⑨ 乳腺・甲状腺撮影の操作室は、モニター診断のため、遮光できるよう計画する。 ⑩ 乳腺・甲状腺撮影室には洗面化粧台を設置する。 ⑩ 乳腺・甲状腺の操作室には洗面器を設置する。 ⑪ 操作室、撮影室間にインターホンを設置する。 ⑫ 胸部撮影の準備に関する案内をエンドレスに行うことができる音声案内装置を設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
240	中央診療部門	放射線診断科（一般撮影）	待合（一般）	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者待合スペース。						
		隣接する室名						
		近接する室名	一般撮影室、胸部撮影室					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 患者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。 ② プライバシーに配慮した椅子等の配置が出来るよう計画する。 ③ 患者の状況を確認する観察カメラを設置する。 ④ 操作室から患者の呼び出しを行えるよう呼び出し設備を設置する。 ⑤ 患者呼出表示モニターの設置に配慮した計画とすること。 ⑥ 空調の操作は操作室からのリモコンとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	○ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
241	中央診療部門	放射線診断科（放射線共有）	レントゲンフィルム保管庫	適宜	適宜	200 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		レントゲンフィルムの保管庫。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 100㎡2か所に分割して計画する。 ② 100㎡1か所は、将来、フィルムの減少時に患者利便サービス施設拡充のためのスペースに転用できるよう、今回整備する利便サービス施設と一体的に計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
242	中央診療部門	放射線診断科(放射線共有)	受付・事務室	32 ㎡	1	32 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線診断部の総合受付事務を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	待合(一般)					
(2)使用人数		平均在室者数	8人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 車椅子や杖などの使用者に配慮した受付カウンターを設置する。 ② 患者の視認性に配慮した計画とする。 ③ 患者動線を考慮し、放射線診断科全体の受付として機能的に配置すること。 ④ 医療画像の取り込み作業を行うため、パーテーション等により、外部から見えない バックスペース(事務室)を設けること。 ⑤ カウンターは幅6m程度とし、受付部分6m×3m、事務室部分3.5m×4mの広さとする。 ⑥ 各撮影室、操作室にスタッフが容易に移動できるよう、受付カウンターからの出入り口を適切に 設ける。また、事務室部分からの出入り口も設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
243	中央診療部門	放射線診断科(放射線共有)	診察室	14 ㎡	2	28 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査後の経過観察状況を画像や模型等を用いて説明する。						
		隣接する室名	操作室(TV)					
		近接する室名	回復室(TV)					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ② プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ④ 1室は、操作室(TV)と回復室(TV)に隣接し、双方から出入りできるよう計画する。 当該室は、TV撮影の内視鏡検査後の回復室の補助室として使用するため回復室と同等の設備とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
244	中央診療部門	放射線診断科(放射線共有)	読影室	75 ㎡	1	75 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		撮影した診療画像の所見を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	一般撮影室、胸部撮影室、乳腺・甲状腺撮影室					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 画像観察装置が適切に配置できるよう考慮した計画とする。 ③ 静粛な環境で作業ができるよう、遮音性等室環境に配慮した計画とする。 ④ ローパーテーション付デスクが20台程度配置できるよう計画する。 ⑤ 画像処理解析装置等の各種端末を使用するために十分な電源を計画すること。 ⑥ 医療画像用端末やパソコンなどが多数稼働することを考慮した設備計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (OA用)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
245	中央診療部門	放射線診断科(放射線共有)	スタッフルーム	125 ㎡	1	125 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		主として放射線技師(男女)、放射線系の看護師、クラークが使用するスタッフルーム。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	15人	最大在室者数	50人			
(3)設計上の留意点		① 可動間仕切りで、大(75㎡)1室、中(30㎡)1室、小(10㎡)2室に4分割し、 それぞれの区画に出入口が設けられるよう計画する。 ② 必要となる設備は全て①に示す4区画にそれぞれ設置すること。 ③ 出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
246	中央診療部門	放射線診断科(放射線共有)	器材庫	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医療機器を保管する。また、移動型X線撮影装置の保管、充電、修理のスペースを兼ねる。						
		隣接する室名						
		近接する室名	TV撮影室、操作室(TV)、準備室(TV)、待合(TV)					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 移動型Ｘ線撮影装置の保管、充電、修理を行うことを想定した電源等の設備を設けること。 ② 移動型Ｘ線撮影装置の出し入れを考慮し、出入口幅員は1.2m以上とすること。 ③ 器材の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
247	中央診療部門	放射線診断科(放射線共有)	実習生室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医療専門学校生等の研修(実習)に使用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 室内に4㎡程度の更衣スペースを確保する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
248	中央診療部門	放射線診断科(放射線共有)	カンファレンス室	24 ㎡	1	24 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		映像やフィルムを見ながら治療方針等を討議する部屋。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 患者等の動線と交錯しない場所に設置すること。 ② 天井にプロジェクター用の架台を設けること。 ③ 画像処理解析装置等の各種端末を使用するために十分な電源を計画すること。 ④ 4m×6m程度の室形状とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (OA用)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
249	中央診療部門	放射線診断科(放射線共有)	当直室(男性用)	13 ㎡	1	13 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		男性用当直室として計画する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 予備寝具(リネン等)の収納スペースを確保する。 ③ パーテーションで2分割しそれぞれに出入口を設ける。 ④ 放射線科受付と相互通話可能なインターホンを設ける。 ⑤ 防犯のため、扉にはドアスコープを設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
250	中央診療部門	放射線診断科(放射線共有)	当直室(女性用)	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		女性用当直室として計画する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 予備寝具(リネン等)の収納スペースを確保する。 ③ 放射線科受付と相互通話可能なインターホンを設ける。 ④ 防犯のため、扉にはドアスコープを設ける。 ⑤ 室内から直接出入りできる便所を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
251	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	受付（アンギオ）	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		アンギオ（血管造影検査）部門として独立した受付を設ける。アンギオ（血管造影検査）部門の検査患者以外の職員及び関係者の入退室記録を行う。 スタッフの休憩スペースも兼ねる。						
		隣接する室名	操作室（アンギオ）					
		近接する室名	準備室、更衣室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 車椅子や杖などの使用者に配慮した受付カウンターを設置する。 ② 患者の視認性に配慮した計画とする。 ③ 放射線診断部（放射線共有）受付と相互通話可能なインターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽 ・ 2槽 ○ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
252	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	汎用アンギオ（血管造影検査）室	63 ㎡	1	63 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		血管内にカテーテルを挿入し、造影剤を使用した連続X線撮影及び血管内治療を行う。						
		隣接する室名	操作室（アンギオ）、準備室（アンギオ）~~、回復室（アンギオ）~~					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 室内に機械設置スペース、前室スペースを設け、撮影室と一体的に使用できるよう計画する。 ② 機械設置スペース、前室スペースを含めて、7m×9m程度、天井高3m以上の部屋とする。 ③ 患者は前室スペースから出入りする。 ④ 前室部分と操作室側に扉を設ける。扉は自動扉とし、操作室側扉には観察用窓を設ける。 ⑤ 患者動線の通路、扉の幅員は、ベッドと周辺医療機器が通行できるよう計画する。 ⑥ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ⑦ 設置する機器に応じた放射線防護を行うこと。 ⑧ 操作室は、検査室の長辺側に隣接させて設けること。 ⑨ 操作室と撮影室の間には操作窓（H＝0.8m、W＝3.0m程度）を設けること。 ⑩ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。 ⑪ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑫ 画像サーバーからの映像配信用の配管ルートを確保すること。 ⑬ 観察カメラの映像を操作室のモニターで監視できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 （UPS）			○ 医療接地等 （等電位・非接地）			
	照明 制御単位	・ ローカル	・ リモコン	○ その他 （備考欄参照）				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：23～26℃ 50%、暖房時：22～26℃ 55%					
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	○ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		○ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		照明は、X線透視ON時にローカル照明から調光照明に切替。切替方式は自動・任意を選択可能とする。 アンギオCT装置、1500曝射／1日を想定する。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
253	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	一般アンギオ（血管造影検査）室	69 ㎡	1	69 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		血管内にカテーテルを挿入し、造影剤を使用した連続X線撮影及び血管内治療を行う。						
		隣接する室名	操作室（アンギオ）、準備室（アンギオ）、回復室（アンギオ）、待合（アンギオ）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 室内に機械設置スペース、前室スペースを設け、撮影室と一体的に使用できるよう計画する。 ② 機械設置スペース、前室スペースを含めて、6m×11m程度、天井高3m以上の部屋とする。 ③ 回復室を隣接させ、患者は前室から回復室を経由して退出できるよう計画する。 ④ 回復室側と操作室側に扉を設ける。扉は自動扉とし、操作室側扉には観察用窓を設ける。 ⑤ 患者動線の通路、扉の幅員は、ベッドと周辺医療機器が通行できるよう計画する。 ⑥ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ⑦ 設置する機器に応じた放射線防護を行うこと。 ⑧ 操作室は、検査室の長辺側に隣接させて設けること。 ⑧ 操作室と撮影室の間には操作窓（H＝0.8m、W＝4.0m程度）を設けること。 ⑩ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。 ⑪ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑫ 画像サーバーからの映像配信用の配管ルートを確保すること。 ⑬ 観察カメラの映像を操作室のモニターで監視できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 （UPS）			○ 医療接地等 （等電位・非接地）			
	照明 制御単位	・ ローカル	・ リモコン	○ その他 （備考欄参照）				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：23～26℃ 50%、暖房時：22～26℃ 55%					
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	○ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		○ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		照明は、X線透視ON時にローカル照明から調光照明に切替。切替方式は自動・任意を選択可能とする。 アンギオCT装置、1500曝射／1日を想定する。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
254	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	心臓カテーテル検査室	63 ㎡	1	63 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		血管内にカテーテルを挿入し、造影剤を使用した連続X線撮影及び血管内治療を行う。						
		隣接する室名	操作室（アンギオ）、準備室（アンギオ）、回復室（アンギオ）、画像解析室、器材庫					
		近接する室名	カテーテル保管庫、カンファレンス室、フィルム保管庫					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① 室内に機械設置スペース、前室スペースを設け、撮影室と一体的に使用できるよう計画する。 ② 機械設置スペース、前室スペースを含めて、7m×9m程度、天井高3m以上の部屋とする。 ③ 回復室を隣接させ、患者は前室から回復室を経由して退出できるよう計画する。 ④ 回復室側と操作室側に扉を設ける。扉は自動扉とし、操作室側扉には観察用窓を設ける。 ⑤ 患者動線の通路、扉の幅員は、ベッドと周辺医療機器が通行できるよう計画する。 ⑥ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ⑦ 設置する機器に応じた放射線防護を行うこと。 ⑧ 操作室は、検査室の長辺側に隣接させて設けること。 ⑧ 操作室と撮影室の間には操作窓（H＝0.8m、W＝3.0m程度）を設けること。 ⑩ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。 ⑪ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑫ 画像サーバーからの映像配信用の配管ルートを確保すること。 ⑬ 観察カメラの映像を操作室のモニターで監視できるよう計画する。 ⑭ 医療ガスのアウトレットは、天井及び壁面に2系統設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 （UPS）			○ 医療接地等 （等電位・非接地）			
	照明 制御単位	・ ローカル	・ リモコン	○ その他 （備考欄参照）				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：23～26℃ 50%、暖房時：22～26℃ 55%					
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	○ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		○ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	○ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		照明は、X線透視ON時にローカル照明から調光照明に切替。切替方式は自動・任意を選択可能とする。 1秒当たり15フレーム～30フレームで、診断時は約1000回フレーム／日、治療時は約5000回フレーム／日の撮影を想定する。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
255	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	操作室（アンギオ）	適宜	適宜	75 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		血管造影検査及び心臓カテーテル検査の撮影装置操作卓の設置場所。検査にかかわる医療スタッフの待機場所を兼ねる。						
		隣接する室名	汎用アンギオ（血管造影検査）室、一般アンギオ（血管造影検査）室、心臓カテーテル検査室、準備室					
		近接する室名	回復室					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 操作者の後ろにスタッフの通行スペースが確保出来るよう計画する。 ③ 操作室に出入りするためのスタッフ用出入口を設ける。 ④ 検査室の配置を考慮したうえで、複数の操作室を一体的に計画してもよい。 ⑤ 操作室は、検査室の長辺側に隣接させて設けること。 ⑥ 各操作卓の設置スペースは、検査室1室あたり奥行き3.5mを程度確保すること。 ⑥ 放射線診断部（放射線共有）受付及び準備室と相互通話可能なインターホンを設置する。 ⑦ 観察モニターは、検査室と回復室を同時観察できるよう計画する。 ⑧ 柱型等、室内に突出する部分が業務の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑨ 画像サーバーからの映像配信用の配管ルートを確保すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 （UPS）			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
256	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	準備室（アンギオ）	10 ㎡	3	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		機器の洗浄・消毒作業を行う。また、検査に使用する薬剤及び消耗品の保管も行う。						
		隣接する室名	操作室					
		近接する室名	汎用アンギオ（血管造影検査）室					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 大型の医療用シンクを設置する。 ② 薬剤及び物品等を保管する保管庫の設置スペースを確保する。 ③ 手術用手洗いスペースを確保する。 ④ 出入口は器材の搬出入を考慮し十分な幅員を確保すること。 ⑤ 一般アンギオと心臓カテーテル検査の準備室は隣接させ、一体的な使用も可能とする。 ⑥ 汎用アンギオ（血管造影検査）室の準備室は単独で検査室に隣接させて計画する。 ⑦ 手洗い、機器洗浄の状態確認のため、手術用手洗い、医療用シンクの前に照明を設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強（ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ 手術用手洗い装置		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
257	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	回復室（アンギオ）	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査終了後の患者の一時的待機室。患者の状態観察を行う。						
		隣接する室名	一般アンギオ（血管造影検査）室、心臓カテーテル検査室					
		近接する室名	操作室（アンギオ）					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① ベッド廻りにカーテンを設ける。 ② 患者状態の確認を行うため、操作室からの動線に配慮して計画すること。 ③ 患者動線の通路、扉の幅員は、ベッドと周辺医療機器が通行できるよう計画する。 ④ 廊下側及び一般アンギオ（血管造影検査）室、心臓カテーテル検査室に出入りできる扉を設ける。 ⑤ 検査室への出入り口は、フットスイッチ型の自動扉とする。 ⑥ 観察カメラの映像を操作室のモニターで監視できるよう計画する。 ⑦ ナースコール親機は操作室に設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	○ 特殊電源 （UPS）			○ 医療接地等 （等電位・非接地）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強（ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
258	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	画像解析室（アンギオ）	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		心臓カテーテル検査時の心電図やエコー画像、撮影後のX線画像等の観察・解析を行う。						
		隣接する室名	器材庫、心臓カテーテル検査室、カンファレンス室					
		近接する室名	操作室（アンギオ）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① スタッフ動線を考慮し、心臓カテーテル検査室、器材庫、カンファレンス室を隣接させ、全ての部屋に直接出入りできるよう扉を設ける。 ② 検査室に通じる扉は、観察窓付きの自動扉（フットスイッチ式）とする。 ③ 器材庫との間の壁は可動間仕切りとし、一体的な使用もできるよう計画する。 ④ 画像サーバーからの映像配信用の配管ルートを確保すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。検査室への扉は自動扉とする。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （OA用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
259	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	男子更衣室（職員用）	7 ㎡	1	7 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査衣に着替えるための更衣室。						
		隣接する室名	更衣前室（職員用）					
		近接する室名	操作室（アンギオ）					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① ロッカーを配置するスペースを設けること。 ② 入口扉前にカーテンを設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
260	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	女子更衣室（職員用）	5 ㎡	1	5 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査衣に着替えるための更衣室。						
		隣接する室名	更衣前室（職員用）					
		近接する室名	操作室（アンギオ）					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① ロッカーを配置するスペースを設けること。 ② 入口扉前にカーテンを設けること。 ③ 扉は内側から施錠可能とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
261	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	更衣前室（職員用）	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		アンギオ室の清潔エリアの衛生管理を行うために設ける。						
		隣接する室名	男子更衣室（職員用）、女子更衣室（職員用）、WC（職員用）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 清潔エリアの空気清浄度を保つため、扉は自動扉とし、フットスイッチを設ける。 ② スタッフが検査により汚染又は発汗した場合に早急に洗浄するためのシャワーブースを設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ シャワーブース		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
262	中央診療部門	放射線診断科(アンギオ)	便所(職員用)	3 ㎡	1	3 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		アンギオ清潔エリア内に設けるスタッフ用便所。						
		隣接する室名	更衣前室(職員用)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① 更衣前室(職員用)に隣接させて配置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
263	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	フィルム保管庫	23 ㎡	1	23 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		過去のシネフィルムやシネフィルム観察装置等の保管庫。						
		隣接する室名	操作室（アンギオ）、カテーテル保管庫					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 将来の運用変更を考慮し、カテーテル保管庫と隣接させ、改修が容易に行える計画とする。 ② 隣接する部屋全てに直接出入りできるよう扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
264	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	器材庫	13 ㎡	1	13 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査や治療に必要な装置や器材を保管する。検査時の検査スタッフの待機場所にも使用する。						
		隣接する室名	画像解析室、心臓カテーテル検査室					
		近接する室名	操作室（アンギオ）					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 画像解析室、心臓カテーテル検査室に直接出入りできるよう扉を設ける。 ② 心臓カテーテル検査室への扉は、観察窓付きの自動扉（フットスイッチ式）とする。 ③ 器材の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。心臓カテーテル検査室への扉は自動扉とする。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
265	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	カテーテル保管庫	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		カテーテルの保管場所。						
		隣接する室名	操作室（アンギオ）、フィルム保管庫					
		近接する室名	カンファレンス室、心臓カテーテル検査室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 将来の運用変更を考慮し、フィルム保管庫と隣接させ、改修が容易に行える計画とする。 ② 隣接する部屋全てに直接出入りできるよう扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
266	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	カンファレンス室	18 ㎡	1	18 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		映像やフィルムを見ながら治療方針等を討議する部屋。						
		隣接する室名	操作室（アンギオ）、画像解析室（アンギオ）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 患者等の動線と交錯しない場所に設置すること。 ② 操作室（アンギオ）と画像解析室（アンギオ）に直接出入りできる扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
267	中央診療部門	放射線診断科（アンギオ）	待合（アンギオ）	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者待合スペース。						
		隣接する室名	一般アンギオ（血管造影検査）室~~機械室~~					
		近接する室名	汎用アンギオ（血管造影検査）室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 患者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。 ② プライバシーに配慮した椅子等の配置が出来るよう計画する。 ③ 将来の機器の大型化に伴い、トランス等の電源設備がアンギオ室内に納まらないことを想定し、 機械室の拡張スペースとして利用できるよう、一般アンギオ（血管造影検査）室の機械室に隣接させて計画する。 ④ 患者呼出表示モニターの設置に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
268	中央診療部門	放射線治療科	受付	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		受付事務を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室(大)(小)、説明室					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 車椅子や杖などの使用者に配慮した受付カウンターを設置する。 ② 患者の視認性に配慮した計画とする。 ③ 診察室等後方通路を介して診察室及び説明室への動線を確保する。 ④ 放射線治療科内の便所のナースコールの親機を設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
269	中央診療部門	放射線治療科	リニアック室	110 ㎡	5	550 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		体外からの放射線照射によるがん治療を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	リニアック操作室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ② 設置する機器に応じた放射線防護を行うこと。 ③ 出入口の扉は、遠隔操作の可能な自動扉とし、ベッドが通行できる幅員を確保すること。 ④ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。 ⑤ 隣接室に放射線の影響が及ばない効果的な防護が出来るようレイアウトに配慮すること。 ⑥ 床面に給排水設備を適切に計画すること。 ⑦ 治療室内と操作室間で相互通話可能なインターホンを設置する。 ⑧ 治療中の患者が使用できるナースコール子機を適切に計画すること。 ⑨ 治療室から操作室まで、心電図等の情報を送るための配線ルートを確保すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	○ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		各リニアックの最大使用線量は、50,000Gy／3ヶ月、使用エネルギーは、20MVX線を有する装置3台及び10MVX線を有する装置2台を想定する。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
270	中央診療部門	放射線治療科	リニアック操作室	25 ㎡	3	75 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線照射装置の操作を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	リニアック室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 操作者の後ろにスタッフの通行スペースが確保出来るよう計画する。 ③ リニアック室及びRALS室の操作を効率的に行うことが出来るよう適切に配置する。 ④ リニアック室内のナースコールの親機を設置する。 ⑤ 治療室内と操作室間で相互通話可能なインターホンを設置する。 ⑥ 治療室から操作室まで、心電図等の情報を送るための配線ルートを確保すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
271	中央診療部門	放射線治療科	RALS室	90 ㎡	1	90 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		体内からの放射線照射による治療を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	CT室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ② 設置する機器に応じた放射線防護を行うこと。 ③ 出入口の扉は、遠隔操作の可能な自動扉とし、ベッドが通行できる幅員を確保すること。 ④ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。 ⑤ 治療中の患者が使用できるナースコール子機を適切に計画すること。 ⑨ 治療室から操作室まで、心電図等の情報を送るための配線ルートを確保すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。 患者の使用する扉は自動ドアとする。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	○ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		○ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	○ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		線源Co-60、Ir-192n使用で、最大使用時間325時間／3ヶ月（1週間当たり25時間）を想定する。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
272	中央診療部門	放射線治療科	CT室	50 ㎡	2	100 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		CT画像をもとに病巣と正常組織の位置関係を把握を行う。						
		隣接する室名	CT操作室					
		近接する室名	RALS室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 室内に前室、患者用更衣室を設ける。 ② 廊下側と操作室側に扉を設ける。 ③ 廊下側(患者用)の扉は、ベッドが通行できる幅員とする。 ④ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ⑤ 設置する機器に応じた放射線防護を行うこと。 ⑥ 操作室は、近接する撮影室の操作室と一体的に設けてもよい。 ⑦ 操作室とCT室の間には患者観察用のガラス窓を適切に設けること。 ⑧ 2室のうち1室は、RALS室と近接させ、2室間を容易に患者が移動出来るよう計画する。 ⑨ 治療中の患者が使用できるナースコール子機を適切に計画すること。 ⑩ CT室から操作室まで、心電図等の情報を送るための配線ルートを確保すること。 ⑪ 天井点滴レールを設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(・ 1槽		○ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
273	中央診療部門	放射線治療科	CT操作室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		CTの操作を行う。						
		隣接する室名	CT室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 操作室と撮影室の間には患者観察用のガラス窓を適切に設けること。 ③ 撮影室に出入りするためのスタッフ用出入口を設ける。 ④ RALS室に近接させるCT室の操作は、RALS室の操作室を兼用する計画でも良い。 ⑤ CT検査室内と操作室間にインターホンを設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
274	中央診療部門	放射線治療科	治療計画室	50 ㎡	1	50 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		最適な照射範囲や方向を決め、体内の線量分布を計算し、病巣や正常細胞組織にあたる線量を確認を行う。						
		隣接する室名	CT操作室、スタッフルーム					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （OA用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
275	中央診療部門	放射線治療科	診察室（大）	20 ㎡	2	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線治療に伴う診察を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	受付、説明室、待合					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ② プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ 廊下及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ④ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
276	中央診療部門	放射線治療科	診察室（小）	14 ㎡	3	42 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線治療に伴う診察を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	受付、説明室、待合					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ② プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ 廊下及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ④ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ⑤ 3診のうち2診には、ファイバー洗浄のための洗浄スペース（2㎡程度）を区画して設ける。 洗浄スペースは後方通路から使用できるよう配置し、十分な換気設備を設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
277	中央診療部門	放射線治療科	回復室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線治療後の回復スペース。						
		隣接する室名						
		近接する室名	リニアック室					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① ベッド廻りにカーテンを設ける。 ② ベッド3台が設置できるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
278	中央診療部門	放射線治療科	説明室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者への治療に関する説明を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	受付、診察室、待合					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 廊下及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
279	中央診療部門	放射線治療科	診察室等後方通路	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		スタッフ用通路。						
		隣接する室名	診察室、説明室、カンファレンス、受付					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 通路幅は、片側に診察室等がある場合は、壁芯で1.5m以上とする。 ② 通路幅は、両側に診察室等がある場合は、壁芯で1.5mから3.0mの範囲で計画する。 ③ 通路幅は、柱型、作業台等の突出物を考慮し、搬送カートの通行に支障がないよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
280	中央診療部門	放射線治療科	更衣室(患者用)	15 ㎡	2	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者用更衣室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	リニアック室					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	25人			
(3)設計上の留意点		① 男子用、女子用として各1室設ける。 ② リニアック室、RALS室、CT室のレイアウトに応じて適切に計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
281	中央診療部門	放射線治療科	カンファレンス室	13 ㎡	1	13 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医師、技師、看護師等が画像表示装置を用いて症例検討や検査方法を検討する部屋。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	CT操作室、診察室、説明室					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 患者等の動線と交錯しない場所に設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
282	中央診療部門	放射線治療科	待合	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者待合スペース。						
		隣接する室名						
		近接する室名	診察室、リニアック室、RALS室、CT室					
(2)使用人数		平均在室者数	30人	最大在室者数	50人			
(3)設計上の留意点		① 患者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。 ② 全ての治療室に近接するよう適宜分散させて配置する。 ③ プライバシーに配慮した椅子等の配置が出来るよう計画する。 ④ 待合での患者急変を察知できるよう、見通しの良い配置となるよう計画すること。 ⑤ 患者呼出表示モニターの設置に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
283	中央診療部門	放射線治療科	倉庫	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		治療用工作物等の保管場所。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 放射線治療科エリア内に設ける。 ② 患者等の動線と交錯しない場所に設置すること。 ③ 室内が高温とならないよう換気に配慮すること。 ④ 物品の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
284	中央診療部門	放射線治療科	便所（患者専用）	10 ㎡	3	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線治療を受ける患者専用の便所。						
		隣接する室名						
		近接する室名	リニアック室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 男子用、女子用、車椅子用に分けて設ける。 ② 放射線治療科エリア内に設ける。 ③ 男子用は、大便器3箇所・小便器3箇所以上、女子用は、大便器3箇所以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
285	中央診療部門	放射線治療科	スタッフルーム	78 ㎡	1	78 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線治療部のスタッフルーム。						
		隣接する室名	治療計画室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	30人	最大在室者数	42人			
(3)設計上の留意点		① 放射線治療科エリア内に設ける。 ② 患者等の動線と交錯しない場所に設置すること。 ③ 治療計画室から調節出入りできる扉を設けること。 ④ 出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
286	中央診療部門	放射線治療科	機械室	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線治装置の機械を設置する部屋。						
		隣接する室名						
		近接する室名	リニアック室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点								
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
287	中央診療部門	放射線治療科	空調機械室	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線治療部専用の空調機械室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	リニアック室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点								
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
288	中央診療部門	臨床検査科（検体検査）	採血受付・事務処理室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検体検査の受付事務を行う。						
		隣接する室名	採血待合、採血室					
		近接する室名	共用便所（採尿）、一般検査室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 車椅子や杖などの使用者に配慮した受付カウンターを設置する。 ② 患者の視認性に配慮した計画とする。 ③ 尿検査の受付も行うため、採尿用共用WCへの動線に配慮する。 ④ 受付スタッフの採血室への動線に配慮すること。 ⑤ 採血の自動受付機の設置を考慮すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
289	中央診療部門	臨床検査科（検体検査）	採血室	90 ㎡	1	90 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		採血を行う。						
		隣接する室名	採血待合、受付・事務処理室、一般検査室、自己採血室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 採血台は7人以上が同時に採血でき、採血支援システムを設置できるよう計画すること。 ② 採血台は、スクリーンパネル等の隔てを設け、患者のプライバシーに配慮すること。 ③ ②の1区画は、車いす使用者の採血に配慮した広さ、形状とすること。 ④ 採血台とは別に、3人程度が同時にベッドで採血出来るスペースを設けること。 ⑤ 患者急変時に対応するための救急カート、ストレッチャー、車椅子の置場を確保すること。 ⑥ 採血台は、患者急変時の対応が容易に出来るよう配慮した計画とすること。 ⑦ 採血管準備装置を採血台後方に配置することを前提に、業務が効率よく実施できること。 ⑧ 採血台は、患者が目的のブースを視認しやすいよう配慮した配置とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
290	中央診療部門	臨床検査科(検体検査)	自己血採血室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		自己血採血を行う。						
		隣接する室名	採血室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 2人程度が同時にベッドで採血できるよう計画する。 ② 自己血採血に必要なベッド、器具類の設置場所が確保された計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
291	中央診療部門	臨床検査科(検体検査)	採血待合	130 ㎡	1	130 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者待合スペース。						
		隣接する室名	採血室					
		近接する室名	共用便所~~、外来化学療法待合~~					
(2)使用人数		平均在室者数	50人	最大在室者数	100人			
(3)設計上の留意点		① 採血中の患者のプライバシーに配慮した椅子等の配置が出来るよう計画する。 ② 待合の患者様子が確認できるよう、採血受付カウンターから見渡せるよう計画すること。 ③ 患者呼出表示モニターの設置に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	○ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
292	中央診療部門	臨床検査科(検体検査)	一般検査室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検尿、検便を中心とした検査を行う。						
		隣接する室名	採血室、共用便所					
		近接する室名	採血受付					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 共用便所(採尿便所)から直接検体を提出できる受渡口を設けること。 ② 受渡口はパスボックス型とし、ボックス内に排気設備を設けること。 ③ 検体処理、尿検査、便検査等の業務を行うために必要な、分析装置、顕微鏡等の配置を考慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ ダムウェーター		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
293	中央診療部門	臨床検査科（検体検査）	共用便所	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		尿検査のための採尿機能を併設した便所。患者及び職員が使用する。						
		隣接する室名	一般検査室、採血室					
		近接する室名	採血待合					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	11人			
(3)設計上の留意点		① 男子用、女子用、車椅子用に別けて設置し、それぞれに検査室への受渡し口を設置する。 ② 採尿用WCと共用WCを兼用するため、受渡し口への動線など、患者プライバシーに配慮する。 ③ 便器に近接して、荷物棚、採尿コップ棚等を適宜設けること。 ④ 受渡し口は、WC側、検査室側両方に扉（引戸）のあるパスボックス型とする。 ⑤ 受渡し口ボックス内には、排気を設けること。 ⑥ 男子用は、大便器2箇所・小便器4箇所以上、女子用は、大便器4箇所以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		主出入口は扉のない計画とする。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽		・ 電磁調理器付 ）		
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
294	中央診療部門	臨床検査科(検体検査)	生化学検査室	200 ㎡	1	200 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		肝機能、腎機能など血液の化学的な検査を行う。						
		隣接する室名	血液検査室、輸血検査室					
		近接する室名	試料分析室、輸血製剤管理室、当直室					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 採血、一般検査、病棟、その他診療科からの搬送システムが効率的に機能するよう計画する。 ② 床は2重床とし、分析装置等の荷重に耐えられる構造のものとすること。 ③ 2重床は、配線及び給排水配管が可能な構造のものとすること。 ④ 分析装置の稼働に適した空調設備を適宜計画すること。 ⑤ 検体受付窓口を設ける。窓口は透明ガラスとし、廊下から内部の状況が確認できるものとする。 ⑥ 血液検査室との区画は、透明ガラスで見通すことができるパーテーションとする。 ⑦ 輸血検査室に直接出入りできる扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ 搬送システム		○ ダムウェーター		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
295	中央診療部門	臨床検査科(検体検査)	血液検査室	70 ㎡	1	70 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		血液の検査を行う。						
		隣接する室名	生化学検査室、試料分析室					
		近接する室名	輸血検査室、当直室、細菌検査室、遺伝子検査室					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 床は2重床とし、分析装置等の荷重に耐えられる構造のものとすること。 ② 2重床は、配線及び給排水配管が可能な構造のものとすること。 ③ 部屋の一部に暗室(4㎡)を設けること。 ④ 生化学検査室との区画は、透明ガラスで見通すことができるパーテーションとする。 ⑤ 試料分析室より、暗室を介して直接出入りできる出入り口を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		○ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
296	中央診療部門	臨床検査科(検体検査)	試料分析室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外部委託検査(希少・特殊検査)の管理、検体処理を行う。						
		隣接する室名	血液検査室、細菌培地室					
		近接する室名	生化学検査室、細菌検査室、遺伝子検査室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 室内に暗室を設置し、試料分析室及び血液検査室より出入りが可能な計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
297	中央診療部門	臨床検査科(検体検査)	細菌検査室	80 ㎡	1	80 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査材料(喀痰・尿・便・血液・髄液・膿等)から感染症の原因となる細菌を分離・同定し、検出した細菌について、適切な抗菌 剤を選択できるよう薬剤感受性検査を行う。						
		隣接する室名	遺伝子検査室、滅菌室、洗浄室					
		近接する室名	~~洗浄室、~~細菌培地室、生化学検査室、血液検査亜室、試料分析室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 消毒可能な内装仕上げとする。 ② タイマー制御可能な殺菌灯を設置する。 ③ 出入口には、細菌検査室用の衣服、履物に着替え、履替えを行うため、殺菌灯付きロッカー及び下足箱を設置できる10㎡程度の前室を設けること。 ④ ③で示す前室の扉は、同時に開放されないようインターロック方式とする。 ⑤ ③で示す前室は、遺伝子検査室の前室と共用でもよい。 ⑥ 大型機器の搬出入のため、前室とは別に扉を設ける。 ⑦ 検体受け取り用窓口を廊下面して設ける。窓口は、インターロック方式のパスボックスとする。 ⑧ 屋外完全排気型の安全キャビネットを3台設置する。 ⑨ 検鏡のため、暗幕でしきることができる簡易的な暗室(4㎡程度)を室内に設けること。 ⑩ 遺伝子検査室と検体の受渡ができるパスボックスを設ける。 ⑪ 前室及び検査室内に、手洗い用の洗面器を設置すること。 ⑫ 滅菌室に直接出入りできる出入り口を設ける。 ⑬ 洗浄室に直接出入りできる出入り口を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (紫外線殺菌灯)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		○ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ・ 要 ○ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
298	中央診療部門	臨床検査科(検体検査)	細菌培地室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		細菌検査に用いる培地・試薬等の保管を行う。						
		隣接する室名	~~細菌検査室~~					
		近接する室名	輸血検査室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 壁・床・天井は断熱保温構造とする。 ② 培地・試薬等の保管を用途とするため、室温を2～8℃に保つことができるよう計画する。 ③ 冷却装置(空調機)を2台設置し、1台が故障しても残り1台のバックアップ体制により温度管理ができるものとする。 ④ 室内に高精度の温度計を設置し、室外から温度のモニターができるものとする。 ⑤ 内部には収納用の仕切り棚を適切に設置する。 ⑥ 内部に閉じ込められた場合の非常時用の呼び出し釦を設置する。 ⑦ 室内温度監視のため、室内に設置された温度センサーによる警報信号を中央監視室及び防災センターで監視できる設備を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	常時:2℃～8℃					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
299	中央診療部門	臨床検査科（検体検査）	洗浄室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検体検査に必要な資材の洗浄を行う。						
		隣接する室名	滅菌室、細菌検査室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 洗浄装置等の設置に配慮した構造とすること。 ② 細菌検査室から直接出入りできるよう配置し扉を設ける。 ③ 滅菌室から直接出入りできるよう配置し扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点		容易に消毒が出来る内装とすること。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、HEPAフィルター）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
300	中央診療部門	臨床検査科（検体検査）	滅菌室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検体検査に必要な資材の滅菌を行う。細菌検査に使用した培地等の滅菌を行う。						
		隣接する室名	洗浄室、細菌検査室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① オートクレーブ等の滅菌装置の設置に配慮した構造とすること。 ② 洗浄室から直接出入りできるよう配置し扉を設ける。 ③ 滅菌廃棄物及び感染性廃棄物の搬出口として、廊下に面して扉を設ける。 ④ 細菌検査室から直接出入りできるように扉を設ける。 ⑤ 専用の廃棄室（1㎡程度）を介して滅菌処理済廃棄物を搬出できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点		容易に消毒が出来る内装とすること。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、HEPAフィルター）		
	臭気	○ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
301	中央診療部門	臨床検査科（検体検査）	遺伝子検査室（P2）	65 ㎡	1	65 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		遺伝子関連の検査を行う。						
		隣接する室名	細菌検査室					
		近接する室名	生化学検査室、血液検査室、試料分析室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 床、壁及び天井の表面は、容易に水洗い及び燻蒸をすることができる材質とすること。 ② 出入口には、遺伝子検査室用の衣服、履物に着替え、履替えを行うため、殺菌灯付きロッカー及び下足箱を設置できる10㎡程度の前室を設けること。 ③ ②で示す前室の扉は、同時に開放されないようインターロック方式とする。 ④ ②で示す前室は、細菌検査室の前室と共用でもよい。 ⑤ タイマー制御可能な殺菌灯を設置する。 ⑥ 検体受け取り用窓口を廊下面して設ける。窓口は、インターロック方式のパスボックスとする。 ⑦ ⑥の窓口付近及び前室付近にインターホンを設置する。 ⑧ 大型機器の搬出入のため、前室とは別に扉を設ける。 ⑨ 細菌検査室と検体の受渡ができるパスボックスを設ける。 ⑩ 「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P2の基準を満たすこと。 ⑪ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈（PH調整）してから排水できる特殊排水システムとする。 ⑫ 屋外排気型クラスⅡの安全キャビネット及びオートクレーブの配置を考慮すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 （UPS）			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		○ 単独系統		○ その他 （全排気、HEPAフィルター）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
302	中央診療部門	臨床検査科(検体検査)	当直室	10 ㎡	2	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検体検査部門の当直室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	輸血検査室、生化学検査室、血液検査室、試料分析室、細菌検査室、遺伝子検査室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 予備寝具(リネン等)の収納スペースを確保する。 ③ 共用便所に近接させて計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
303	中央診療部門	臨床検査科(検体検査)	カンファレンス室	22 ㎡	1	22 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査科の管理・検査方法の検討・運営方針、医療安全上の諸課題の検討を行う。						
		隣接する室名	スタッフルーム					
		近接する室名	生化学検査室、血液検査室、試料分析室、細菌検査室、遺伝子検査室					
(2)使用人数		平均在室者数	20人	最大在室者数	40人			
(3)設計上の留意点		① 患者等の動線と交錯しない場所に設置すること。 ② プロジェクター投影のためスクリーンの設置ができる壁面を有すること。 ③ スタッフルームと隣接し、必要に応じて一体的に使用できる構造とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
304	中央診療部門	臨床検査科（検体検査）	スタッフルーム	80 ㎡	1	80 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検体検査部門のスタッフルーム。						
		隣接する室名	カンファレンス室					
		近接する室名	生化学検査室、血液検査室、試料分析室、細菌検査室、遺伝子検査室					
(2)使用人数		平均在室者数	20人	最大在室者数	40人			
(3)設計上の留意点		① 患者等の動線と交錯しない場所に設置すること。 ② プロジェクター投影のためスクリーンの設置ができる壁面を有すること。 ③ カンファレンス室と隣接し、必要に応じて一体的に使用できる構造とすること。 ④ 出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
305	中央診療部門	臨床検査科(輸血検査)	血液製剤管理室	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		安全な輸血製剤の迅速な供給のための準備及び検査を行う。						
		隣接する室名	自己血管理室、X線照射室、輸血検査室					
		近接する室名	生化学検査室、製剤調整室、当直室					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 血液製剤専用保冷庫、フリーザー、試薬冷蔵庫等については、厳密な温度管理が必要となる。 庫内温度上昇を防ぐため、専用の区画を設け、その区画の温度を厳密に管理できる設備とする。 専用区画には、廊下から直接出入り出来る扉を設ける。 ② フリーザー、試薬保冷庫等の温度監視のため、当該機器に設置された温度センサーによる警報信号を、中央監視室及び防災センターで監視できる設備を設ける。 ③ 各診療科、病棟への供給払い出しのための読み合わせスペースを確保する。 ④ フリーザー、保冷庫等設置スペースからの動線に配慮して、血液製剤の製剤スペースを設ける。 ⑤ 外来部門及び病棟から血液製剤を受け取りに来ることを考慮し、動線に配慮した計画とする。 ⑥ 廊下からの出入口の他、輸血検査室、自己血検査室、X線照射室に直接出入りできる扉を設ける。廊下側の扉は、機器搬入時にW＝1.5m以上開放できること。 ⑦ 血液製剤管理室と手術部門スタッフステーションとの間に、相互通話可能なインターホンを設置する。 ⑧ 壁際に造付けの棚(入口付近に、幅2m程度、奥行き0.5m、高さ天井まで)を設置する。 (床から70cmまで及び床から180cm以上の部分には扉を設ける。) ⑨ 壁際に造り付けの作業台(幅3m程度、奥行き1m程度)を設置する。 ⑩ 床は2重床とするなど、定期的な機器の更新、レイアウト変更に対応して、分析装置、給排水等の接続が可能となるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:22℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ 搬送システム		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
306	中央診療部門	臨床検査科(輸血検査)	輸血検査室	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		安全な輸血製剤の迅速な供給のための準備及び検査を行う。						
		隣接する室名	血液製剤管理室、製剤調整室~~、自己血管理室~~、生化学検査室、輸血関連検体保管室					
		近接する室名	血液検査室、当直室、X線照射室、自己血管理室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 血液製剤専用保冷庫、フリーザー、試薬冷蔵庫等については、厳密な温度管理が必要となる。 庫内温度上昇を防ぐため、専用の区画を設け、その区画の温度を厳密に管理できる設備とする。 ② フリーザー、試薬保冷庫等の温度監視のため、当該機器に設置された温度センサーによる警報信号を、中央監視室及び防災センターで監視できる設備を設ける。 ③ 廊下からの出入口の他、生化学検査室、~~輸血~~血液製剤管理室、製剤調整室、輸血関連検体保管室に直接出入りできる扉を設ける。廊下側の扉は、機器搬入時に有効幅150cm開放できること。 ④ 床は2重床とするなど、定期的な機器の更新、レイアウト変更に対応して、分析装置、給排水等の接続が可能となるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	○ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ 搬送システム		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
307	中央診療部門	臨床検査科(輸血検査)	製剤調整室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		安全な輸血製剤の迅速な供給のための準備及び検査を行う。						
		隣接する室名	輸血検査室					
		近接する室名	生化学検査室、当直室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 製剤の調整のための無菌的な清潔スペースとして計画する。 ② クリーンベンチ、遠心分離機、フリーザー、試薬保冷庫等の設置場所を考慮すること。 ③ 入口部分に前室を設け、室内の空気清浄度の維持を図ること。 ④ 廊下側及び輸血検査室側に扉を設けること。輸血検査室側の扉は親子扉とすること。 ⑤ フリーザー、試薬保冷庫等の温度監視のため、当該機器に設置された温度センサーによる警報信号を、中央監視室及び防災センターで監視できる設備を設ける。 ⑥ 床は2重床とするなど、定期的な機器の更新、レイアウト変更に対応して、分析装置、給排水等の接続が可能となるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ 搬送システム		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
308	中央診療部門	臨床検査科(輸血検査)	輸血関連検体保管室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		各種記録台帳の20年以上の保管義務に対応する保管室。						
		隣接する室名	~~自己血管理室~~輸血検査室					
		近接する室名	生化学検査室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 各種記録の20年以上の保管が可能な棚、引き出し等の設置スペースを確保する。 ② 室内に、輸血患者の輸血前感染症検査検体を保管するディープフリーザーを設置するための スペースを確保する。 ③ フリーザー等の温度監視のため、当該機器に設置された温度センサーによる警報信号を、 中央監視室及び防災センターで監視できる設備を設ける。 ④ 輸血検査室から直接出入りできる扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ 搬送システム		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
309	中央診療部門	臨床検査科(輸血検査)	X線照射室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		輸血用血液製剤のX線照射を行う。						
		隣接する室名	自己血管理室、血液製剤管理室					
		近接する室名	製剤調整室、輸血検査室、化学検査室、血液検査室、当直室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 放射線遮蔽された独立した部屋として血液製剤管理室に隣接させて設ける。 ② 医療法施行令第30条の4に定めるX線診察室の構造設備基準を満たすこと。 ③ 放射線照射機器に必要な電源、給排水設備を適切に計画すること。 ④ 装置の音が外部に漏れないよう遮音性を考慮した計画とすること。 ⑤ 廊下側及び血液製剤管理室側に扉を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ 搬送システム		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
310	中央診療部門	臨床検査科(輸血検査)	自己血管理室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		手術用の自己血液を保管・管理する。						
		隣接する室名	~~輸血検査室、~~血液製剤管理室、X線照射室、生化学検査室					
		近接する室名	輸血検査室、製剤調整室、当直室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 感染症検査による、陰性患者血、陽性患者血、未確定患者血を保管する自己血専用保冷庫を適切に配置できるよう計画する。 ② 自己血専用保冷庫については、厳密な温度管理が必要となる。庫内温度上昇を防ぐため、部屋の温度を厳密に管理できる設備とする。 ③ 自己血専用保冷庫の温度監視のため、当該機器に設置された温度センサーによる警報信号を、中央監視室及び防災センターで監視できる設備を設ける。 ④ 血液製剤管理室に隣接させ、直接出入りできる扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
311	中央診療部門	生理機能検査室(生理検査)	受付	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		生理検査及びエコー検査の受付事務を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、待合(生理検査)、診察室(エコー)					
		近接する室名	マスター室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 車椅子や杖などの使用者に配慮した受付カウンターを設置する。 ② 患者の視認性に配慮した計画とする。 ③ 生理検査とエコー検査の受付業務を行うことを考慮した配置とすること。 ④ 診察室等後方通路による診察室及び各検査室への動線に配慮した計画とすること。 ⑤ 扉は、待合もしくは廊下側と後方通路側の2ヶ所に設ける。開口幅は1.0m以上とすること。 ⑥ 生理検査エリアのすべてのナースコールを受付で受ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
312	中央診療部門	生理機能検査室(生理検査)	マスター室	12 ㎡	4	48 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		心電図・血圧の変化、自覚症状を検査する。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、待合(生理検査)、トレッドミル室					
		近接する室名	呼吸機能検査室、トレッドミル室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ③ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ④ 室内の振動、音が外部に漏れないよう対策を施すこと。 ⑤ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑥ 出入口開口幅は1.2m以上とする。 ⑦ 出入口扉は、待合側からみて右側に配置し、可能な限り左側へ引き込む引き戸とする。 ⑧ マスター負荷台とベッドを設置した状態で、ストレッチャーや車椅子が出入りできるよう計画すること。 ⑨ 心電計、負荷台等の配線を納めるための配線ピットを設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
313	中央診療部門	生理機能検査室(生理検査)	トレッドミル室	14 ㎡	1	14 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		心電図・血圧の変化、自覚症状を検査する。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、待合(生理検査)、マスター室					
		近接する室名	呼吸機能検査室、マスター室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ③ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ④ 室内の振動、音が外部に漏れないよう対策を施すこと。 ⑤ マスター室4室の中間に(マスター室が左右に2室配置されるよう)配置する。 ⑥ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑦ 出入口開口幅は1.2m以上とする。 ⑧ 出入口扉は、待合側からみて右側に配置し、可能な限り左側へ引き込む引き戸とする。 ⑨ トレッドミルとベッドを設置した状態で、ストレッチャーや車椅子が出入りできるよう計画すること。 ⑩ 心電計、負荷台等の配線を納めるための配線ピットを設けること。 ⑪ 隣接するマスター室のの区画はパーテーション等とし、間仕切りの変更が容易な構造とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
314	中央診療部門	生理機能検査室(生理検査)	聴力機能検査室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		聴力機能の検査を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、待合(生理検査)、呼気ガス室、脳波・筋電図室					
		近接する室名	マスター室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 聴力検査用防音ユニットを設置する。ユニットは床に段差のない構造とすること。 ② 防音ユニットは、ストレッチャーでの使用を考慮した構造のものとする。 ③ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ④ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑤ 出入口開口幅は1.2m以上とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて防音扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
315	中央診療部門	生理機能検査室(生理検査)	呼吸機能検査室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		呼吸機能の検査を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、待合(生理検査)、受付、呼気ガス室					
		近接する室名	マスター室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 室内の音が外部に漏れないよう、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ③ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ④ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑤ 出入口開口幅は1.2m以上とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
316	中央診療部門	生理機能検査室(生理検査)	呼気ガス室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		呼気ガスの検査を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、待合(生理検査)、呼吸機能検査室、聴力機能検査室					
		近接する室名	マスター室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ③ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ④ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑤ 出入口開口幅は1.2m以上とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
317	中央診療部門	生理機能検査室(生理検査)	脳波・筋電図室	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		脳波・筋電の測定を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、待合(生理検査)、聴力機能検査					
		近接する室名	マスター室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 室内にシールド室を設置する。 ② シールド室は、ベッドでの使用を考慮した構造とする。 ③ シールド室には観察用窓を設ける。 ④ シールドルームの扉は、シールド性能を確保した上で出来る限り段差のない構造とする。 ⑤ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ⑥ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑦ 出入口開口幅は1.2m以上とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて電磁波シールド扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	○ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
318	中央診療部門	生理機能検査室(生理検査)	診察室等後方通路	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		スタッフ用通路。						
		隣接する室名	聴力機能検査、呼吸機能検査、呼気ガス、脳波・筋電図、ﾏｽﾀｰ・ﾄﾚｯﾄﾞﾐﾙ各室					
		近接する室名	内視鏡検査室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 通路幅は、片側に診察室等がある場合は、壁芯で1.5m以上とする。 ② 通路幅は、両側に診察室等がある場合は、壁芯で1.5mから3.0mの範囲で計画する。 ③ 通路幅は、柱型、作業台等の突出物を考慮し、搬送カートの通行に支障がないよう計画する。 ④ 検査室の配置の応じて適宜、検査器材洗浄用兼スタッフ手洗い用のシンクを2か所設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
319	中央診療部門	生理機能検査室(生理検査)	待合(生理検査)	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者待合スペース。						
		隣接する室名	聴力機能検査、呼吸機能検査、呼気ガス、脳波・筋電図、ﾏｽﾀｰ・ﾄﾚｯﾄﾞﾐﾙ各室					
		近接する室名	生理機能検査					
(2)使用人数		平均在室者数	15人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 患者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。 ② 診察室、処置室等に対して、プライバシーに配慮した椅子等の配置が出来るよう計画する。 ③ 車イスやストレッチャーが余裕をもって通行、待機出来るスペースを確保すること。 ④ 患者呼出表示モニターの設置に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	○ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
320	中央診療部門	生理機能検査室(生理検査)	スタッフルーム	50 ㎡	1	50 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		主として生理検査、エコー検査の職員が使用するスタッフルーム。						
		隣接する室名	~~マスター室、~~診察室後方通路					
		近接する室名	生理機能検査					
(2)使用人数		平均在室者数	20人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 食事スペースを兼ねるため、臭気、声等が外部に漏れにくい構造・設備とすること ② 出入口は有効幅1.2m以上とする。 ③生理検査エリア内の全てのナースコールを、受付と同時にスタッフルームでも受けられるように計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
321	中央診療部門	生理機能検査室(生理検査)	器材庫	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査機器・プリンター・治療心電計・救急カート等を保管する。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	診察室等後方通路					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 器材の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
322	中央診療部門	生理機能検査室(生理検査)	倉庫	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		心電図記録紙・脳波記録紙等を保管する。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、スタッフルーム					
		近接する室名	マスター室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 物品の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
323	中央診療部門	生理機能検査室（エコー検査）	心エコー室	15 ㎡	2	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		心臓超音波検査を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、待合（エコー）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ③ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ④ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑤ 患者出入り口は、ベッド搬送を想定し、開口幅120cm以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
324	中央診療部門	生理機能検査室（エコー検査）	エコー室（小）	12 ㎡	7	84 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		超音波検査を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、待合（エコー）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ③ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ④ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑤ 患者出入り口は、ベッド搬送を想定し、開口幅120cm以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
325	中央診療部門	生理機能検査室（エコー検査）	エコー室（大）	16 ㎡	2	32 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		超音波検査を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、待合（エコー）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ③ 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ④ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑤ 患者出入り口は、ベッド搬送を想定し、開口幅120cm以上とする。 ⑥ 2室のうち1室は、待合を介さず中央廊下側から直接出入りできるよう配置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
326	中央診療部門	生理機能検査室（エコー検査）	診察室兼画像解析室	14 ㎡	1	14 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査に伴う診察を行う。外来（検診部）の診察室及び生理検査部門の診察室を兼ねるとともに、画像解析や検査後の説明も行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路、待合（エコー）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ② プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：26℃ 50%、暖房時：24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
327	中央診療部門	生理機能検査室（エコー検査）	資料保管庫	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		エコービデオ等の資料を保管および画像のモニタリングを行う。検査部門カルテの保管も行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	診察室等後方通路、生理検査受付					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 5～6連の移動式カルテラックを設置することを考慮した室形状とする。 ② 出入り口はカルテラック等の搬入を考慮して計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
328	中央診療部門	生理機能検査室（エコー検査）	診察室等後方通路	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		スタッフ用通路。						
		隣接する室名	心エコー、エコー、診察室　受付（生理検査）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 通路幅は、片側に診察室等がある場合は、壁芯で1.5m以上とする。 ② 通路幅は、両側に診察室等がある場合は、壁芯で1.5mから3.0mの範囲で計画する。 ③ 通路幅は、柱型、作業台等の突出物を考慮し、搬送カートの通行に支障がないよう計画する。 ④ 出入り口は機器等の搬入を考慮して計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有　・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃　50%、暖房時：22℃　50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置　・ 要　・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座　・ 有　・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓　・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓　・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製　・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク（ ○ 1槽　・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
329	中央診療部門	生理機能検査室（エコー検査）	待合（エコー）	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者待合スペース。						
		隣接する室名	心エコー、エコー					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	28人			
(3)設計上の留意点		① 患者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。 ② 検査室等に対して、プライバシーに配慮した椅子等の配置が出来るよう計画する。 ③ 受付は生理検査部門の受付と兼用とするが、受付から待合が見通せない場合には、観察カメラ等を適切に設ける。 ④ 車椅子、ストレッチャー等の移動が容易にできる家具のレイアウトができるよう計画する。 ⑤ 患者呼出表示モニターの設置に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	○ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
330	中央診療部門	病理細胞診断科（病理検査）	写真・形態室	28 ㎡	1	28 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		手術等で採取した臓器をホルマリン固定したのち、パラフィン包埋したブロックを保管する。将来的には、画像データの取り込み、データ保管を行う。						
		隣接する室名	染色室					
		近接する室名	細胞診断室、病理診断室、薄切室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 保管ブロックは年間約9万個作成され、5年間分を保管する。 45万個のブロックを系統的に保管するための棚を配置できるよう計画する。 ② 棚等が地震等により転倒しないよう配慮すること。 ③ 染色室と直接出入りできる扉を設けること。						
(4)仕上材の留意点		重量が大きいため床材は耐荷重性のものを用いること。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
331	中央診療部門	病理細胞診断科（病理検査）	病理標本保管室	75 ㎡	1	75 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		薄切、染色、熱処理等を行った標本を保管する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 年間に病理標本10万枚、細胞診標本10万枚作成され、5年分を保管する。 100万枚のガラス標本を系統的に保管するための収納設備を配置できるよう計画する。 ② 収納設備が地震等により転倒しないよう配慮すること。 ③ 病理診断細胞科内の各室からの動線が機能的となるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点		重量が大きいため床材は耐荷重性のものを用いること。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
332	中央診療部門	病理細胞診断科（病理検査）	細胞診断室	90 ㎡	1	90 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		作製された標本のスクリーニング及び診断を行い、異常細胞の有無を診断する。						
		隣接する室名	病理診断室、カンファレンス室、スタッフルーム					
		近接する室名	病理標本保管庫					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 病理診断室との間は引き戸とし、スタッフが容易に移動できる計画とする。 ② 目の疲労が激しい業務を行うため、休憩時に窓から遠方が見えるよう計画することが望ましい。						
(4)仕上材の留意点		ホルマリン、キシレン等を吸着する壁材を用いること。 ガラスを落としても割れにくい床材を用いること。						
(5)扉								
		○ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
333	中央診療部門	病理細胞診断科（病理検査）	病理診断室	80 ㎡	1	80 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		摘出された組織の肉眼的所見を観察する。作製された標本を病理医師が顕鏡し診断を行う。必要に応じて各科医師との検討も行う。						
		隣接する室名	細胞診断室、カンファレンス室、スタッフルーム					
		近接する室名	病理標本保管庫					
(2)使用人数		平均在室者数	7人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 細胞診断室との間は引き戸とし、スタッフが容易に移動できる計画とする。 ② 目の疲労が激しい業務を行うため、休憩時に窓から遠方が見えるよう計画することが望ましい。						
(4)仕上材の留意点		ホルマリン、キシレン等を吸着する壁材を用いること。 ガラスを落としても割れにくい床材を用いること。						
(5)扉								
		○ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
334	中央診療部門	病理細胞診断科（病理検査）	固定室	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		採取された標本を蝋により固定する作業を行う。						
		隣接する室名	切出し室					
		近接する室名	写真室（撮影室）、標本処理室（手術部門）					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① ホルマリン廃液等を考慮した適切な排水設備を設けること。 ② ホルマリンの使用を考慮した適切な排気設備を設けること。 ③ 長方形の室形状とし、両側の壁に沿って固定臓器を置く棚を配置できるよう計画する。 ④ 切出し室からのみ出入りできる計画とする。 ⑤ ダムウェーター等により、解剖検査部門と直結するよう計画する。 ⑥ 出入口はフットスイッチ式の自動扉とする。						
(4)仕上材の留意点		ホルマリン、キシレン等を吸着する壁材を用いること。						
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強（ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ ダムウェーター		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
335	中央診療部門	病理細胞診断科（病理検査）	包埋・熱処理室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		ホルマリン固定、切り出しされた標本を、カセットに入れて脱水したのち、キシレン等の疎水性の溶液に親和させる。また、キシレンに溶液に入れられた標本をパラフィンに包埋する。						
		隣接する室名	切出し室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① ホルマリン廃液等を考慮した適切な排水設備を設けること。 ② ホルマリンの使用を考慮した適切な排気設備を設けること。 ③ 機器の発熱を考慮した空調設備を設けること。 ④ 切出し室から直接出入りできるよう配置する。 ⑤ 陰圧とするが、隣接する切出し室よりも圧を高くし、切出し室側に空気が流れるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点		ホルマリン、キシレン等を吸着する壁材を用いること。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
336	中央診療部門	病理細胞診断科（病理検査）	切出し室	45 ㎡	1	45 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		病理組織の切り出し、ホルマリン固定組織の洗浄等を行う。						
		隣接する室名	包埋熱処理室、固定室					
		近接する室名	標本処理室（手術部門）					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① ホルマリン廃液等を考慮した適切な排水設備を設けること。 ② ホルマリンの使用を考慮した適切な排気設備を設けること。 ③ 切出し台それぞれにプッシュプル式の排気設備を設ける。 ④ 包埋熱処理室、固定室及び標本処理室（手術部門）に、他室を介せずに移動できる計画とする。 ⑤ 隣接する諸室のうち最も陰圧となるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点		ホルマリン、キシレン等を吸着する壁材を用いること。						
(5)扉		固定室との間のみ自動扉とする。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強（ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
337	中央診療部門	病理細胞診断科（病理検査）	薄切室	55 ㎡	1	55 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		小組織片を薄切りにし、スライドガラスに定着させる作業を行う。						
		隣接する室名	染色室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 精密作業に適した照度の照明を計画すること。 ② 標本は2ミクロン程度の薄いものとなるため、空調の風が影響しないよう配慮すること。 ③ 染色室と隣接させ効率的に業務が行えるよう一体的に計画すること。 ④ 有機溶媒の使用を考慮した適切な排気設備を設けること。						
(4)仕上材の留意点		ホルマリン、キシレン等を吸着する壁材を用いること。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ エアシューター		○ 搬送システム		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
338	中央診療部門	病理細胞診断科（病理検査）	染色室	45 ㎡	1	45 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		薄切りにした標本を染色する。						
		隣接する室名	薄切室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 有機溶媒の使用を考慮した適切な排気設備を設けること。 ② 染色室と隣接させ効率的に業務が行えるよう一体的に計画すること。						
(4)仕上材の留意点		ホルマリン、キシレン等を吸着する壁材を用いること。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
339	中央診療部門	病理細胞診断科（病理検査）	写真室（撮影室）	13 ㎡	1	13 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		標本の写真撮影を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 将来、画像のデータ化を行うにあたっては、画像の取り込み等の作業も行うことが想定される。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
340	中央診療部門	病理細胞診断科（病理検査）	カンファレンス室	13 ㎡	1	13 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		診断方針等を討議する部屋。						
		隣接する室名	細胞診断室、病理診断室、スタッフルーム					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 患者等の動線と交錯しない場所に設置すること。 ② 細胞診断室、病理診断室、スタッフルームに隣接させ、効率的な運用が可能な配置とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
341	中央診療部門	病理細胞診断科（病理検査）	スタッフルーム	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		病理検査部門のスタッフルーム。						
		隣接する室名	細胞診断室、病理診断室、カンファレンス室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 細胞診断室、病理診断室、カンファレンス室に隣接させ、効率的な運用が可能な配置とする。 ② 出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
342	中央診療部門	病理細胞診断科（病理検査）	臨床研究室	70 ㎡	1	70 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		臨床データをまとめるための研究ラボとして使用する。 病理診断科と臨床研究科の橋渡しを行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	一般検査室（臨床検査科）、生化学検査室（臨床検査科）、病理診断室					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 有機溶媒の使用を考慮した適切な排気設備を設けること。 ② 病理診断科と臨床検査かのどちらにも近接するよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点		ホルマリン、キシレン等を吸着する壁材を用いること。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
343	中央診療部門	病理細胞診断科（解剖検査）	第1解剖室	60 ㎡	1	60 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		解剖室。遺体の解剖を行う。						
		隣接する室名	~~霊安室、標本室~~、処置室、冷蔵室、CT室、~~通路・長靴置場~~					
		近接する室名	~~霊安室~~、準備・更衣室・ｼｬﾜｰ					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 感染対策用解剖台を設置できる構造とする。（エアーカーテンを使用する。） ② 感染対策された排水設備を設けること。 ③ 無影灯を設置する。 ④ 処置室、CT室、冷蔵室~~、標本室~~に直接出入りできる扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：24℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、HEPAフィルター）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ ダムウェーター		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
344	中央診療部門	病理細胞診断科（解剖検査）	準備・更衣室・ｼｬﾜｰ	38 ㎡	1	38 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		解剖の準備を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	~~剖検室~~第１解剖室、霊安室、処置室、冷蔵室、CT室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 感染防止に配慮した構造とする。 ② 清潔エリアと不潔エリアが明確となるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：24℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （ｼｬﾜｰ室は全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
345	中央診療部門	病理細胞診断科(解剖検査)	標本室	50 ㎡	1	50 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		標本を保管する。病理検査の保管室は5年分を保管し、それ以前のものを解剖検査で保管する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① スライド式保存庫などの収納設備を配置できる構造とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
346	中央診療部門	病理細胞診断科(解剖検査)	霊安室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		遺体の安置場所。						
		隣接する室名	処置室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 処置室とつながる扉、家族が出入りする扉、搬出のため扉をそれぞれ設ける。 ② 壁紙や照明など、ご遺族の心が休まるような厳かな雰囲気の部屋となるよう配慮して計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		○ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
347	中央診療部門	病理細胞診断科(解剖検査)	冷蔵室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		解剖するまでの間、もしくは、死亡後遺族が引き取りに来られるまでの間、遺体を冷蔵安置する。						
		隣接する室名	処置室					
		近接する室名	第1解剖室、霊安室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 3体の遺体を同時に冷蔵安置できるよう計画する。 ② 一体ごとに区画されたスペースに安置できるよう計画する。 ③ 区画されたスペースにそれぞれ直接処置室から出し入れできるよう計画する。 ④ 区画されたスペースごとに空調し、使用中は4℃以下に保つこと。 ⑤ 断熱性に配慮した構造とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	使用中は、4℃以下に保つこと。					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
348	中央診療部門	病理細胞診断科(解剖検査)	処置室	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		解剖後の遺体の洗浄、清拭等の処置を行う。						
		隣接する室名	第1解剖室、霊安室、冷蔵室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 第1解剖室から直接出入りできる扉を設ける。 ② 霊安室から直接出入りできる扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
349	中央診療部門	病理細胞診断科（解剖検査）	ホルマリン臓器保管室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		病理検査後に残った廃棄臓器をホルマリンに浸けて保存する。（医療法上の1年間保存後は廃棄処分する。）						
		隣接する室名	通路・長靴置場、準備・更衣室・シャワー、乾燥室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① ホルマリン廃液等を考慮した適切な排水設備を設けること。 ② ホルマリンの使用を考慮した適切な排気設備を設けること。 ③ 病理検査部門とダムウェーター等の専用搬送設備で接続する。 ④ 乾燥室から直接出入りできる出入り口を設ける。						
(4)仕上材の留意点		ホルマリン等を吸着する壁材を用いること。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：30℃以下、暖房時：25℃以下					
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
350	中央診療部門	病理細胞診断科(解剖検査)	乾燥室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		1年間ホルマリン臓器保管室で保存した後の廃棄臓器を脱水・乾燥する。乾燥後は、梱包して廃棄処分を行う。						
		隣接する室名	ホルマリン臓器保管室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① ホルマリン臓器保管室から直接出入りできるよう配置する。 ② 脱水処理を行うためシンクを設置する。 ③ ホルマリン廃液等を考慮した適切な排水設備を設けること。 ④ ホルマリンの使用を考慮した適切な排気設備を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ・ 要 ○ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
351	中央診療部門	病理細胞診断科（解剖検査）	第2解剖室兼CT室（操作室を含む）	60 ㎡	1	60 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		遺体の解剖部位を必要最小限にとどめるため、CT撮影により執刀範囲を定める。						
		隣接する室名	第1解剖室、通路・長靴置場					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 出入口は、遺体の搬出入が容易に行えるよう計画する。 ② 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ③ 設置する機器に応じた放射線防護を行うこと。 ④ 第1解剖室から直接出入りできる扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
352	中央診療部門	病理細胞診断科（解剖検査）	通路・長靴置場	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		準備室、解剖室、ホルマリン臓器保管室をつなぐ通路。 解剖室に入るための履替えを行う。						
		隣接する室名	第2解剖室兼CT室（操作室を含む）、通路・長靴置場、ホルマリン臓器保管室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 長靴消毒槽、長靴保管庫の設置を考慮した計画とする。 ② 清潔エリアと不潔エリアが明確となるよう計画すること。 ③ 解剖後の臓器が、一般廊下を通ることなくホルマリン臓器保管室へ運べるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
353	中央診療部門	内視鏡室	待合	95 ㎡	1	95 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者待合スペース。						
		隣接する室名						
		近接する室名	内視鏡室、ERCP室、脱衣・シャワー					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 患者がゆったりと座って待機できるよう配慮する。 ② 診察室、処置室等に対して、プライバシーに配慮した椅子等の配置が出来るよう計画する。 ③ 患者呼出表示モニターの設置に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	○ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
354	中央診療部門	内視鏡室	受付・スタッフルーム	44 ㎡	1	44 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		内視鏡部門の受付・スタッフルーム。						
		隣接する室名	待合、診察室等後方通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 車椅子や杖などの使用者に配慮した受付カウンターを設置する。 ② 受付は、患者の視認性に配慮した計画とする。 ③ 受付とスタッフルームは、壁面で区画し、容易に移動できるよう扉を設ける。 ④ 受付とスタッフルームを離して(近接させて)計画することも可。 その場合、受付を14㎡程度、スタッフルームを30㎡程度とする。 ⑤ 受付とスタッフルームを離して計画する場合には、2室間にインターホンを設けること。 ⑥ スタッフルーム部分は、遮音性に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
355	中央診療部門	内視鏡室	準備室	15 ㎡	2	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		上部および下部内視鏡検査前の問診・血圧測定や申し送り、薬剤準備を行う。また、必要時の注射や検査前の薬剤飲用スペースとしても使用する。。						
		隣接する室名	~~所見室~~					
		近接する室名	上部内視鏡検査室、所見室					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② すべての上部・下部内視鏡検査室への動線に配慮して計画すること。 ③ 回復室の観察カメラの映像を監視できるモニターを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
356	中央診療部門	内視鏡室	洗腸室	32 ㎡	1	32 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査前に大腸の洗浄を行う部屋。(経口洗浄)						
		隣接する室名	処置室(浣腸室)~~、内視鏡室(下部)大、内視鏡室(下部)小~~					
		近接する室名	内視鏡室(下部)大、内視鏡室(下部)小、便所、脱衣・シャワー室					
(2)使用人数		平均在室者数	12人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
357	中央診療部門	内視鏡室	処置室（浣腸室）	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査に際し、手順の説明、血圧・脈拍の測定等を行う。必要時官庁を実施する。						
		隣接する室名	洗腸室、共用便所					
		近接する室名	~~下部内視鏡室~~内視鏡室（下部）大、内視鏡室(下部）小、更衣室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
358	中央診療部門	内視鏡室	内視鏡室(上部)大	24 ㎡	3	72 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		内視鏡カメラを使って検査、治療を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	洗腸室、所見室、準備室、洗浄室					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ③ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	○ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		○ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	○ 天吊				
(10)その他		○ 炭酸ガス		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
359	中央診療部門	内視鏡室	内視鏡室（上部）	16 ㎡	3	48 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		内視鏡カメラを使って検査、治療を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	洗腸室、所見室、準備室、洗浄室					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ③ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強（ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	○ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		○ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	○ 天吊				
(10)その他		○ 炭酸ガス		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
360	中央診療部門	内視鏡室	内視鏡室（下部）大	24 ㎡	2	48 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		内視鏡カメラを使って検査、治療を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	洗腸室、処置室、共用便所、更衣室、洗浄室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ③ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強（ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	○ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		○ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	○ 天吊				
(10)その他		○ 炭酸ガス		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
361	中央診療部門	内視鏡室	内視鏡室（下部）	16 ㎡	1	16 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		内視鏡カメラを使って検査、治療を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	洗腸室、処置室、共用便所、更衣室、洗浄室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ③ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	○ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		○ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	○ 天吊				
(10)その他		○ 炭酸ガス		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
362	中央診療部門	内視鏡室	ラジオ波治療室	24 ㎡	1	24 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		腹部エコーとラジオは発生装置を使用し、肝臓の腫瘍を穿刺し、診断や治療を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	待合、共用便所、内視鏡室(下部)					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 待合及び診察室等後方通路双方から出入りできるよう計画する。 ③ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ④ 患者はストレッチャーでの移動となるため、共用廊下からの動線に配慮した計画とすること。 ⑤ 肝臓と胆膵内科のスタッフが同一のためERCPと近接することが望ましい。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	○ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		○ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	○ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
363	中央診療部門	内視鏡室	ERCP室	30 ㎡	2	60 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		内視鏡により膵管、胆道に造影剤を注入し、X線撮影を行い、患部の診断・治療を行う。						
		隣接する室名	操作室、診察室等後方通路					
		近接する室名	待合、共用便所					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 廊下側と操作室側に扉を設ける。 ② 廊下側(患者用)の扉は、ベッドが通行できる幅員とする。 ③ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ④ 設置する機器に応じた放射線防護を行うこと。 ⑤ 操作室と撮影室の間には患者観察用のガラス窓を適切に設けること。 ⑥ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	○ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
364	中央診療部門	内視鏡室	操作室	15 ㎡	2	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		ERCPの操作室。						
		隣接する室名	ERCP室、診察室等後方通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 操作者の後ろにスタッフの通行スペースが確保出来るよう計画する。 ③ 操作室と撮影室の間には患者観察用のガラス窓を適切に設けること。 ④ 撮影室に出入りするためのスタッフ用出入口を設ける。 ⑤ ERCP室2室の操作室を一体的に計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
365	中央診療部門	内視鏡室	回復室	45 ㎡	1	45 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査後の患者回復室。						
		隣接する室名	待合					
		近接する室名	内視鏡室(上部)、内視鏡室(下部)					
(2)使用人数		平均在室者数	8人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① ベッド廻りにカーテンを設ける。 ② 車椅子、ストレッチャーが移動できるようゆとりを持ってベッドが配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:26℃ 50%、暖房時:23℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
366	中央診療部門	内視鏡室	所見室	26 ㎡	1	26 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査・治療の所見を入力し、患者への説明を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	内視鏡室(上部)、内視鏡室(下部)、準備室					
(2)使用人数		平均在室者数	7人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 7台の電子カルテ端末および内視鏡画像サーバーを設置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
367	中央診療部門	内視鏡室	洗浄室（上部用）	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		上部内視鏡機器等の洗浄消毒および上部内視鏡のスコープの保管を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	内視鏡室（上部）、ERCP室、外来耳鼻咽喉科					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 清潔エリアと不潔エリアを別けることが出来る構造とすること。 ② 機器の設置を考慮した上で適切に作業台を設けること。 ③ 医療用シンクは、2槽タイプ2台、1槽タイプ2台を設置する。 ④ シンクは、内視鏡の洗浄を考慮したサイズとすること。 ⑤ 外来耳鼻咽喉科で使用するファイバーの洗浄も行うため、階段を近接させるなど配慮する。 ⑥ 環境感染防止のため洗浄室と通路はフットスイッチ式の自動ドアを設置する。 ⑦ 消化器内視鏡約30本の保管庫の設置スペースを確保する。 ⑧ 洗浄槽は消化器と呼吸器が区別できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
368	中央診療部門	内視鏡室	洗浄室（下部用）	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		下部内視鏡機器等の洗浄消毒および大腸内視鏡のスコープの保管を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名	内視鏡室（下部）、内視鏡室（ラジオ波治療室）、外来泌尿器科					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 清潔エリアと不潔エリアを別けることが出来る構造とすること。 ② 機器の設置を考慮した上で適切に作業台を設けること。 ③ 医療用シンクは、2槽タイプ2台、1槽タイプ2台を設置する。 ③ シンクは、内視鏡の洗浄を考慮したサイズとすること。 ④ 環境感染防止のため洗浄室と通路はフットスイッチ式の自動ドアを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
369	中央診療部門	内視鏡室	脱衣・シャワー室	13 ㎡	2	26 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者用のシャワー設備。						
		隣接する室名						
		近接する室名	準備室、処置室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 2名の患者が同時に使用できるよう、脱衣室を完全に分離して2室計画する。 ② 脱衣室1室あたり15人分のロッカーを設置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （防湿）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
370	中央診療部門	内視鏡室	共用便所	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		内視鏡検査部門に設ける患者及び職員が使用する便所。大腸内視鏡検査を受ける患者が経口洗腸を行い、大腸の清浄度を確認する。						
		隣接する室名						
		近接する室名	準備室、処置室、内視鏡室					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① 男子用、女子用を適宜設ける。 ② 男子用、女子用の中に、車椅子に対応できるブースを設ける。 ③ 準備室、処置室、内視鏡室に近接するよう適宜分散配置する。 ④ 男子用は、大便器4箇所(洋式1・和式3)・小便器3箇所以上、 女子用は、大便器5箇所(洋式2・和式3)以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (人感センサー)					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	○ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				○ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
371	中央診療部門	内視鏡室	診察室等後方通路	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		スタッフ専用通路。						
		隣接する室名	内視鏡室、ERCP室、洗浄室、収納庫					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 通路幅は、片側に診察室等がある場合は、壁芯で1.5m以上とする。 ② 通路幅は、両側に診察室等がある場合は、壁芯で1.5mから3.0mの範囲で計画する。 ③ 通路幅は、柱型、作業台等の突出物を考慮し、搬送カートの通行に支障がないよう計画する。 ④ 全ての内視鏡室につながるよう計画する。 ⑤ 受付に面する通路部分に搬送システムのステーションを設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク（ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ 搬送システム		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
372	中央診療部門	内視鏡室	収納庫	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検査機器の収納および診療材料の保管を行う。						
		隣接する室名	診察室等後方通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 収納に必要な棚等を適切に配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
373	中央診療部門	リハビリテーション	リハビリテーション室	180 ㎡	1	180 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		作業療法・理学療法・リンパ浮腫治療を行う。						
		隣接する室名	ADL室、リンパ浮腫治療室、スタッフルーム、保管庫、水治療室、更衣室、WC					
		近接する室名	言語療法室(集団)、診察室					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	25人			
(3)設計上の留意点		① 床の仕上げはフローリングとし、下地は転倒時の衝撃を吸収することが出来るものとする。 ② 柱、壁の仕上・下地は衝突時の安全性に配慮した素材とすること。 ③ 天井、壁面には機器の設置に必要な下地、吊ボルト等を適切に設ける。 オーバーヘッドフレームの設置も考慮する。 ④ 歩行訓練を行うため見通しの良い直線スペースが確保できるよう計画する。 ⑤ 室内に和室を設ける。 ⑥ リハビリ庭園への動線に配慮した配置とすること。 ⑦ 受付カウンター、待合スペースを適宜計画する。 ⑧ 治療、訓練中のスタッフが人の出入りを把握できるよう入口にセンサーを設置する。 ⑨ 患者が落ち着いて治療・訓練を受けられるよう、内装の雰囲気に配慮すること。 ⑩ 臥位での訓練中にリラックスできるよう、天井、壁にデザインクロス(写真や絵)を用いるなどの配慮を行うこと。 ⑪ 大規模災害時の緊急医療用のアウトレット(酸素・吸引)を12箇所程度設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (・ ガラス製 ○ ステンレス製)						
		○ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
374	中央診療部門	リハビリテーション	言語聴覚療法室（個別）	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		個別訓練による言語機能向上と障害受容の促進を図る部屋。						
		隣接する室名						
		近接する室名	外来診察室（耳鼻咽喉科）					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 防音構造の壁・扉で区画された部屋とすること。 ② 音声録音等を行うため、コンセントの配置等に配慮すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		防音扉とする。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ・ ガラス製 ○ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
375	中央診療部門	リハビリテーション	言語聴覚療法室（集団）	16 ㎡	1	16 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		集団訓練による言語機能向上と障害受容の促進を図る部屋。						
		隣接する室名						
		近接する室名	リハビリテーション室、スタッフルーム					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 遮音性に配慮した構造とする。 ② リハビリテーション室から直接出入りできるよう配置する。 ③ アコーデオンカーテンで2分割できるよう計画する。 ④ 失語症患者がインターネットを使用できるよう、パソコンの設置を考慮した計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		防音扉とする。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ・ ガラス製 ○ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
376	中央診療部門	リハビリテーション	スタッフルーム	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		リハビリテーションスタッフ及び臨床実習学生が試用するスタッフルーム。						
		隣接する室名	リハビリテーション室					
		近接する室名	評価室、保管庫					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① リハビリテーション室から直接出入りできるよう配置する。 ② 床はフリーアクセスフロアとする。 ③ 出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ・ 1槽		○ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
377	中央診療部門	リハビリテーション	保管庫	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		ストレッチャー、車いす等を保管する。						
		隣接する室名	リハビリテーション室					
		近接する室名	ADL室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① リハビリテーション室から直接出入りできるよう配置する。 ② カルテなどの書類と車椅子や歩行器などの機械類が別々に収納できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
378	中央診療部門	リハビリテーション	水治療室	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		訓練前の物理療法を行う。 水治療機器、ホットパック、バック付掃除流し等を設置する。						
		隣接する室名	リハビリテーション室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① リハビリテーション室から直接出入りできるよう配置する。 ② 衛生面に配慮し、内装等は抗菌性のものを使用すること。 ③ 湿気が生じやすい部屋であるため、換気に配慮した計画とすること。 ④ ギプスを取り扱うため、流しにはプラスタートラップを設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （防湿）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：28℃ 50%、暖房時：28℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		○ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考		水治療器の大きさは、700×1200×1050程度を想定する。 ホットパックの大きさは、550×700×900程度を想定する。						

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
379	中央診療部門	リハビリテーション	ADL室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		作業療法の一部として日常生活動作全般を練習する部屋。 浴槽、キッチン、車椅子用テーブル等を配置し、日常生活動作訓練を行う						
		隣接する室名	リハビリテーション室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 遮音性に配慮した構造とする。 ② リハビリテーション室から直接出入りできるよう配置する。 ③ 機能訓練用のシステムキッチン(電磁調理器付き)を設置する。 ④ 機能訓練用の浴槽等が適切に配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		○ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
380	中央診療部門	リハビリテーション	リンパ浮腫治療室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		リンパ浮腫に対するマッサージ、バンデージ、教室、相談等を実施する。						
		隣接する室名	リハビリテーション室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① プライバシーに配慮した個室的ブースを3ブース設置する。 ② リハビリテーション室から直接出入りできるよう配置する。 ③ リハビリテーション室の一部を使用し、遮音性のある可動間仕切りを用いて、 60㎡に拡張できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ・ ガラス製 ○ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
381	中央診療部門	リハビリテーション	評価室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		各種物理療法機器や筋力評価機器を用いて筋力、感覚、関節可動域等の検査を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	スタッフルーム、リハビリテーション室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① リハビリテーション室から直接出入りできるよう配置する。 ② 遮音性に配慮した構造とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
382	中央診療部門	リハビリテーション	診察室	14 ㎡	1	14 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		作業療法・理学療法・言語聴覚療法に伴う診察を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	リハビリテーション室、評価室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 机、診察ベッドを設置し、医師・看護師・患者・家族の4名程度が入る室として計画する。 ② プライバシーに配慮し、適切な遮音性能を確保した間仕切壁とする。 ③ ベッド廻り及び出入口扉内側にはカーテンを設置する。 ④ リハビリテーション室から直接出入りできるよう配置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
383	中央診療部門	リハビリテーション	カンファレンス室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		最適な療法や訓練方法の討議を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	スタッフルーム					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① リハビリテーション室から直接出入りできるよう配置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
384	中央診療部門	リハビリテーション	更衣室(患者)	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者用更衣室。						
		隣接する室名	リハビリテーション室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① 6人分のロッカーが設置できるよう計画する。 ② リハビリテーション室から直接出入りできるよう配置する。 ② 車椅子で使用できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
385	中央診療部門	リハビリテーション	便所	8 ㎡	2	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		リハビリテーション専用の便所。排泄訓練の場としても使用する。						
		隣接する室名	リハビリテーション室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 福祉のまちづくり条例に準拠した車椅子便所と同程度の便所とするが、左右どちらからでも介助ができるよう便器を配置する。 ③ 男女各1室設置する。 ④ 男子用には小便器も併設することが望ましいが、近接して一般便所が配置できる場合は無くても可。 ⑤ 便座の高さは、蓋のない状態で45cm以上が望ましい。 ⑥ ナースコールの親機はリハビリテーション室に設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				○ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		○ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
386	中央診療部門	放射線診断科（一般撮影）	骨密度測定室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		加齢や抗がん剤治療に伴う骨粗鬆症の程度を測定する。						
		隣接する室名	操作室（骨密度測定）					
		近接する室名	一般撮影室、操作室（一般・胸部・乳腺甲状腺）					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 検査室3m×5m程度とすること、扉は短辺側に設置する。 ② 廊下側と操作室側に扉を設ける。 ③ 操作室と測定室の間には操作窓を適切に設けること。 ④ 廊下側の扉は、ベッドが通行できる幅員（1.2m以上）とする。 ⑤ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮する。 ⑥ 柱型等、室内に突出する部分が検査の障害とならないよう適切に計画すること。 ⑦ 室内に更衣スペース（カーテン仕切り）を設けること。 ⑧ 撮影中の患者を操作室で観察するカメラを設置すること。 ⑨ ベッドから検査台への移動を考慮して測定室内にベッドが入るスペースを確保するように計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
387	中央診療部門	放射線診断科（一般撮影）	操作室（骨密度測定）	6 ㎡	1	6 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		骨密度測定装置の操作室。						
		隣接する室名	骨密度測定室、操作室（一般・胸部・乳腺甲状腺）					
		近接する室名	一般撮影室、待合(一般)					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 操作室と測定室の間に扉を設置する。 ② 測定中の患者を観察できる操作窓を適切に設けること ③ 操作室（一般・胸部・乳腺甲状腺）とは間仕切りを設けず、一体的に計画する。 ④ 操作者の後ろにスタッフの通行スペースが確保出来るよう設計する。 ⑤ 待合(一般)の状況を確認する為の観察モニターを設置する。（カメラは操作室（一般・胸部・乳腺甲状腺）と兼用可） ⑥ 測定中の患者の状況を確認するためのを観察モニターを設置する。 ⑦ 操作室と受付の間に相互通話が可能なインターフォンを設置する。 ⑧ 柱型等、室内に突出する部分が操作の障害とならないよう適切に計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
401	手術部門	中央手術科	手術室（一般）	80 ㎡	6	480 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		一般手術を行う。1室は日帰り手術に対応する。						
		隣接する室名	手術ホール~~、不潔通路~~					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	7人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① 室内有効寸法、8.0m×7.0mを確保すること。 ② モジュール化された乾式パネル工法とする。 ③ 汎用性を考慮し、全手術室に以下の器材を効率的・機能的に配置する。 術野カメラ、室内観察カメラ、モニター、映像記録装置（HDD）、生体監視モニター、 無影灯、シーリングアーム、シーリングコラム、温蔵庫、冷蔵庫、血液保冷庫、パスボックス、 その他一般的に必要な機器。 ④ 壁面の固定式の器材棚等は最小限とし、器材カートや機器を収納できる窪みを設ける。 ⑤ 機器及び器材の収納スペースは、閉じた状態で凹凸のないフラットな納まりとすること。 ⑥ 壁面及び収納棚等の入り隅部はR面取とし、容易に清掃できるよう配慮すること。 ⑦ 必要に応じて、③に示す機器等を設置するための下地及び設備の対応を行う。 ⑧ 無影灯は、照度20,000ルクス以上で、LED電球型とする。大型・中型・小型、多灯式・ 単灯式等を複数組み合わせて設置し、深部及び広域の照度が確保できるよう計画する。 ⑨ 1室は、陰陽圧切替が可能で単独系統の空調設備とする。 ⑩ 日帰り手術に対応する室は、説明室、日帰り更衣室との動線を考慮して配置すること。 ⑪ 全ての室で、移動式X線装置を使用することを想定し、電源の設置及び放射線防護を行うこと。 ⑫ 2室には、ヤグレーザー専用の電源を設置すること。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。汚染や落下した針器具の部品が視認しやすい色とする。						
(5)扉		気密性のある扉とし、フットスイッチ等を設ける。必要に応じて放射線防護扉とする。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 （UPS）			○ 医療接地等 （等電位・非接地）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用：埃がたまらず、清掃が容易なもの）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：22～26℃ 50%、暖房時：22～26℃ 55%					
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	○ その他 （1室は陰陽圧切替単独系統）		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	○ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		○ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	○ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
402	手術部門	中央手術科	手術室（特殊）	90 ㎡	4	360 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		ハイブリッド手術、ロボット手術、放射線診断（治療）併用手術等を行う。						
		隣接する室名	手術ホール~~、不潔通路~~					
		近接する室名	器材庫（一部）					
(2)使用人数		平均在室者数	7人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① 室内有効寸法、8.0m×7.5mを確保すること。 ② モジュール化された乾式パネル工法とする。 ③ 1室はハイブリッド手術に対応し、アンギオ装置に対応した放射線防護を行う。 ④ 1室は放射線治療併用手術に対応し、移動式放射線治療装置に応じた放射線防護を行う。 ⑤ 汎用性を考慮し、全手術室に以下の器材を効率的・機能的に配置する。 術野カメラ、室内観察カメラ、モニター、映像記録装置（HDD）、生体監視モニター、無影灯、シーリングアーム、 シーリングコラム、温蔵庫、冷蔵庫、血液保冷庫、パスボックス、その他一般的に必要な機器。 ⑥ 壁面の固定式の器材棚等は最小限とし、器材カートや機器を収納できる窪みを設ける。 ⑦ 機器及び器材の収納スペースは、閉じた状態で凹凸のないフラットな納まりとすること。 ⑧ 壁面及び収納棚等の入り隅部はR面取とし、容易に清掃できるよう配慮すること。 ⑨ 必要に応じて、⑤に示す機器等を設置するための下地及び設備の対応を行う。 ⑩ 無影灯は、照度20,000ルクス以上で、LED電球型とする。大型・中型・小型、多灯式・ 単灯式等を複数組み合わせて設置し、深部及び広域の照度が確保できるよう計画する。 ⑪ 将来、ハイブリッド手術対応室を増設することも想定し、器材室を隣接させるなど配慮をする。 ⑫ ハイブリッド手術室には、アンギオ装置、モニター等の取り付け下地を適切に設けること。 また、自動注入器や天吊モニター等は無影灯やシーリングアームと干渉しないよう設置する。 ⑬ 床ピット等を適切に設け、配線が露出せず、床面に凹凸が生じないよう配慮すること。 ⑭ 全ての室で、移動式X線装置を使用することを想定し、電源の設置及び放射線防護を行うこと。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。汚染や落下した針器具の部品が視認しやすい色とする。						
(5)扉		気密性のある扉とし、フットスイッチ等を設ける。必要に応じて放射線防護扉とする。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 （UPS）			○ 医療接地等 （等電位・非接地）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用：埃がたまらず、清掃が容易なもの）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：22～26℃ 50%、暖房時：22～26℃ 55%					
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	○ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		○ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	○ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
403	手術部門	中央手術科	手術室（BCR）	100 ㎡	2	200 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		バイオクリーン手術室。						
		隣接する室名	手術ホール（BCR用）~~、不潔通路~~					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	7人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① 室内有効寸法、10.0m×8.0mを確保すること。 ② モジュール化された乾式パネル工法とする。 ③ 汎用性を考慮し、全手術室に以下の器材を効率的・機能的に配置する。 術野カメラ、室内観察カメラ、モニター、映像記録装置（HDD）、生体監視モニター、 無影灯、シーリングアーム、シーリングコラム、温蔵庫、冷蔵庫、血液保冷庫、パスボックス、 その他一般的に必要な機器。 ④ 壁面の固定式の器材棚等は最小限とし、器材カートや機器を収納できる窪みを設ける。 ⑤ 機器及び器材の収納スペースは、閉じた状態で凹凸のないフラットな納まりとすること。 ⑥ 壁面及び収納棚等の入り隅部はR面取とし、容易に清掃できるよう配慮すること。 ⑦ 必要に応じて、③に示す機器等を設置するための下地及び設備の対応を行う。 ⑧ 無影灯、シーリングアーム、シーリングコラム等は、空調の層流を乱さない形状、配置とする。 ⑨ 無影灯は、照度20,000ルクス以上で、LED電球型とする。大型・中型・小型、多灯式・ 単灯式等を複数組み合わせて設置し、深部及び広域の照度が確保できるよう計画する。 ⑩ 無影灯及び天井照明は、埃がたまらず清掃が容易なものを設置すること。 ⑪ 移動式X線装置を使用することを想定し、電源の設置及び放射線防護を行うこと。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。汚染や落下した針器具の部品が視認しやすい色とする。						
(5)扉		気密性のある扉とし、フットスイッチ等を設ける。必要に応じて放射線防護扉とする。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 （UPS）			○ 医療接地等 （等電位・非接地）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用：埃がたまらず、清掃が容易なもの）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：22～26℃ 50%、暖房時：22～26℃ 55%					
	空気清浄度	○ Ⅰ（NASA基準クラス100同等、垂直層流：風速0.35m／s）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	○ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		○ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	○ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
404	手術部門	中央手術科	操作室（ハイブリッド手術用）	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		ハイブリット手術用 手術台対応型アンギオの操作を行う。						
		隣接する室名	手術室（特殊：ハイブリッド）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 操作室の奥行きは3.5m程度確保する。 ③ 操作室と手術室の間には患者観察用のガラス窓を適切に設けること。 窓のサイズは、幅を操作室全長の3/4以上、高さは80cm程度とする。 ④ 手術室に出入りするためのスタッフ用出入口（自動扉：フットスイッチ式）を設ける。 ⑤ 操作室内でも生体監視モニターを確認できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉		気密性のある扉とし、フットスイッチ等を設ける。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 （UPS）			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用：埃がたまらず、清掃が容易なもの）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
405	手術部門	中央手術科	CPU室（ハイブリッド手術用）	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		ハイブリット手術用 手術台対応型アンギオ制御用コンピューターを設置する。						
		隣接する室名	手術室（特殊）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 操作室（ハイブリッド手術用）から直接出入りできる扉を設ける。 ③ 機器の修理、更新のため、幅1.5m程度のメンテナンス用扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 （UPS）			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用：埃がたまらず、清掃が容易なもの）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ（NASA基準クラス100,000同等）						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
406	手術部門	中央手術科	手術器材室	適宜	適宜	180 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		手術周辺機器の保管場所。						
		隣接する室名	手術ホール					
		近接する室名	手術室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 手術ホールから直接出入り出来る扉を設ける。 ② 分散配置し、各手術室への動線に配慮した計画とする。 ③ 移動式X線透視装置を保管する施錠可能なブースを設ける。(2m×2m程度) ④ ポータブル撮影装置を保管する施錠可能なブース(1.5m×2m程度)を設け、 ブース内に充電用コンセントを設置する。 ⑤ 画像読み取り装置及び放射線システムの端末やモニター類を設置するスペース (2m×2m程度)を設ける。 ⑥ 出入口の扉は、ガラス窓付きとし、手術ホール側から内部の状況が確認できるように計画する。 ⑦ 出入り口扉は、W=1.2m以上確保すること。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉		気密性のある扉とし、フットスイッチ等を設ける。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (クリーンルーム用:埃がたまらず、清掃が容易なもの)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
407	手術部門	中央手術科	スタッフステーション	55 ㎡	1	55 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		看護師等手術部門清潔エリアのスタッフの執務室。						
		隣接する室名	手術ホール、術中情報センター、休憩室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 患者の出入りを確認できる位置に配置し、受付を設ける。 ② 観察用モニター等が効率よく機能的に配置できるよう計画する。 ③ 患者及び部外者の入退室管理が可能で、患者搬送動線や緊急時対応を考慮した配置とすること。 ④ 各手術室の画像モニターが効率的・機能的に監視できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用：埃がたまらず、清掃が容易なもの）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ（NASA基準クラス100,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
408	手術部門	中央手術科	説明室（日帰り手術）	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者・家族への説明を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	日帰り更衣室					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 日帰り手術の患者の動線を考慮した計画とすること。 ③ 日帰り手術を行う手術室との動線を考慮した配置とすること。 ④ 患者・家族用の出入り口と手術ホール側からのスタッフの出入り口を設ける。 ⑤ 患者・家族用の出入り口には、スタッフステーションと通話可能なインターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
409	手術部門	中央手術科	カンファレンス室	42 ㎡	1	42 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医療スタッフが手術方針の討議を行う部屋。機器の説明会なども行う。 また、スタッフの休憩・食事スペースとしても使用する。						
		隣接する室名	~~手術ホール~~					
		近接する室名	手術ホール					
(2)使用人数		平均在室者数	20人	最大在室者数	30人			
(3)設計上の留意点		① 机、椅子を最大30人分配置できるよう計画する。 ② スクリーン、プロジェクター等の使用を想定した計画とする。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
410	手術部門	中央手術科	男子更衣室(ｼｬﾜｰ・脱衣、便所含む)	53 ㎡	1	53 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		手術部門専用の更衣室。						
		隣接する室名	手術ホール					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	20人	最大在室者数	50人			
(3)設計上の留意点		① 非清潔エリアから入室し清潔エリアに出ることが出来るよう計画し、 それぞれの出入り口に下足箱を設置する。 ② 清潔エリア側出入口不近に清潔手術着を保管する棚を設置する。また、非清潔エリア側 出入り口付近に、使用済み手術着の回収ボックスを設置するスペースを設ける。 ③ 室内に脱衣室2室、シャワー室2室、WC2室を設ける。 ④ 90人分のロッカー(W＝90cm、3人用)を配置できるよう計画する。 ⑤ スタッフステーションと通話可能なインターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (WC・ｼｬﾜｰ室は全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
411	手術部門	中央手術科	女子更衣室(ｼｬﾜｰ・脱衣、便所含む)	56 ㎡	1	56 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		手術部門専用の更衣室。						
		隣接する室名	手術ホール					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	20人	最大在室者数	50人			
(3)設計上の留意点		① 非清潔エリアから入室し清潔エリアに出ることが出来るよう計画し、 それぞれの出入り口に下足箱を設置する。 ② 清潔エリア側出入口不近に清潔手術着を保管する棚を設置する。また、非清潔エリア側 出入り口付近に、使用済み手術着の回収ボックスを設置するスペースを設ける。 ③ 室内に脱衣室2室、シャワー室2室、WC2室を設ける。 ④ 70人分のロッカー(W＝90cm、3人用)を配置できるよう計画する。 ⑤ スタッフステーションと通話可能なインターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (WC・ｼｬﾜｰ室は全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
412	手術部門	中央手術科	空調機械室	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		手術部門専用の空調機械室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	手術室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① メンテナンス、機器の更新に必要なスペース及び搬入経路を考慮した計画とすること。 ② RO水の製造装置及び貯蔵タンク(1.5t程度2台)を設置できるスペースを確保する。 ③ 上記RO水を手術部門及び中央滅菌室の手洗い装置、洗浄装置に供給するための配管を設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		気密性・遮音性の高い扉とする。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
413	手術部門	中央手術科	家族控室（手術）	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		手術中の患者の家族が待機できる部屋。						
		隣接する室名	家族控室（ICU）					
		近接する室名	標本処理室、家族説明室					
(2)使用人数		平均在室者数	20人	最大在室者数	40人			
(3)設計上の留意点		① 机、椅子、ソファの設置を考慮した計画とする。 ② スタッフステーションとの間に手術終了案内等のためのインターホンを設けること。 ③ 術後患者の搬送動線を考慮し、術後の医師説明を受けやすい位置に配置すること。 ④ 患者家族の動線と術前患者の動線、手術スタッフ及び部外者の動線が交錯しない計画とする。 ⑤ 壁面には本棚、飾り棚等アメニティに配慮した造作を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
414	手術部門	中央手術科	家族説明室	10 ㎡	2	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者家族へ手術結果の説明を行う。						
		隣接する室名	標本処理室					
		近接する室名	家族控室、手術室					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 患者家族が出入りする扉と、手術スタッフが説明のため標本処理室から直接出入りできる扉を設ける。 ③ 標本処理室側の扉は、気密性の高い自動扉(フットスイッチ式)とする。 ④ 患者家族の動線と術前患者の動線、手術スタッフ及び部外者の動線が交錯しない計画とする。 ⑤ スタッフステーションとの間にインターホンを設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		標本処理室側の扉は、気密性のある自動扉とし、フットスイッチ等を設ける。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
415	手術部門	中央手術科	標本処理室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		手術室から出る検体の処理及び家族への説明を行う。						
		隣接する室名	~~不潔通路、~~手術ホール、家族説明室					
		近接する室名	家族控室					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① ~~不潔通路~~手術ホールから直接検体を運び込むことが出来る動線を適切に~~出入り出来る動線を~~確保する。 ② 家族に説明を行う医師が手術ホールから移動できる動線を確保する。 ③ 病理検査部門と直結する計画とし、フロアが異なる場合には専用の階段を設けること。 ④ 家族説明室と隣接させ、患者家族に対する効率的な説明が行えるように計画すること。 ⑤ 家族説明室に直接出入りできる扉を設ける。 ⑥ 扉は全て、気密性の高い自動扉(フットスイッチ式)とする。 ⑦ ホルマリン廃液等を考慮した適切な排水設備を設けること。 ⑧ ホルマリンの使用を考慮した適切な排気設備を設けること。 ⑨ 標本などの医療廃棄物の処理スペースとと専用の掃除用具の保管スペースを確保すること。 ⑩ スタッフステーションとの間にインターホンを設けること。 ~~⑥ 不潔通路側の扉は、ガラス窓付きとし、内部の状況が確認できるように計画する。~~						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉		気密性のある扉とし、フットスイッチ等を設ける。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
416	手術部門	中央手術科	衛生材料室	55 ㎡	1	55 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		滅菌された衛生材料・手術機械の保管スペース。						
		隣接する室名	手術ホール、既消毒保管室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 手術ホールから直接出入り出来る扉を設ける。 ② 中央材料と直結する滅菌管理システム(バーチカルセル)を設置し、コンテナの出し入れ作業のスペースを確保する。また、カート、器械台、ピッキング済み材料の保管スペースも確保する。 ③ 中央材料と直結する~~ダムウェーター~~小荷物搬送リフト、専用階段を隣接させる。 専用階段への扉は気密性の高い扉とすること。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉		気密性のある扉とし、フットスイッチ等を設ける。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ ~~ダムウェーター~~小荷物搬送リフト		○ 滅菌管理システム		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
417	手術部門	中央手術科	手術ホール	適宜	適宜	~~450㎡~~ 適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		手術室前のホール。患者、スタッフの手術室への出入り、器材の供給・回収を行う。						
		隣接する室名	手術室、スタッフステーション、~~患者術中~~情報センター、サテライト薬局、手術器材室 未消毒室（洗浄エリア）、麻酔医室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	8人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 手術用手洗い装置の設置スペースを適切に設け、手術用手洗い装置を設置する。 ② ICU部門に直結する通路を設ける。 ③ 清潔エリア、準清潔エリア、不潔エリアの境界は自動扉を設け、明確に区画する。 ④ 全ての部分において、ベッド2台が十分にすれ違いできる幅員を確保すること。 ⑤ 手術ホール内にベッドの待機場所を、通行の妨げとならないよう適切に設けること。 ⑥ 緊急時、災害時対応用として、壁面に酸素、吸引、圧縮空気のアウトレット及び医療用コンセントを適宜設けること。 ⑦ 手術用手洗い装置とは別に、衛生学的手洗いができる洗面台をスタッフステーション周辺に数か所適宜配置する。 ⑧ 病理部門と直結する迅速検査用のエアシューターのステーションを2ヶ所機能的に配置する。 ⑨ 患者のプライバシー及び手術エリアの空気清浄度の確保のため、患者出入口と搬入業者等の部外者の出入り口を分けて計画する。 ⑩ 機械室から手洗い装置にRO水を供給するための配管を設置する。 ⑪ 手洗い装置に近接させて、手術用ガウン及び手術用手袋を保管するための扉付きSUS製収納棚を設置する。 ⑫ 手術ホール内に中央滅菌室（未消毒室）に直接出入りできる「汚物回収スペース」を設けること。 なお、中央滅菌室が別フロアに配置される場合は小荷物搬送リフトを適切に設けること。 ⑬ 「汚物回収スペース」は、壁等で区画されたスペースとして計画すること。 ⑭ 「汚物回収スペース」は、手術ホールへの清潔器材の搬入ルートから出来る限り離れた位置に計画すること。 ⑮ 「汚物回収スペース」には、「一般廃棄物」「感染性廃棄物」「使用済み手術器材」の一時保管場所及び清掃道具を洗浄・管理できる場所を設けること。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉		気密性のある扉とし、フットスイッチ等を設ける。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	→ ○ 汚物流し	→ ○ 掃除流し	→ ○ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ エアシューター		○ 手術用手洗い装置		→ ○小荷物搬送リフト		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
418	手術部門	中央手術科	手術ホール（BCR用）	適宜	適宜	60 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		バイオクリーン手術室用の前室。患者、スタッフの手術室への出入り、器材の供給を行う。						
		隣接する室名	手術ホール、手術室（BCR）、手術器材室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 手術室（BCR）の前室として使用する。 ② 手術用手洗い装置の設置スペースを入口手前に適切に設ける。 ③ 手洗い装置に近接させて、手術用ガウン及び手術用手袋を保管するための扉付きSUS製収納棚を設置する。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉		気密性のある扉とし、フットスイッチ等を設ける。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス1,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
419	手術部門	中央手術科	サテライト薬局	18 ㎡	1	18 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		麻薬等の手術薬剤の適正管理のため専用スペース。 手術患者毎にセットした手術用薬剤が保管できる施錠付き保管庫やカートを収納する。						
		隣接する室名	手術ホール					
		近接する室名	スタッフステーション、ICU					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 不潔エリアと清潔エリアのどちらからも入室できる位置に配置する。 ② 中央手術、ICUどちらにも近接するよう計画する。 ③ セキュリティ管理が可能な配置計画、設備計画を行う。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ（NASA基準クラス100,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ 搬送システム		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
420	手術部門	中央手術科	日帰り更衣室(便所含む)	12 ㎡	2	24 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		日帰り手術患者専用の更衣室。						
		隣接する室名	手術ホール					
		近接する室名	スタッフステーション、説明室、手術室(日帰り対応室)					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 非清潔エリアから入室し清潔エリア(手術ホール)に出ることが出来るよう計画する。 ② 受付、手術、説明等、運用面を考慮した機能的な動線となるよう計画すること。 ③ スタッフ更衣室や休憩室の声や臭気が影響しないよう配慮・構造とすること。 ④ 車椅子での使用が可能な仕様とすること。 ⑤ 2室に近接した場所に、車椅子に対応した患者用便所を設ける。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ(便所はⅤ)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	○ その他 (便所は陰圧とする)		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (WCは全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				○ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		○ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
421	手術部門	中央手術科	麻酔医控室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		手術室エリア内に設置する麻酔医の控室。						
		隣接する室名	手術ホール					
		近接する室名	スタッフステーション、術中情報センター					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 手術ホールから直接出入り出来る扉を設ける。 ② スタッフステーションとの間で相互通話可能なインターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
422	手術部門	中央手術科	休憩室	36 ㎡	1	36 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		手術室エリア内に設置する手術室看護師用の休憩室。						
		隣接する室名	スタッフステーション					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	15人	最大在室者数	25人			
(3)設計上の留意点		① ~~手術ホール~~スタッフステーションから直接出入り出来る扉を設ける。 ② テーブル、ソファ、椅子が配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
423	手術部門	中央手術科	台帳保管室	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		中央手術、ICU共用の手術台帳の保管場所。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 中央手術、ICUで共用できるよう考慮した配置計画とすること。 ② 可動式書架等、効率的な台帳の管理及び出し入れが行えるよう計画すること。 ③ 中央手術とICUの台帳を明確に分けて保管できる棚の配置が可能な室形状とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
424	手術部門	中央手術科	術中情報センター	37 ㎡	1	37 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		全手術室の手術状況を生体情報モニター等により監視・管理する部屋。						
		隣接する室名	手術ホール					
		近接する室名	スタッフステーション、麻酔医控室					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 手術ホールから直接出入り出来る扉を設ける。 ② 手術室の画像と生体監視モニター類及びICUの心電図モニターが適切に配置できるよう配慮した計画とすること。 ③ 全ての手術室の画像を録画できる記録装置を設置すること。 ④ スタッフステーション、麻酔医控室との動線ができる限り短くなるよう計画すること。 （隣接することが望ましい。）						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ（NASA基準クラス100,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
425	手術部門	中央手術科	不潔通路	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		使用済み器材など不潔物を回収するための通路。						
		隣接する室名	手術室、標本処理室					
		近接する室名	未消毒室(滅菌準備エリア)					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 各手術室から直接出入り出来る扉を設ける。 ② 清潔エリアを介せず、廃棄物等の搬出が可能となるよう計画すること。 ③ 廃棄物を一時保管できるスペースを確保すること。 ④ 通路内に適宜汚物処理コーナーを設け、手術ホールと直結する扉を設ける。 ⑤ 小荷物搬送リフトに近接させて中央滅菌に搬出する使用済み器材の処理コーナーを設ける。 ⑥ 清掃道具を洗浄・管理できる場所を設ける。						
(4)仕上材の留意点		ワックス掛け不要の床材とする。						
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (クリーンルーム用)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ(NASA基準クラス100,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	○ 掃除流し	○ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ ダムウェーター		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
426	手術部門	ICU	集中治療室(ICU)	310 ㎡	1	310 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		重症患者、手術後患者の集中的治療を行う病室。						
		隣接する室名	スタッフステーション、~~回復室、~~器材室					
		近接する室名	汚物処理室、仮眠室、衛生材料・薬剤庫・保冷庫、麻酔科当直室、カンファレンス室、家族控室、家族説明室					
(2)使用人数		平均在室者数	25人	最大在室者数	35人			
(3)設計上の留意点		① 病床数は8床であるが、病床以外に患者入れ替え時の待機スペースを2ベッド分も計画する。 ② 8床のうち3床は個室的に区画されたスペースとする。 ③ 全てのベッドがスタッフスーションから監視出来る位置に配置できるよう計画する。 ④ 個室的に区画されたスペースのスタッフステーション側の壁、扉は腰から上をガラスとする。 ⑤ ④に示すガラスは、ブラインド内蔵複層ガラスとする。 ⑥ 外壁に取り付く窓はすべてブラインド内蔵気密サッシとする。 ⑦ 出来る限り全てのベッドが窓際に配置できる計画とし、壁面型のICUユニットを設置する。 ⑧ ICUユニットには、ベッドごとに患者の荷物の収納スペースを設ける。 ⑨ 空調設備は、ICU全体を陽圧とするとともに、個室的に区画した3床は陰陽圧切替えとする。 ⑩ ICU入口は自動ドアとし、前室の機能を有するスペースを設けること。 入口に近接させて手洗い場を設置すること。 ⑪ ICU症候群防止の観点から、壁、床、カーテンは明るく落ち着きのあるものとする。 ⑫ 個室的に区画された部分は1床に1ヶ所、その他は2床に1ヶ所程度手洗い器を設ける。 ⑬ 各手洗い器に近接させて、埋め込み型の手指消毒薬ホルダーを設ける。 ⑭ 個室的に区画された3室のうち1室は、感染症対策用として、前室を設ける。前室の扉は、 インターロックとするがベッドの出し入れの際は、同時開放でよい。 ⑮ シリンジポンプ、輸液ポンプ等を6台程度吊るすことが可能な、U型天井レールを ベッドごとに設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		主要出入り口は、自動扉とする。						
		・ 開き扉		○ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			○ 医療接地等 (等電位・非接地)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (クリーンルーム用、処置灯)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:24℃(個室は18～24℃) 50%、暖房時:25℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	○ 感染症対応	○ その他 (個室は陰陽圧切替)		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	~~○~~ ・ 滅菌水	~~・~~ ○ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	○ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
427	手術部門	~~ICU~~ 中央手術科	回復室	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		術後患者の回復室。						
		隣接する室名	~~ICU~~					
		近接する室名	手術ホール、スタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① ~~オープンスペースで~~4台のベッドが配置可能な計画とすること。 ② ベッド廻りにカーテンを設けること。 ~~③ 集中治療室(ICU)との間には壁を設けず、ICUスタッフステーションから一体的に管理できるよう計画すること。~~ ③ 手術ホールからの動線および搬送用エレベーターへの動線に配慮した配置計画とすること。また、家族等の面会の動線にも配慮すること。 ④ ベッド2台に対して1ヶ所の手洗器を設けること。 ⑤ 壁面型のICUユニットを設置する。 ⑥ ICUユニットには、ベッドごとに患者の荷物の収納スペースを設ける。 ⑦ シリンジポンプ、輸液ポンプ等を6台程度吊るすことが可能な、U型天井レールをベッドごとに設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			○ 医療接地等 (等電位・非接地)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (クリーンルーム用、処置灯)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:24℃ 50%、暖房時:25℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	~~○~~ ・ 滅菌水	~~・~~ ○ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	○ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
428	手術部門	ICU	汚物処理室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		汚物の処理、感染性廃棄物等の処理集積を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	スタッフステーション、集中治療室(ICU)					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① ICU清潔エリア内から汚物を搬入し、清潔エリア外に直接搬出できるよう配置する。 ② 汚染物(血液等)がICU内を横断せずに搬出できること。 ③ 洗濯機を設置できるよう洗濯機パンを設ける。 ④ 感染管理の視点から、掃除用流しを設置する。 ⑤ シンクは汚染物(血液等)の洗浄に使用する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	○ 掃除流し	○ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(・ 1槽		○ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
429	手術部門	ICU	給湯室	5 ㎡	1	5 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者等への処置、給湯サービスのために主としてICUスタッフが使用する。						
		隣接する室名	スタッフステーション					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 流し台、吊戸棚、コンロ等を設置する。 ② 十分な収納スペースを確保すること。 ③ 流し台は、給湯機を設置し、ベースンを置くことができる作業台部分を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
430	手術部門	ICU	検査室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		動脈血ガス分析装置、電解質測定機器等による検査を行う。						
		隣接する室名	~~集中治療室(ICU)~~スタッフステーション					
		近接する室名	集中治療室(ICU)					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① ICU清潔エリア内に設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 (UPS)			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
431	手術部門	ICU	家族控室	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		重症患者のため、日夜問わず家族が待機できる部屋。						
		隣接する室名						
		近接する室名	集中治療室(ICU)、家族説明室					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 机及びベッドの設置を考慮した計画とする。 ② 壁、床、カーテンなど明るく落ち着きのある内装とする。 ③ 絵画などを飾るためのピクチャーレールを設けること。 ④ スタッフステーションとの間に相互通話可能なインターホンを設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
432	手術部門	ICU	看護師控室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		事務処理、調査研究、教育等を行う室であるとともに、職員の休憩・食事スペースとしても利用する。						
		隣接する室名	~~便所(職員用)~~ スタッフステーション					
		近接する室名	集中治療室(ICU)、便所(職員用)					
(2)使用人数		平均在室者数	9人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① ICU清潔エリア内に設ける。 ~~② 必ず便所(職員用)と隣接していること。~~ ~~③~~② 流し台周辺には、食器等を収納できる棚を適切に設けること。 ~~④~~③ ロッカー30人分と8名が同時に食事ができるテーブルが配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
433	手術部門	ICU	麻酔科当直室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		集中治療室に併設する麻酔科医の当直室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	集中治療室(ICU)					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② ICU清潔エリア内に設ける。 ③ 予備寝具(リネン等)の収納スペースを確保する。 ④ 室内に便所を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (便所は全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
434	手術部門	ICU	便所（職員用）	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		集中治療室のスタッフ用便所。						
		隣接する室名	~~看護師控室~~					
		近接する室名	スタッフステーション、看護師控室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① スタッフ用WCとして設置する。 ② 同時に2名以上が使用できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
435	手術部門	ICU	リネン庫	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		消毒済みシーツやタオル等を保管する。						
		隣接する室名						
		近接する室名	集中治療室(ICU)					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① ICU清潔エリア内に設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
436	手術部門	ICU	仮眠室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		準夜及び深夜勤務者の仮眠場所。						
		隣接する室名	~~スタッフステーション~~					
		近接する室名	スタッフステーション					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② ICU清潔エリア内に設ける。 ③ 予備寝具(リネン等)の収納スペースを確保する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
437	手術部門	ICU	衛生材料・薬剤庫・保冷庫	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		血液保冷庫・薬品庫等の機器の設置、カクテル台、個人別薬品台車等の保管を行う部屋。						
		隣接する室名						
		近接する室名	集中治療室(ICU)					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① ICU清潔エリア内に設ける。 ② 衛生材料、薬剤等の搬入を考慮した配置とすること。 ③ 保冷庫、棚等が効率的に配置できるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
438	手術部門	ICU	器材室	45 ㎡	1	45 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医療器材（心電計、ポータブルX線装置等の診断・治療機器）を保管する部屋。						
		隣接する室名	集中治療室（ICU）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① ICU清潔エリア内に設ける。 ② シリンジポンプを約30台収納し充電するため、適切に電源を設けること。 ③ ポータブル撮影装置を保管する施錠可能なブース（1.5m×2m程度）を設け、ブース内に充電用コンセントを設置する。 ④ 画像読み取り装置及び放射線システムの端末やモニター類を設置するスペース（2m×2m程度）を設ける。 ⑤ 器材の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
439	手術部門	ICU	家族説明室	10 ㎡	2	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		家族へ患者の状態の説明を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	集中治療室(ICU),家族控室					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② ICUからのスタッフの動線に配慮して計画すること。 ③ 壁、床、カーテンなど明るく落ち着きのある内装とする。 ④ 絵画などを飾るためのピクチャーレールを設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
440	手術部門	ICU	カンファレンス室	18 ㎡	1	18 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医師、看護師、医療スタッフが治療方針の討議を行う。 また、生体情報モニター等により、手術室の手術状況を見ながら研修等を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	集中治療室(ICU)					
(2)使用人数		平均在室者数	15人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① ICU清潔エリア内に設ける。 ② 討議に必要となる映像音響機器(スクリーン、プロジェクター等)の設置に配慮して計画する。 ③ 手術室の画像と生体監視モニター類及びICUの心電図モニターが適切に配置できるよう 配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
441	手術部門	ICU	スタッフステーション	50 ㎡	1	50 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医師、看護師、薬剤師、栄養士、クラーク等のワークエリア。(診療記録の確認、投薬・注射の準備・手配など)						
		隣接する室名	集中治療室(ICU)、検査室、看護師控室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	14人	最大在室者数	17人			
(3)設計上の留意点		① オープンカウンターとし、個室を含めすべてのベッドが見通せるよう計画する。 ② 患者の個人情報等の保護に配慮した計画とする。 ③ 衛生材料・薬品等の収納スペースを確保する。点滴カクテル後の薬品と、配送された患者ごとの薬品が収納できること。 ④ 医師が読影、記録を行うためのスペースを確保する。 ⑤ 観察用モニター、ナースコール親機等が効率よく機能的に配置できるよう計画する。 ⑥ 家族控室及びICU入口との間で相互通話可能なインターホンを設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ 搬送システム		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
442	手術部門	臨床工学室	CE室	120 ㎡	1	120 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		手術、ICU、病棟で使用する機器の保守管理、貸出、修理、また、透析や人工呼吸器等治療機器のセットアップを行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	手術室、集中治療室(ICU)					
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 下記の諸スペースを、できる限り柱等の突出物が出ないよう適切に設ける。 ・医療機器保守管理スペース:50㎡ (院内研修、委託業者の作業スペースとしても活用できるよう計画する。) ・中央管理機器、修理部品、医療材料保管スペース:20㎡ ・院内教育資料作成スペース兼技士控室:25㎡ ・使用頻度の低い機器の保管スペース兼倉庫:25㎡ ② 上記諸スペースは、壁で区切らず、保管棚等により区画し、オープンスペースとして一体的に利用できるよう計画する。 ③ 医療機器保守管理スペース部分及び院内教育資料作成スペース部分にそれぞれ廊下から出入りする扉を設ける。 ④ コンセントは壁の各面に3カ所以上設置し、多くの機器の点検・充電に対応できる容量を計画すること。 ⑤ 院内教育資料作成スペース兼技士控室は、技士の仮眠室としても使用するため、居住性に配慮すること。流し台を設置し、空調設備も仮眠室として配慮すること。 ⑥ 各部門からの医療機器の搬出入を考慮した動線計画を行うこと。 ⑦ 大型機器の搬出入を考慮した扉、通路の幅員を確保すること。 ⑧ メンテナンスに使用する医療ガスアウトレットを2ヶ所設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	・ ローカル	・ リモコン	○ その他	(全てのエリアのスイッチを扉付近に集約する。)			
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
443	手術部門	中央滅菌室	未消毒室（滅菌準備エリア）	50 ㎡	1	50 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		使用済みの手術機器、診療材料の仕分け・梱包・セットを行う。						
		隣接する室名	未消毒室（洗浄エリア）、更衣室					
		近接する室名	既消毒保管室					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 滅菌機置場に設置するパススルー型の滅菌装置により器消毒保管室と区画する。 ② 気圧差により、既消毒室側に空気が流出しないよう計画する。 ③ 器械のセット、組立スペース、梱包スペースを設け、ステンレス製作業台、収納棚、器械棚等を配置できるよう計画する。 ④ 中央手術部門と相互通話可能なインターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （防湿）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		~~・ ○ ダムウェーター~~		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
444	手術部門	中央滅菌室	未消毒室（洗浄エリア）	135 ㎡	1	135 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		使用済み診療材料の回収、洗浄、仕分けを行う。						
		隣接する室名	未消毒室（滅菌準備エリア）、手術ホール					
		近接する室名	既消毒保管室					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 外来、病棟等からの回収器材の搬入口を設ける。 ② 手術部門からの回収器材の搬入口を設ける。 ③ 手術部門とフロアが異なる場合には専用の搬送設備を設ける。 ④ 各種洗浄機器、シンク等が適切に配置できるよう、電源、給排水設備を計画する。 ⑤ 停電の場合でも、洗浄機器が停止しないよう計画すること。 ⑥ 器械による洗浄と手洗い洗浄を行う。洗浄作業及び定数点検、乾燥等のスペースを確保する。 ⑦ 中央手術部門と相互通話可能なインターホンを設置する。 ⑧ シンクは、長尺物の洗浄などにも対応できるよう複数のサイズのものを設置すること。 ⑨ 高レベル消毒薬の使用を考慮し、強制換気が適切に行えるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （防湿）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ○ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	○ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	○ 掃除流し	○ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	○ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ ~~ダムウェーター~~小荷物搬送リフト		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
445	手術部門	中央滅菌室	滅菌機置場	75 ㎡	1	75 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		滅菌機等の設置スペース及びその周辺の操作・作業スペース。						
		隣接する室名	未消毒室、既消毒保管室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 機器の発熱等に対応した構造とすること。 ② 滅菌装置等はパススルータイプとし、床の耐荷重、レベルに配慮すること。 ③ 想定室面積は、滅菌装置の設置スペースおよびその周辺の操作・作業スペースを含めた面積を示している。 ④ 設置する滅菌装置に対応する電源、蒸気、給排水、RO水を適切に計画すること。 ⑤ 停電の場合でも、滅菌装置が停止しないよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （防湿）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：40℃以下、暖房時：40℃以下					
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		○ 蒸気	・ 滅菌水	○ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
446	手術部門	中央滅菌室	既消毒保管室	165 ㎡	1	165 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		滅菌済み診療材料の仕分・払出しを行う。						
		隣接する室名	滅菌機置場、更衣室、衛生材料室					
		近接する室名	未消毒室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 外来、病棟等への払出しのためのパスボックスを設ける。 ② 中央手術部門と直結する~~ダムウェーター~~小荷物搬送リフト、専用階段を隣接させる。 専用階段への扉は気密性の高い扉とすること。 ③ 気圧差により未消毒室側からの空気が流入しないよう計画する。 ④ 滅菌物収納、品質管理、履歴管理ができる滅菌収納管理システムを設置する。 ⑤ 中央手術部門と直結する滅菌管理システム(バーチカルセル)を設置し、コンテナの出し入れ 作業のスペースを確保する。 ⑥ 中央手術部門と相互通話可能なインターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (クリーンルーム用)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ ~~ダムウェーター~~小荷物搬送リフト		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
447	手術部門	中央滅菌室	更衣室	15 ㎡	2	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		未消毒室から既消毒室へ入室するための更衣室、及び廊下から未消毒室へ入室するための更衣室。						
		隣接する室名	未消毒室、既消毒保管室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	18人			
(3)設計上の留意点		① エリア外から未消毒室に入る更衣室及び未消毒室から既消毒保管室に入る更衣室を適宜設ける。 ② 未消毒室から既消毒保管室に入る更衣室にはエアシャワーを設ける。 ③ 少人数が休憩できるコーナーを設置できるよう考慮する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
451	薬剤部門	薬局	薬局長室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		薬局長の執務室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	調剤室、製剤室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 薬剤部の他の諸室を介さず、廊下等から直接入ることが出来るよう配置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
452	薬剤部門	薬局	薬局受付	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外来患者の薬局受付。						
		隣接する室名	~~調剤室~~					
		近接する室名	調剤室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 受付カウンターを設ける。 ② カウンターは、車いす利用者にも配慮した計画とすること。 ③ 持参薬鑑別や薬相談コーナーが設置できる構造とする。 ④ カウンター内の情報端末等の画面が、カウンター外から見えないよう配置できる計画とする。 ⑤ カウンターは、オープンカウンターとするが、時間外のセキュリティにも配慮した構造とする。 ⑥ スタッフルーム、調剤室、当直室と相互通話可能なインターホンを設置する。 インターホンはモニター付きとする。 ⑦ 調薬済み番号表示のためのモニターを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
453	薬剤部門	薬局	調剤室	180 ㎡	1	180 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		内服薬や外用薬の調剤（取り揃えと包装）、注射薬の取り揃えを行う。						
		隣接する室名	~~薬局受付、~~薬品庫、払出しスペース・カート置場~~、抗がん剤調製室~~、薬品管理室					
		近接する室名	薬局受付、製剤室、無菌室、抗がん剤調製室					
(2)使用人数		平均在室者数	15人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 室内は、調剤機器等の配置によりエリア分けが出来るよう、出来る限り壁のない空間とする。 ② 抗がん剤調製室に近接して、ピッキングマシンを一直線に配置（8m以上必要）出来る計画とする。 ③ 室温が常時25℃以下となるよう、室温管理に配慮した計画とすること。 ④ 入退室管理システムにより管理し、許可されたもののみ入室が可能となるよう計画する。 ⑤ 医療用シンクの横に作業台を設置すること。 ⑥ スタッフルーム、薬局受付、当直室、製剤室と相互通話可能なインターホンを設置する。 ⑦ 払出しスペース・カート置場、薬品庫、薬品管理室と一体的な運用が可能とするとともに、薬局受付への払出しにも配慮した計画とすること。 ⑧ 返納された注射薬を処理する作業スペースを計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：25℃ 65%以下、暖房時：22℃ 40%以上					
	空気清浄度	○ Ⅲ（NASA基準クラス100,000同等）						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	○ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ 搬送システム		○ ダムウェーター		○ エアシューター		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
454	薬剤部門	薬局	製剤室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		消毒薬、院内製剤及び市販されていない特殊な薬品の製造・滅菌・供給を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	調剤室、抗がん剤調製室、無菌室、薬品庫					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 滅菌装置、器具洗浄設備等が設置できる計画とすること。 ② 医療用シンクの横に作業台を設置すること。 ③ W＝90cmのクリーンベンチが設置できるよう計画すること。 ④ 調剤室と相互通話可能なインターホンを設置する。 ⑤ 室温が常時25℃以下となるよう、室温管理に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：25℃ 65%以下、暖房時：22℃ 40%以上					
	空気清浄度	○ Ⅲ（NASA基準クラス100,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	○ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
455	薬剤部門	薬局	抗がん剤調製室	60 ㎡	1	60 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		安全に抗がん剤を調剤・調製するための部屋。 薬剤師の作業スペース、薬剤保管スペースを設ける。						
		隣接する室名	前室					
		近接する室名	無菌室、調剤室、製剤室、薬品庫、外来化学療法室					
(2)使用人数		平均在室者数	8人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 前室を介して出入りする計画とする。 ② 内装は埃がたまりにくい構造とする。 ③ 前室との間にパスボックスを設置する。 ④ 完全外部排気型安全キャビネット(W＝105cm、8台を想定)の給排気用ダクトを適切に設けること。 ⑤ 化学療法外来とフロアが異なる場合には、専用階段及び搬送設備による動線を確保すること。 ⑥ 化学療法外来への注射薬搬送に適した場所にパスボックスを設置すること。 ⑦ 化学療法外来と相互通話可能なインターホンを設置すること。 ⑧ 医療用シンクの横に作業台を設置すること。 ⑨ 室温が常時25℃以下となるよう、室温管理に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (クリーンルーム用)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:25℃ 65%以下、暖房時:22℃ 40%以上					
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		○ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	○ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
456	薬剤部門	薬局	無菌室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		安全に抗がん剤以外の注射剤を調剤・調製するための無菌室。						
		隣接する室名	前室					
		近接する室名	抗がん剤調製室、調剤室、製剤室、薬品庫、外来化学療法室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 前室からエアシャワーを介して出入りする計画とする。 ② 内装は埃がたまりにくい構造とする。 ③ 前室との間にパスボックスを設置する。 ④ クリーンベンチ（W＝90cm、2台を想定）を設置できるよう計画する。 ⑤ 医療用シンクの横に作業台を設置すること。 ⑥ 室温が常時25℃以下となるよう、室温管理に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		前室よりエアシャワーを介して入室する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：25℃ 65%以下、暖房時：22℃ 40%以上					
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	○ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
457	薬剤部門	薬局	前室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		抗がん剤調製室、無菌室へ出入りするための前室。						
		隣接する室名	抗がん剤調製室、無菌室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 前室内に手洗いを設置する。 ② 抗がん剤調製室と無菌室に直接出入りできるよう計画する。 ③ 無菌室への入室はエアシャワーを介して行う。 ④ 内装は埃がたまりにくい構造とする。 ⑤ 抗がん剤調製室と無菌室との間にそれぞれパスボックスを設ける。 ⑥ 資材置場、更衣スペースを適切に計画すること。 ⑦ 室温が常時25℃以下となるよう、室温管理に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		無菌室へはエアシャワーを介して入室する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （クリーンルーム用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：25℃ 65%以下、暖房時：22℃ 40%以上					
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	○ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
458	薬剤部門	薬局	薬品庫	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		薬品の保管場所。						
		隣接する室名	調剤室					
		近接する室名	~~調剤室、~~製剤室、抗がん剤調製室、無菌室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 調剤室と一体的に使用できるよう計画すること。 ② サービスヤードからの薬品の搬入に配慮した位置に配置すること。 ③ 室温が常時25℃以下となるよう、室温管理に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：25℃ 65%以下、暖房時：22℃ 40%以上					
	空気清浄度	○ Ⅲ（NASA基準クラス100,000同等）						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
459	薬剤部門	薬局	薬品管理室	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		物流・在庫管理及び薬剤と治療スケジュールについて、患者個別の安全で適切な使用法や取り扱いの検討を行う。						
		隣接する室名	調剤室					
		近接する室名	~~調剤室、~~製剤室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 調剤室と一体的に使用できるよう計画すること。 ② 室温が常時25℃以下となるよう、室温管理に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：25℃ 65%以下、暖房時：22℃ 40%以上					
	空気清浄度	○ Ⅲ（NASA基準クラス100,000同等）						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
460	薬剤部門	薬局	払出しスペース・カート置場	90 ㎡	1	90 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		払出し業務を行う。						
		隣接する室名	調剤室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 搬送用エレベーターに近接して計画し、払出し用パスボックスを設置する。 ② 払出しスペースから搬送用エレベーターまでの動線は患者等が出入りしないエリアとすること。 ③ 全病棟分のカートを同時に配置して作業が行えるスペースを確保すること。 ④ 調剤室と一体的に使用できるよう計画すること。 ⑤ 室温が常時25℃以下となるよう、室温管理に配慮した計画とすること。 ⑥ スタッフルーム、調剤室、当直室と相互通話可能なインターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:25℃ 65%以下、暖房時:22℃ 40%以上					
	空気清浄度	○ Ⅲ（NASA基準クラス100,000同等）						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
461	薬剤部門	薬局	DI室（医薬品情報室）	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者医薬情報の分類整理、医薬情報の収集整理を行う。						
		隣接する室名	研修室					
		近接する室名	調剤室、製剤室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① 薬剤部の他の諸室を介さず、廊下等から直接入ることが出来るよう配置すること。 ② 研修室と隣接させ、可動間仕切り等で仕切ることにより一体的な使用も可能な構造とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
462	薬剤部門	薬局	研修室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外部薬剤師研修生、薬学部学生の長期実習生の研修を行う。						
		隣接する室名	DI室、スタッフルーム					
		近接する室名	調剤室、製剤室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① スタッフルームから直接出入りできる扉を設けること。 ② DI室と隣接させ、可動間仕切り等で仕切ることにより一体的な使用も可能な構造とする。 ③ 10人が同時に研修を行える構造とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
463	薬剤部門	薬局	当直室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		薬剤部専用の当直室。						
		隣接する室名	スタッフルーム					
		近接する室名	調剤室、製剤室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② スタッフルームから直接出入りできる扉を設けること。 ③ 予備寝具(リネン等)の収納スペースを確保する。 ④ 室内から直接出入りできる便所を設置する。 ⑤ 薬局受付、払出しスペース・カート置場と相互通話可能なインターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (便所は全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
464	薬剤部門	薬局	スタッフルーム	115 ㎡	1	115 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		薬剤部専用のスタッフルーム。						
		隣接する室名	当直室、研修室~~、調剤室~~					
		近接する室名	製剤室、調剤室					
(2)使用人数		平均在室者数	30人	最大在室者数	50人			
(3)設計上の留意点		① 研修室及び当直室に直接出入りできる扉を設ける。 ② 薬局受付、調剤室、払い出しスペース・カート置場と相互通話可能なインターホンを設置する。 ③ 出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
465	薬剤部門	薬局	薬局倉庫	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		薬剤部専用の倉庫。処方箋等の法定管理文書の保管及び薬局資材の保管を行う。						
		隣接する室名	調剤室					
		近接する室名	~~調剤室、~~製剤室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 調剤室と一体的に使用できるよう計画すること。 ② 室温が常時25℃以下となるよう、室温管理に配慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:25℃ 65%以下、暖房時:22℃ 40%以上					
	空気清浄度	○ Ⅲ(NASA基準クラス100,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
501	管理部門	医局	一般医師等研究室	1045 ㎡	1	1045 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		一般医師・レジデント・嘱託医の事務室。						
		隣接する室名	医局事務局、秘書室(診療科医局)、部長室					
		近接する室名	臨時医師・研修医研究室、資料室、当直室					
(2)使用人数		平均在室者数	160人	最大在室者数	160人			
(3)設計上の留意点		① 室内に、湯沸、洗面、休憩、談話、書架、情報端末等のスペース等を適宜設けること。 ② 動線を考慮し廊下からの出入口を複数個所設けること。出入口はセキュリティに配慮すること。 ③ 一体的な空間が望ましいが、災害時の避難等を考慮し、廊下等で分断されることは可とする。 ④ 床はフリーアクセスフロアとする。 ⑤ 部長室とは廊下を介せず、一体的に運用できる部屋構成とする。 ⑥ 医局事務局及び秘書室(診療科医局)から直接出入りできるよう扉を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
502	管理部門	医局	臨時医師・研修医研究室	110 ㎡	1	110 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		臨時医師・研修医の事務室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	一般医師等研究室、資料室					
(2)使用人数		平均在室者数	30人	最大在室者数	30人			
(3)設計上の留意点		① 室内に、湯沸、洗面、休憩、談話、書架、情報端末等のスペース等を適宜設けること。 ② 動線を考慮し廊下からの出入口を複数個所設けること。出入口はセキュリティに配慮すること。 ③ 床はフリーアクセスフロアとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
503	管理部門	医局	資料室	60 ㎡	1	60 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医局共通の資料を保管。						
		隣接する室名						
		近接する室名	一般医師等研究室、臨時医師・研修医研究室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 可動式書架の設置を考慮し、効率的な保管スペースの確保が可能な計画とすること。 ② 検体等を保存するフリーザー等の設置も考慮した計画とすること。 ③ フリーザー等の発熱を考慮した設備計画を行うこと。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
504	管理部門	医局	医局事務局	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		事務職員の執務スペース及び医師と業者(医療機器・製薬会社等)の打合せコーナー。						
		隣接する室名	一般医師等研究室、秘書室(診療科医局)					
		近接する室名	臨時医師・研修医研究室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 廊下、一般医師等研究室及び秘書室(診療科医局)から直接出入りできるよう扉を設ける。 ② 床はフリーアクセスフロアとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
505	管理部門	医局	秘書室（診療科医局）	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		秘書の執務スペース。						
		隣接する室名	一般医師等研究室、医局事務局					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 廊下、一般医師等研究室及び医局事務局から直接出入りできるよう扉を設ける。 ② 床はフリーアクセスフロアとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
506	管理部門	医局	男性医師更衣室	50 ㎡	1	50 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		男性医師の更衣室。シャワー室を有し当直者も使用する。						
		隣接する室名	女性医師更衣室					
		近接する室名	一般医師等研究室、臨時医師・研修医研究室、当直室					
(2)使用人数		平均在室者数	30人	最大在室者数	60人			
(3)設計上の留意点		① 女性医師更衣室と隣接させ、間仕切り位置の変更により面積配分を変える ことができる計画とする。 ② セキュリティに配慮した出入口の構造とすること。 ③ 室内から利用可能な5㎡程度のシャワー室(脱衣室含む)を設置する。 ④ 115人分以上のロッカーを配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
507	管理部門	医局	女性医師更衣室	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		女性医師の更衣室。シャワー室を有し当直者も使用する。						
		隣接する室名	男性医師更衣室					
		近接する室名	一般医師等研究室、臨時医師・研修医研究室、当直室					
(2)使用人数		平均在室者数	20人	最大在室者数	40人			
(3)設計上の留意点		① 男性医師更衣室と隣接させ、間仕切り位置の変更により面積配分を変える ことができる計画とする。 ② セキュリティに配慮した出入口の構造とすること。 ③ 室内から利用可能な5㎡程度のシャワー室(脱衣室含む)を設置する。 ④ 75人分以上のロッカーを配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
508	管理部門	医局	倉庫	適宜	適宜	155 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		主として医局が使用する倉庫。						
		隣接する室名						
		近接する室名	一般医師等研究室、臨時医師・研修医研究室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 医局と同一フロアでなくてもよい。 ② 可動式書架の設置を考慮し、効率的な保管スペースの確保が可能な計画とすること。 ③ 物品の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
509	管理部門	看護部	看護部長室	22 ㎡	1	22 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		看護部の部長室。						
		隣接する室名	看護部室					
		近接する室名	看護研修室、看護実習室、看護実習生室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	11人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 看護部室から直接出入りできるよう扉を設ける。 ③ 明るく開放的な空間となるように配慮するとともに、 看護部室と一体感のある部屋となるよう計画すること。 ④ 事務机、パソコン2台、本棚等を効率的に配置できるとともに、 10人程度の会議ができるスペースを確保すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
510	管理部門	看護部	看護部室	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		看護組織全体の事務を行う部屋。						
		隣接する室名	看護部長室、看護研修室					
		近接する室名	看護実習室、看護実習生室、図書室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 看護部長室及び看護研修室から直接出入りできるよう扉を設ける。 ③ 明るく開放的な空間となるように配慮するとともに、 看護部長室と一体感のある部屋となるよう計画すること。 ④ 室内に湯沸し、会議スペース等を適宜設ける。 ⑤ 机、パソコン、書類棚、コピー機、印刷機等の配置を考慮した計画とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
511	管理部門	看護部	看護研修室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		病院内看護師の実務研修を行う。						
		隣接する室名	看護部室、看護実習室					
		近接する室名	看護実習生室					
(2)使用人数		平均在室者数	30人	最大在室者数	40人			
(3)設計上の留意点		① 白板、天吊式ロールスクリーン及び映像設備の収納スペース、取付架台等を設ける。 ② 机、椅子等を適宜レイアウトし、会議やグループワークを行うことを想定した計画とすること。 ③ 技術練習に使用する器材の収納スペースを設けること。 ④ 看護実習室とは可動間仕切りで区画し、一体的な利用も可能な計画とすること。 ⑤ 床はフリーアクセスフロアとする。 ⑥ 看護部室から直接出入りできるよう扉を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
512	管理部門	看護部	看護実習室	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		看護師及び外部から受け入れている看護学生等の研修を行う。						
		隣接する室名	看護研修室					
		近接する室名	看護実習生室					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	40人			
(3)設計上の留意点		① 白板、天吊式ロールスクリーン及び映像設備の収納スペース、取付架台等を設ける。 ② 机、椅子等を適宜レイアウトし、会議やグループワークを行うことを想定した計画とすること。 ③ 技術練習に使用する器材の収納スペースを設けること。 ④ 看護研修室とは可動間仕切りで区画し、一体的な利用も可能な計画とすること。 ⑤ 床はフリーアクセスフロアとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽 ・ 2槽 ○ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク（ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
513	管理部門	看護部	看護実習生室	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外部から受け入れている看護学生等の控室。 更衣室、休憩室として使用。						
		隣接する室名						
		近接する室名	看護研修室、看護実習室					
(2)使用人数		平均在室者数	20人	最大在室者数	70人			
(3)設計上の留意点		① 更衣室としても使用するため、4人用ロッカー15台を配置し、 休憩スペースが確保できるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
514	管理部門	事務局	総長室	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		総長の執務室。						
		隣接する室名	会議室(総長)、秘書室(総長)					
		近接する室名	院長室、副院長室、診療局長室、事務局					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 秘書室(総長)から直接出入りできる扉を設けること。						
(4)仕上材の留意点		他室よりグレードが高く、落ち着いた品のある仕上げとすること。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
515	管理部門	事務局	会議室（総長）	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		総長室に併設する会議室。						
		隣接する室名	総長室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 壁面収納式ホワイトボードや映像設備の収納スペース、取付架台等を設ける。 ② 遮音性に配慮した構造とする。 ③ 総長室から直接出入りできる扉を設ける。 ④ 映像音響設備を計画すること。 ⑤ 映像音響設備は、他の会議室と連携したシステムとすること。						
(4)仕上材の留意点		総長室と同程度のグレードの仕上げとすること。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
516	管理部門	事務局	秘書室(総長)	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		総長秘書の執務室。						
		隣接する室名	総長室、給湯室(総長)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 総長室に隣接させ、廊下及び総長室から直接出入りできるよう扉を設ける。 ② 給湯室(総長)にも直接出入りできるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
517	管理部門	事務局	給湯室(総長)	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		総長室に併設する給湯室。						
		隣接する室名	秘書室(総長)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 流し台、吊戸棚、コンロ等を設置する。 ② 冷蔵庫、水屋の設置スペースを確保する。 ③ 秘書室(総長)から直接出入りできる計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
518	管理部門	事務局	院長室	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		院長の執務室。						
		隣接する室名	秘書室(院長)					
		近接する室名	総長室、副院長室、診療局長室、事務局					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 秘書室(院長)から直接出入りできる扉を設けること。						
(4)仕上材の留意点		他室よりグレードが高く、落ち着いた品のある仕上げとすること。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
519	管理部門	事務局	秘書室(院長)	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		院長秘書の執務室。						
		隣接する室名	院長室、給湯室(院長)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 院長室に隣接させ、廊下及び総長室から直接出入りできるよう扉を設ける。 ② 給湯室(院長)にも直接出入りできるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
520	管理部門	事務局	給湯室(院長)	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		院長室に併設する給湯室。						
		隣接する室名	秘書室(院長)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 流し台、吊戸棚、コンロ等を設置する。 ② 冷蔵庫、水屋の設置スペースを確保する。 ③ 秘書室(院長)から直接出入りできる計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
521	管理部門	事務局	副院長室	30 ㎡	2	60 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		副院長の執務室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	総長室、院長室、診療局長室、事務局、給湯室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。						
(4)仕上材の留意点		他室よりグレードが高く、落ち着いた品のある仕上げとすること。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
522	管理部門	事務局	診療局長室	22 ㎡	2	44 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		診療局長の執務室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	総長室、院長室、副院長室、事務局、給湯室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
523	管理部門	事務局	応接室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		事務局共用の応接室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	総長室、院長室、副院長室、診療局長室、事務局					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 遮音性に配慮した構造とする。						
(4)仕上材の留意点		他室よりグレードが高く、落ち着いた品のある仕上げとすること。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
524	管理部門	事務局	部長室	15 ㎡	25	375 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		部長の執務室。						
		隣接する室名	一般医師等研究室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 一般医師等研究室とは廊下を介せず、一体的に運用できる部屋構成とする。 ② 床はフリーアクセスフロアとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
525	管理部門	事務局	名誉総長・顧問室	45 ㎡	1	45 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		名誉総長・顧問の執務室。 名誉顧問及び複数の顧問が兼用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名	事務局、給湯室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。						
(4)仕上材の留意点		他室よりグレードが高く、落ち着いた品のある仕上げとすること。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
526	管理部門	事務局	事務局長室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		事務局長の執務室。						
		隣接する室名	事務局					
		近接する室名	総長室、院長室、副院長室、診療局長室、給湯室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 事務局から直接出入りできる計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
527	管理部門	事務局	事務局	180 ㎡	1	180 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		事務職員の執務室。						
		隣接する室名	事務局長室					
		近接する室名	総長室、院長室、副院長室、診療局長室、給湯室					
(2)使用人数		平均在室者数	40人	最大在室者数	60人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 室内に談話スペース等を適宜設けること。 ③ 大阪府防災行政無線の設置(無線機子機)に必要なスペース及び設備を計画すること。 ④ 事務局長室に直接出入りできる計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
528	管理部門	事務局	電話交換室	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		電話交換を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名	事務局、給湯室					
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 遮音性に配慮した構造とする。 ③ 室内に電話交換機本体の設置スペース(15㎡程度)を区画して設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
529	管理部門	事務局	給湯室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		事務局共用の給湯室。						
		隣接する室名	~~事務局~~					
		近接する室名	事務局					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 流し台、吊戸棚、コンロ等を設置する。 ② 冷蔵庫、水屋の設置スペースを確保する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
530	管理部門	事務局	倉庫	適宜	適宜	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		主として事務局が使用する倉庫。						
		隣接する室名						
		近接する室名	事務局					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 必ずしも事務局と同一フロアでなくてもよいが、出来る限り同一フロアに配置すること。 ② 可動式書架の設置を考慮し、効率的な保管スペースの確保が可能な計画とすること。 ③ 物品の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
531	管理部門	事務局	ボランティア室	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医療ボランティアの控室。(会議、休憩、更衣などに利用。)						
		隣接する室名	~~医事課~~					
		近接する室名	~~総合受付~~					
(2)使用人数		平均在室者数	人	最大在室者数	人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
532	管理部門	人材育成・国際交流室	人材育成・国際交流室	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		外国人研修医師の受入、国際シンポジウムの開催等の事務、外国人研修データの保存等を行う。 外国人研修医・研修生の休憩・食事スペースとしても使用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 事務スペースは、机1台、記録保管のキャビネット2台程度を配置できるものとする。 ② 外国人研修医・研修生の休憩・食事スペースには、6人掛テーブル、6人分のロッカー及び収納棚が配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
533	管理部門	教育研修センター	臨床病理カンファレンス室兼顕微鏡実習室	65 ㎡	1	65 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		顕微鏡を用いて、病理診断の教育、研修を行うとともに、臨床病理カンファレンスを行う。						
		隣接する室名	鏡視下手術トレーニング室					
		近接する室名	一般医師等研究室、臨時医師・研修医研究室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	35人			
(3)設計上の留意点		① 遮音性に配慮した構造とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
534	管理部門	教育研修センター	鏡視下手術トレーニング室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		主にトレーニングボックスと鏡視下手術機器を用いて操作トレーニングを行う。トレーニングが目的であり患者の入室はない。						
		隣接する室名	臨床病理カンファレンス室兼顕微鏡実習室					
		近接する室名	一般医師等研究室、臨時医師・研修医研究室					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 重要機器を設置するためセキュリティ管理に配慮した計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
535	管理部門	医療情報部	医療情報部・オペレーター室	100 ㎡	1	100 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医療情報部職員の執務室。						
		隣接する室名	医療情報管理室、サーバー室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	7人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 診療情報管理室及びサーバー室から直接出入りできる扉を設けること。 ③ 医療情報部全体としてセキュリティに配慮した計画とすること。 ④ 上階からの漏水による支障がないよう適切な対策を講じること。 ⑤ 室内は、概ね医療情報部70㎡、オペレーター室30㎡に配分して計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
536	管理部門	医療情報部	診療情報管理室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者の医療情報の管理を行う						
		隣接する室名	医療情報部、オペレーター室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 医療情報部に直接出入りできる扉を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
537	管理部門	医療情報部	サーバー室	170 ㎡	1	170 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		サーバーの設置スペース及びオペレーターの執務スペース。						
		隣接する室名	医療情報部、オペレーター室					
		近接する室名	システム業者控室					
(2)使用人数		平均在室者数	7人	最大在室者数	30人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 医療情報部、オペレーター室から直接出入りできる扉を設けること。 ③ 上階からの漏水による支障がないよう適切な対策を講じること。 ④ サーバー機器の安全運転が可能となるよう考慮して、床荷重設定、空調設備、消火設備を計画すること。 ⑤ 医療情報システムの各機器に必要なUPSは、医療情報システムの一部として別途整備する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （OA用）					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
538	管理部門	医療情報部	システム業者控室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		常駐する電算システムの管理運営業務委託業者の執務室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	サーバー室					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 出来る限りサーバー室に隣接させ、直接出入りできるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
539	管理部門	医療安全管理部門	医療安全管理部門・感染対策室	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医療安全の確保、医療事故防止及び感染対策等、医療安全管理体制の確立のための業務を行う。 ワークスペース、ミーティングスペース、資料保管スペースとして使用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名	院長室、事務局					
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	9人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② セキュリティに配慮した計画とすること。 ③ IT情報機器を多数使用するため、マルチメディアに対応した分電盤を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ・ ガラス製 ○ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
540	管理部門	会議室等	小会議室	35 ㎡	3	105 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		院内各部門共用の会議室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	30人			
(3)設計上の留意点		① 出来る限り患者動線との交錯を避け、外部者が出入りしやすい位置に配置すること。 ② 院内会議及び研修に使用することを考慮し、職員の動線に配慮した位置に配置すること。 ③ 窓を設ける場合には、遮光が可能な設備を設けること。 ④ 壁面収納式ホワイトボードや映像設備の収納スペース、取付架台等を設ける。 ⑤ 遮音性に配慮した構造とする。 ⑥ 研究発表、講演会等に対応できる映像音響設備を計画すること。 ⑦ 映像音響設備は、他の会議室や大講堂と連携したシステムとすること。 ⑧ スクール形式で30名程度のレイアウトを標準とする。 ⑨ 1室については、大講堂の控え室としても使用することができるよう、大講堂に近接させて設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		適切な遮音扉を計画すること。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
541	管理部門	会議室等	中会議室	70 ㎡	2	140 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		院内各部門共用の会議室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	20人	最大在室者数	60人			
(3)設計上の留意点		① 出来る限り患者動線との交錯を避け、外部者が出入りしやすい位置に配置すること。 ② 院内会議及び研修に使用することを考慮し、職員の動線に配慮した位置に配置すること。 ③ 移動間仕切り等で効率的に分割使用できるよう計画すること。 ④ 窓を設ける場合には、遮光が可能な設備を設けること。 ⑤ 壁面収納式ホワイトボードや映像設備の収納スペース、取付架台等を設ける。 ⑥ 遮音性に配慮した構造とする。 ⑦ 研究発表、講演会等に対応できる映像音響設備を計画すること。 ⑧ 映像音響設備は、他の会議室や大講堂と連携したシステムとすること。 ⑨ スクール形式で60名程度のレイアウトを標準とする。 ⑩ 2室のうち1室には、ネット会議用の端末操作を行う部屋として10㎡程度の操作室を区画して設ける。操作室は、会議室から直接出入りできる計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		適切な遮音扉を計画すること。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
542	管理部門	会議室等	大会議室（中講堂）	170 ㎡	1	170 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		院内各部門共用の会議室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	50人	最大在室者数	150人			
(3)設計上の留意点		① 出来る限り患者動線との交錯を避け、外部者が出入りしやすい位置に配置すること。 ② 院内会議及び研修に使用することを考慮し、職員の動線に配慮した位置に配置すること。 ③ 移動間仕切り等で効率的に分割使用できるよう計画すること。 ④ 窓を設ける場合には、遮光が可能な設備を設けること。 ⑤ 壁面収納式ホワイトボードや映像設備の収納スペース、取付架台等を設ける。 ⑥ 遮音性に配慮した構造とする。 ⑦ 研究発表、講演会等に対応できる映像音響設備を計画すること。 ⑧ 映像音響設備は、他の会議室や大講堂と連携したシステムとすること。 ⑨ スクール形式で150名程度のレイアウトを標準とする。						
(4)仕上材の留意点		小会議室、中会議室よりも、仕上・照明器具等のグレードを高く計画すること。						
(5)扉		適切な遮音扉を計画すること。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
543	管理部門	会議室等	大講堂	320 ㎡	1	320 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		院内各部門共用の講堂。						
		隣接する室名	映像・音響操作室					
		近接する室名	共用WC					
(2)使用人数		平均在室者数	100人	最大在室者数	200人			
(3)設計上の留意点		① 3人掛け長机67台(200人分)を配置できる計画とする。 ② ロールバックチェアの採用など、机、椅子等の収納に配慮した計画とすること。 ③ 天井高さは4.5m以上とし、音響に配慮した材質、形状とすること。 ④ 低床型の舞台を設け、映写用スクリーンを設置すること。 ⑤ 窓を設ける場合には、遮光が可能な設備を設けること。 ⑥ 遮音性に配慮した構造とすること。 ⑦ 研究発表、講演会等に対応できる映像音響設備を計画すること。 ⑧ 映像音響設備は、他の会議室と連携したシステムとすること。 ⑨ 出来る限り患者動線との交錯を避け、外部からの来訪者がだ入りしやすい位置に配置すること。 また、夜間の外部からの利用もあるため、夜間の病院の運営に支障のない動線を計画すること。 ⑩ 大規模災害時の緊急医療用アウトレット(酸素・吸引各12ヶ所程度)及びコンセントを 設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		適切な遮音扉を計画すること。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	○ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
544	管理部門	会議室等	映像・音響操作室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		大講堂の映像・音響操作を行う。						
		隣接する室名	大講堂					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 講堂内の状況を確認しながら操作が可能な構造とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		適切な遮音扉を計画すること。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
545	管理部門	会議室等	倉庫	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		大講堂に併設する倉庫。						
		隣接する室名	大講堂					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 物品の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
546	管理部門	会議室等	控室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		大講堂に併設する控室。						
		隣接する室名	大講堂					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 舞台に直接出ることが出来、かつ講堂外部からも直接出入りできるよう計画する。 ② 遮音性に配慮した構造とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
547	管理部門	会議室等	ホワイエ	70 ㎡	1	70 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		大講堂の前室。						
		隣接する室名	大講堂					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	30人	最大在室者数	50人			
(3)設計上の留意点		① 休憩時間等のくつろぎのスペースとして計画すること。 ② 幕間の歓談や社交(意見交換)の場としての利用も考慮した計画とすること。 ③ 会議等の受付、パンフレット展示を行うことができるスペースを設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	・ ローカル	○ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
548	管理部門	会議室等	共用便所	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		大講堂に併設する便所。外来者及び職員が使用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名	大講堂					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 大講堂利用者以外も使用できるよう配置に配慮する。 ② 男子用、女子用、車椅子用に分けて設ける。 ③ 男子用は、大便器2箇所・小便器4箇所以上、女子用は、大便器6箇所以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				○ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		○ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
549	管理部門	会議室等	空調機械室	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		大講堂専用の空調機械室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	大講堂					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 機器更新の際の搬出入経路を適切に計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
550	管理部門	会議室等	図書室	325 ㎡	1	325 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		院内各部門共用の図書室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	一般医師研究室、研修医研究室、看護部					
(2)使用人数		平均在室者数	15人	最大在室者数	40人			
(3)設計上の留意点		① 移動書架の設置を想定した積載荷重を見込むこと。 ② 貸出コーナー、閲覧コーナー、インターネット検索コーナー等が適切に配置出来る計画とする。 ③ 職員が利用しやすいよう動線に配慮した計画とすること。 ④ 室内に受付カウンター付きの司書室(25㎡)及びプリンター室(20㎡)を設ける。 ⑤ 室内に35㎡程度の区画された書庫スペースを設ける。 ⑥ 室内に自習室10㎡程度を2室設ける。 ⑦ 出入口は24時間入退室管理システムを採用する。 ⑧ 移動書架(1.5万冊分)、開架書架(1万冊分)、個別雑誌架(30タイトル分)及び 司書室に開架書架1台の設置を想定する。 ⑨ 閲覧室には、個人閲覧テーブル(オープン型10セット、衝立型10セット)及び 共用閲覧テーブル(6人用1台)を設置する。 ⑩ 司書室及びプリンター室に、共用閲覧テーブル(6人用)を各1台設置する。 ⑪ 閲覧室には、ソファースペースを計画する。 ⑫ 図書館貸出管理システムを導入し、パソコン端末6台、カラープリンター1台、 BO判対応プリンター1台、コピー機1台の設置を想定する。 ⑬ 書架には、地震対策を施すことができるよう計画すること。。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
551	管理部門	関連部門	府立大学サテライト教室	55 ㎡	1	55 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		府立大学のサテライト教室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	50人	最大在室者数	50人			
(3)設計上の留意点		① 出入口は2ヶ所以上設けること。 ② 床はフリーアクセスフロアとする。 ③ 映像音響設備を計画すること。 ④ 壁面収納式ホワイトボードや映像設備の収納スペース、取り付け架台等を適切に設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
552	管理部門	関連部門	事務室1	90 ㎡	1	90 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		成人病センターと連携する各種団体の事務室として使用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 室内に談話スペース等を適宜設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度							
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
553	管理部門	関連部門	事務室2	27 ㎡	1	27 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		成人病センターと連携する各種団体の事務室として使用する。						
		隣接する室名	事務室3					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 室内に談話スペース等を適宜設ける。 ③ 事務室3とは、移動間仕切り等で区画し、必要に応じて一体的に使用できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度							
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
554	管理部門	関連部門	事務室3	27 ㎡	1	27 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		成人病センターと連携する各種団体の事務室として使用する。						
		隣接する室名	事務室2					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 室内に談話スペース等を適宜設ける。 ③ 事務室2とは、移動間仕切り等で区画し、必要に応じて一体的に使用できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度							
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
555	管理部門	関連部門	事務室4	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		成人病センターと連携する各種団体の事務室として使用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 室内に談話スペース等を適宜設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度							
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
556	管理部門	更衣室等	女子更衣室	370 ㎡	1	370 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		職員（医師を除く）、委託業者の更衣室。						
		隣接する室名	シャワー・脱衣（女子）、休憩室（女子）、WC（女子）、託児室、男子更衣室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	200人	最大在室者数	400人			
(3)設計上の留意点		① 職員用、委託業者用を区画できるよう計画する。 ② セキュリティに配慮した出入口を計画する。 ③ 室内に洗面・パウダーコーナーを適宜設ける。 ④ 男子更衣室と隣接させ、間仕切り位置の変更により面積配分を変えることができる計画とする。 ⑤ 奥行きが深くなる場合には、災害時等の緊急避難経路を主出入口とは別に確保するなどの配慮を行うこと。 ⑥ 930人分以上のロッカーを配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
557	管理部門	更衣室等	シャワー・脱衣（女子）	7 ㎡	4	28 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		女子更衣室に併設するシャワー設備。						
		隣接する室名	女子更衣室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① 女子更衣室内から出入りできるよう計画する。 ② 脱衣室とユニットシャワーにより構成する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
558	管理部門	更衣室等	休憩室(女子)	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		女子更衣室に併設する休憩室。						
		隣接する室名	女子更衣室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 女子更衣室内から出入りできるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
559	管理部門	更衣室等	便所（女子）	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		女子更衣室に併設する便所。						
		隣接する室名	女子更衣室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 女子更衣室内から出入りできるよう計画する。 ② 大便器3ヶ所程度とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
560	管理部門	更衣室等	男子更衣室	100 ㎡	1	100 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		職員（医師を除く）、委託業者の更衣室。						
		隣接する室名	シャワー・脱衣（男子）、WC（男子）、女子更衣室					
		近接する室名	託児所					
(2)使用人数		平均在室者数	50人	最大在室者数	100人			
(3)設計上の留意点		① 職員用、委託業者用を区画できるよう計画する。 ② セキュリティに配慮した出入口を計画する。 ③ 室内に休憩コーナーを設置できるよう計画する。 ④ 女子更衣室と隣接させ、間仕切り位置の変更により面積配分を変えることができる計画とする。 ⑤ 200人分以上のロッカーを配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
561	管理部門	更衣室等	シャワー・脱衣（男子）	7 ㎡	1	7 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		男子更衣室に併設するシャワー設備。						
		隣接する室名	男子更衣室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① 男子更衣室内から出入りできるよう計画する。 ② 脱衣室とユニットシャワーにより構成する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
562	管理部門	更衣室等	便所(男子)	3 ㎡	1	3 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		男子更衣室に併設する便所。						
		隣接する室名	男子更衣室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 男子更衣室内から出入りできるよう計画する。 ② 大便器1ヶ所程度とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
563	管理部門	更衣室等	当直室	10 ㎡	8	80 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		職員の当直室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	共用便所					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① 適切な防音性能を確保した間仕切壁とする。 ② 予備寝具(リネン等)の収納スペースを確保する。 ③ 共用便所に近接させることが困難な場合には、当直専用の便所を適宜計画すること。 ④ 近接させてユニットシャワーを2室計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
564	管理部門	更衣室等	共用便所	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		管理部門に設ける職員及び来院者が使用する便所。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 管理部門内に適宜配置する。 ② 男性用、女性用、車椅子用を適宜設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、RI排気処理）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
601	治験管理部門	治験臨床研究管理室	治験臨床研究管理室	190 ㎡	1	190 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		治験の管理を行う。製薬会社、医師、治験コーディネーターとの打合場所、資料保管スペース。 治験の管理並びに資料保管を行う「院内CR室治験管理室」「外部CR室」と製薬会社、医師、治験コーディネーターが打合せを行う「モニター面談室」「SDV室」により構成する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	22人	最大在室者数	30人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 室内を、院内CR室治験管理室(95㎡程度)1室、外部CR室(16㎡程度)2室、SDV室(10㎡程度)4室、モニター面談室(6㎡程度)1室に区画する。 ③ ②の各室すべてに廊下から出入りできるよう、適宜通路を設ける。 ④ 将来の業務運用状況の変化に応じて、臨機応変にレイアウト等が変更できるよう、各室をパーテーションで区画するなどの対策を講じること。 ⑤ シンク、電磁調理器は、院内CR室治験管理室及び外部CR室のみ設置する。 ⑥ インターネットは、モニター面談室、SDV室に設置する。 ⑦ TV端子は、院内CR室治験管理室のみ設置する。 ⑧ 各室の想定在室者数は下記の通り。 ・院内CR室治験管理室:10人 ・外部CR室:4人 ・SDV室:3人 ・モニター室:3人						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
701	供給・サービス部門	施設管理	施設保全グループ	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		施設管理及び各種契約事務・物品調達を行う。						
		隣接する室名	~~SPD・SPD管理室、~~入札室					
		近接する室名	SPD・SPD管理室					
(2)使用人数		平均在室者数	8人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 業者対応のカウンターを設けるが、業者が容易にカウンター内に入ることができないよう配慮した計画とする。 ③ 入札室と隣接させ、パーテーション等で区画し、必要に応じて間仕切り位置を変更できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
702	供給・サービス部門	施設管理	入札室	45 ㎡	1	45 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		病院が調達する機器・物品等の入札業務を行う。						
		隣接する室名	施設・用度グループ					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	15人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 施設保全グループと隣接させ、パーテーション等で区画し、必要に応じて間仕切り位置を変更できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
703	供給・サービス部門	施設管理	中央監視室	60 ㎡	1	60 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		機械設備・電気設備・防災設備・昇降機等の集中監視を行う。						
		隣接する室名	電気室、浴室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	12人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② メインとなる電気室、機器室に出来る限り近接させて設ける。 ③ 室内に直接出入りできる当直室を適宜設ける。 ④ 室内に直接出入りできる便所を設ける。 ⑤ 出入口はセキュリティに配慮した計画とすること。 ⑥ 上階からの漏水による支障がないよう適切な対策を講じること。 ⑦ 関係法令等及び消防局との協議により可能である場合は、「防災センター」と一体的に整備してもよい。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽 ・ 2槽 ○ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
704	供給・サービス部門	施設管理	防災センター	45 ㎡	1	45 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		災害時の防災活動の拠点となる室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 災害時の消防活動を考慮して適切な場所に配置すること。 ③ 室内に直接出入りできる便所を設ける。 ④ 関係法令等及び消防局との協議により可能である場合は、「中央監視室」と一体的に整備してもよい。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
705	供給・サービス部門	施設管理	警備員室（夜間・救急用）	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		警備員の執務待機室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 夜間・救急出入口の人の出入りが監視できる位置に配置する。 ② 受付窓口を設ける。 ③ 更衣兼仮眠スペースを設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
706	供給・サービス部門	施設管理	警備員室(職員出入口用)	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		警備員の執務待機室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 職員用出入口の人の出入りが監視できる位置に配置する。 ② 受付窓口を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
707	供給・サービス部門	施設管理	廃棄物置場	420 ㎡	1	420 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		感染性廃棄物・一般廃棄物・個人情報文書等の置場。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① サービスヤードへ直接搬出が出来る位置に計画し、パッカー車等の搬送車両が横付けできるよう計画すること。 ② 廃棄物・汚物搬送用として設けるエレベーターに近接させ、安全に搬送できるよう計画する。 ③ 物品、食材、薬品等の搬入経路と廃棄物の搬出経路が交錯しないよう計画すること。 ④ 廃棄物置場は、室内の清掃（洗浄）が容易に出来る構造とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		○ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強（ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
708	供給・サービス部門	施設管理	ベッドセンター	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		感染予防のためのベッド洗浄を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 2台同時に洗浄可能なスペースを設ける。 ② ベッド洗浄機の設置を想定した電源、給排水、空調換気設備を設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	○ 特殊排水		
		○ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
709	供給・サービス部門	施設管理	清掃委託業者事務室・用具倉庫	140 ㎡	1	140 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		清掃委託業者の事務室及び清掃用具の保管場所。 事務スペース、休憩スペース、作業スペースにより構成する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	50人			
(3)設計上の留意点		① 院内各部署との連絡及び委託会社との連絡等の事務を行うスペースを区画して設ける。 ② 清掃作業員の休憩スペースを男女別に区画して設ける。(男女比は1:4と想定する) ③ 休憩スペースは畳敷きとする。 ④ 作業スペースは、道具準備、手入れ、収納、洗濯、乾燥等の作業を効率的に行えるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	○ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
710	供給・サービス部門	栄養管理室	調理室	695 ㎡	1	695 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		クックサーブ方式による病院食の調理を行う。						
		隣接する室名	栄養管理室、食品庫					
		近接する室名	休憩室・更衣室、WC					
(2)使用人数		平均在室者数	20人	最大在室者数	40人			
(3)設計上の留意点		① 検収コーナー、検収準備室、下処理室、調理室、盛付室、配膳室、器具洗浄室、備品庫、洗浄室、厨芥処理室、前室等を適切に計画する。 ② ドライシステムとし、衛生的で働きやすい環境を整備する。 ③ 汚染区域、準清潔区域、清潔区域(調理・配膳エリア)を明確に分離した計画とする。 ④ 調理室への入口には前室を設け、エアシャワーを介して進入する計画とする。 ⑤ サービスヤードに近接させ、効率的物品の搬入が可能となるよう計画する。 ⑥ 食材等の搬入動線が廃棄物の搬出動線と交錯しないよう計画する。 ⑦ 床の水洗いを想定した排水溝を適切に計画すること。 ⑧ 大量調理施設衛生管理マニュアルに準じた設備を計画すること。 ⑨ 検収コーナーと栄養管理室間で相互通話可能なインターホンを設置すること。 ⑩ 災害時等に、電力、ガスどちらかの供給が停止しても、完全に調理機能が停止してしまわないよう計画すること。 ⑪ ガス調理機器を設置する場合でも、作業空間が適切な温度に維持されるよう、全体空調とは別に、適切に(5か所以上)スポット冷房を計画すること。 ⑫ 室内に、調理作業を管理するための調理管理室を区画して設ける。 ⑬ 検収コーナー等、外部から調理室内への出入り口には、防虫のためのエアーカーテンを設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		清潔エリアの入口にはエアシャワーを設置する。また、配膳用エレベーターへの動線は自動扉とする。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 (防湿)					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:25℃ 80%、暖房時:25℃ 80%(大規模調理施設衛生管理マニュアルに準じる)					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		○ 調理機器		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
711	供給・サービス部門	栄養管理室	食品庫	45 ㎡	1	45 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		食品の保管庫。						
		隣接する室名	調理室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 調理室へ食材をワンウェイで搬入できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時:25℃ 80%、暖房時:25℃ 80%（大規模調理施設衛生管理マニュアルに準じる）					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
712	供給・サービス部門	栄養管理室	栄養管理室	50 ㎡	1	50 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		病院食の管理を行う。						
		隣接する室名	調理室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 調理室に隣接させ、調理室内を確認できる窓を設ける。 ② 検収コーナーまで調理室内を通らずに移動できる動線を確保する。 ③ 調理エリアを介さずに直接廊下から出入りできるよう計画すること。 ④ 患者・家族との面談スペースを確保すること。 ⑤ エアシャワーを介して調理室に直接出入りできるよう計画すること。 ⑥ 検収室と相互通話可能なインターホンを設置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		調理室へはエアシャワーを介して出入りできるよう計画すること。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
713	供給・サービス部門	栄養管理室	休憩室・更衣室	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		栄養管理部専用の休憩室・更衣室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	調理室、WC					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	25人			
(3)設計上の留意点		① 男女に別けて使用出来るよう計画する。 ② 男女合わせて40人分のロッカーを配置できるよう計画する。 ③ 休憩スペースは畳敷きとし、25名程度が同時に休憩・食事を行えるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
714	供給・サービス部門	栄養管理室	便所	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		栄養管理部専用の便所。						
		隣接する室名						
		近接する室名	調理室、休憩室・更衣室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 検収コーナーから離し、便所への動線と食材搬入動線が交錯しないよう配置する。 ② 栄養管理室のスタッフ以外が使用できないよう計画する。 ③ 男子用は、大便器1箇所・小便器2箇所以上、女子用は、大便器2箇所以上設置すること。 ④ 出入口はフットスイッチ式の自動扉とすること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		フットスイッチ式の自動扉とする。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
715	供給・サービス部門	材料管理	SPD室・SPD管理室	90 ㎡	1	90 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		診療材料・医薬品など、日常的に購入する物品の購買・供給・搬送等の一元管理を行う。物品管理・供給・搬送業務を行うSPD室と管理事務を行うSPD管理室により構成する。						
		隣接する室名	~~施設保全グループ~~					
		近接する室名	施設保全グループ					
(2)使用人数		平均在室者数	11人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① サービスヤードに近接させ、効率的物品の搬入が可能となるよう計画する。 ② 物品の搬入動線が廃棄物の搬出動線と交錯しないよう計画する。 ③ SPD管理室は4名程度が事務を行えるスペースとして区画して設ける。 区画は、ガラス入りパーテーションとし、SPD室が監視できるよう計画する。 ④ 空調、照明は、SPD室とSPD管理室を分けて制御できるよう計画する。 ⑤ 家庭用シンクをSPD管理室側に設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
716	供給・サービス部門	材料管理	洗濯業者作業室	40 ㎡	1	40 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		白衣等（基準寝具以外）の清潔リネンの一時保管を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 外部委託業者からの受入れスペースとしての清潔エリアと院内各部署との連絡及び委託会社との連絡等の事務を行うスペースを計画する。 ② 納入された清潔リネンを保管する棚が適切に設置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
717	供給・サービス部門	材料管理	リネン室	適宜	適宜	85 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		基準寝具類の清潔リネンの一時保管、不潔リネンの回収及び委託業者への引き渡しを行う。 消毒室において院内感染した寝具類の一次感染予防を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 不潔回収作業室、清潔保管室、消毒室、事務室をパーテーションで区画して機能的に計画する。 ② 消毒室は洗濯機等の設置を考慮した仕上、設備を計画する。 ③ 事務室は、院内各部署との連絡及び委託会社との連絡等の事務を行うスペースを設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
718	供給・サービス部門	利便サービス・その他施設	レストラン	340 ㎡	1	340 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者・家族・見舞客・職員等が利用できるレストラン。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 原則として事業者の提案による。 ② 利便サービス業務の要求水準に示す業務の実施が可能な計画とする。 ③ 車椅子利用者に配慮した計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ 調理機器等		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
719	供給・サービス部門	利便サービス・その他施設	コーヒーショップ	80 ㎡	1	80 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		コーヒー及びパン類の販売を行う。喫茶スペースを設ける。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 原則として事業者の提案による。 ② 利便サービス業務の要求水準に示す業務の実施が可能な計画とする。 ③ 車椅子利用者に配慮した計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ 調理機器等		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
720	供給・サービス部門	利便サービス・その他施設	コンビニエンスストア	150 ㎡	1	150 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者・家族・見舞客・職員が利用できるコンビニエンスストア。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 原則として事業者の提案による。 ② 利便サービス業務の要求水準に示す業務の実施が可能な計画とする。 ③ 車椅子利用者に配慮した計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			○ 洗面化粧台（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ 調理機器等		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
721	供給・サービス部門	利便サービス・その他施設	理容室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		患者・家族・見舞客・職員が利用できる理髪室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 原則として事業者の提案による。 ② 利便サービス業務の要求水準に示す業務の実施が可能な計画とする。 ③ 車椅子利用者に配慮した計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	○ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		○ 理髪台、理髪チェア		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
722	供給・サービス部門	利便サービス・その他施設	共用便所	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		利便施設に併設する便所。患者、家族、職員等が使用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名	レストラン、コーヒーショップ、コンビニエンスストア					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 大阪府福祉のまちづくり設計マニュアルに準じた車椅子対応便所として計画とする。 ② オストメイト対応の多目的便所として計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	○ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽		・ 電磁調理器付 ）		
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
723	供給・サービス部門	利便サービス・その他施設	託児室	70 ㎡	1	70 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		職員の子ども(幼児)を預かる。						
		隣接する室名	更衣室(女子)					
		近接する室名	更衣室(男子)					
(2)使用人数		平均在室者数	8人	最大在室者数	14人			
(3)設計上の留意点		① 乳幼児の安全に配慮した構造、仕上げとすること。 ② 出入口は、部外者が容易に入室できず、また、幼児が一人で出ることができない構造とする。 ③ 滑りにくく柔らかいフローリングの床材とし、床暖房を設置する。 ④ 受入れ、送出しのスペース及びベビーカー置場、荷物ロッカー、外足箱の設置場所を確保する。 ⑤ 乳幼児用便所、もく浴室、手洗いを適宜設ける。幼児用大便器は、幼児用ブースで区画する。 ⑥ 乳幼児への給食(ミルク、離乳食、幼児食)の提供が可能な調理設備を区画して設ける。 ⑦ 遊具等の保管スペースを確保し、乳幼児が容易に開けることができない構造とすること。 ⑧ 寝具の収納庫を設ける。 ⑨ 寝具の洗濯機・乾燥機を設置できるスペースおよび物干しスペースを確保する。 ⑩ 汚物処理スペースを確保する。 ⑪ 生ごみ、資源ごみなどを一時保管できるスペースを確保する。 ⑫ 乳幼児の年齢、状況に応じて部屋を区画できるよう可動間仕切りを設置する。 ⑬ 在室者数のうち保育士の数は、平均で2名、最大4名を想定する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 (洗浄式便座 ○ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		○ 幼児用洋風大便器		○ 幼児用小便器		○ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (・ ガラス製 ○ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	○ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(・ 1槽		○ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
751	共用部	共用部	共用便所	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		各部門に示した便所を除く共用便所。患者、家族、職員等が使用する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	人	最大在室者数	人			
(3)設計上の留意点		① 提案する計画案に応じて適切に分散配置すること。 ② 各部門の執務室及び患者、家族等が常時滞在する室からの動線に配慮して計画すること。 ③ 男子用、女子用、男女兼用、車椅子用等を適宜配置すること。 ④ 合計面積が200㎡を超える場合には、共用部面積の範囲内で調整を図ること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽		・ 電磁調理器付 ）		
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
801	がん予防情報センター	企画調査課・疫学予防課	がん予防情報センター長室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		がん予防情報センター長の執務室。 少人数の応接、会議などにも使用する。						
		隣接する室名	執務室(がん予防情報センター)					
		近接する室名	倉庫(がん予防情報センター)、コンピュータ室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとし、執務室との間に配線ルートを確保すること。 ② 廊下から直接出入りできるよう計画すること。 ③ セキュリティを考慮し、一般来院者が往来しにくいエリアに配置すること。 ④ 出来る限り、採光のための窓を設置できるよう計画すること。 ⑤ 来訪者が、がん予防情報センター各室の前を通らずに出入りできるよう計画すること。 ⑥ 室内に洗面化粧台は不要であるが、近接する便所内に洗面化粧台を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
802	がん予防情報センター	企画調査課・疫学予防課	執務室	200 ㎡	1	200 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		院内及び地域のがん登録、がん対策の企画・推進・評価、成人病予防活動及び疫学的研究等を行う。 企画調査課院内登録グループ、企画調査課地域登録グループ、疫学予防課により構成する。						
		隣接する室名	がん予防情報センター長室、コンピュータ室					
		近接する室名	倉庫（がん予防情報センター）					
(2)使用人数		平均在室者数	35人	最大在室者数	50人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとし、がん予防情報センター長室及びコンピュータ室 （オペレータ室）との間に配線ルートを確保すること。 ② 構成各課の面積は下記によるが、将来の運用の変化を想定し、変更が容易な間仕切りとする。 ・企画調査課院内登録グループ：40㎡ ・企画調査課地域登録グループ：110㎡ ・疫学予防課：50㎡ ③ がん予防情報センターの各室へは、セキュリティエリア（がん予防情報センター及び センター専用の廊下）から出ずに行き来できるよう計画する。 ④ 窓の取れる位置に配置し、出来る限り採光が確保できるよう計画すること。 ⑤ 一般事務作業以外に、専用端末を使ったデータ入力や帳票整理作業を行うことを想定した 備品の配置ができるよう計画すること。 ⑥ 上階からの漏水による支障がないよう適切な対策を講じること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
803	がん予防情報センター	企画調査課・疫学予防課	倉庫	340 ㎡	1	340 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		情報資料を保管するためのがん予防情報センター専用の倉庫。 情報整理の作業も行う。						
		隣接する室名	執務室(がん予防情報センター)、コンピュータ室					
		近接する室名	がん予防情報センター長室					
(2)使用人数		平均在室者数	3人	最大在室者数	60人			
(3)設計上の留意点		① 倉庫内を以下のエリアに区画する。 ・企画調査課倉庫:120㎡程度　・疫学予防課倉庫:60㎡程度 ・コンピュータ室倉庫:25㎡　・給湯室:10㎡程度 ・大作業室:64㎡程度(在室者数20名程度) ・中作業室:36㎡程度(在室者数6名程度) ・小作業室:25㎡程度(在室者数4名程度) ② ①に示す区画は、運用状況の変化に応じて、容易に変更できる構造とすること。 ③ 各エリアから直接廊下に出れるように計画すること、ただし、コンピュータ室倉庫は、コンピュータ室(オペレーター室)から、疫学予防課倉庫は、疫学予防課(執務室)から、直接出入り出来るような配置も可能とするが、その場合は、倉庫の出入り口の鍵は通常の鍵でよい。 ④ 大作業室内に、大型プリンター及び複写機を設置するスペースとして、可動間仕切りにより10㎡程度区画して設ける。 大型プリンター及び複写機を設置するスペースは、がん予防情報センター全体で共用するため、廊下から自由に出入りできる配置・構造とし、出入り口は引き戸を設置する。 ⑤ 給湯室は、廃棄物の回収等も考慮し、セキュリティエリア外に配置する。 なお、来訪者の視線や部外者が使用出来ないよう配慮した計画とすること。 ⑥ 物品の出し入れを想定し、出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
804	がん予防情報センター	企画調査課・疫学予防課	コンピュータ室（サーバー室）	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		がん予防情報センター専用のコンピュータ室。						
		隣接する室名	コンピュータ室（オペレーター室）、執務室					
		近接する室名	倉庫（がん予防情報センター）					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 厳重なセキュリティ対策を講じること。 ③ 上階及び同一フロアからの漏水による支障がないよう適切な対策を講じること。 ④ 外部に機器の騒音・振動の影響を及ぼさないよう対策を講じること。 ⑤ 外部から磁気等の影響を受けず、機器が安定して稼働する設備・構造とすること。 ⑥ コンピュータ室（オペレーター室）から直接出入りできる扉を設けること。 ⑦ コンピュータ室（オペレーター室）から内部の状況を確認できるよう窓を設置すること。 ⑧ 機器等の転倒防止を考慮した計画とすること。 ⑨ 機器の搬入動線を考慮し、適切に搬入用扉等を計画すること。 ⑩ サーバー室の電源、LAN等の配線ルートは、全てオペレーター室を経由したルートとする。 ⑪ 機器の増設に対応できるよう、電気設備、空調設備の容量・性能を考慮すること。 ⑫ 執務室に隣接させ、特に地域登録グループエリアに近接するよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源	（UPS）		・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	常時 24℃ 50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
805	がん予防情報センター	企画調査課・疫学予防課	コンピュータ室（オペレーター室）	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		がん予防情報センター専用のコンピュータ室。						
		隣接する室名	コンピュータ室（サーバー室）、執務室					
		近接する室名	倉庫（がん予防情報センター）					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとし、執務室との間に配線ルートを確保する。 ② 厳重なセキュリティ対策を講じること。 ③ 上階及び同一フロアからの漏水による支障がないよう適切な対策を講じること。 ④ 外部に機器の騒音・振動の影響を及ぼさないよう対策を講じること。 ⑤ 外部から磁気等の影響を受けず、機器が安定して稼働する設備・構造とすること。 ⑥ コンピュータ室（サーバー室）に直接出入りできる扉を設けること。 ⑦ コンピュータ室（サーバー室）の状況を確認できるよう窓を設置すること。 ⑧ 執務室（企画調査課）から直接出入りできる扉を設けること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	○ 特殊電源 （UPS）			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
901	研究所	各研究部門	玄関	18 ㎡	1	18 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		研究所専用の玄関。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 1階に病院の玄関と別けて計画する。 ② 府庁新別館連絡通路からの動線に配慮した位置に計画する。 ③ 患者の動線と出来る限り交錯しないよう配慮する。 ④ 研究所専用エレベーター及び研究所専用階段を近接させて設ける。 ⑤ 部外者の侵入を防止するため、ICカード等により入退館管理を行う認証システムを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
902	研究所	各研究部門	所長室	30 ㎡	1	30 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		研究所所長の執務室						
		隣接する室名						
		近接する室名	会議室(小)					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	8人			
(3)設計上の留意点		① 研究所玄関からアプローチしやすい位置に配置する。 ② 窓による、採光、換気が採れる位置に配置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
903	研究所	各研究部門	会議室（小）	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		研究所各部門供用の会議室。応接室を兼ねる。						
		隣接する室名						
		近接する室名	所長室					
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 窓を設ける場合には、遮光が可能な設備を設けること。 ② 壁面収納式ホワイトボードを設ける。 ③ 遮音性に配慮した構造とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6) 電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7) 空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8) 給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9) 医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
904	研究所	各研究部門	会議室	40 ㎡	5	200 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		研究所各部門供用の会議室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	30人			
(3)設計上の留意点		① 窓を設ける場合には、遮光が可能な設備を設けること。 ② 壁面収納式ホワイトボードを設ける。 ③ 遮音性に配慮した構造とする。 ④ 室の出入口に、ICカード等により入退室管理を行う認証システムを設置する。 ⑤ 5室のうち1室のみ映像音響設備を計画すること。 ⑥ 5室のうち4室は、2室隣接した配置とし、一体的な使用も可能な計画とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
905	研究所	各研究部門	小実験室（P2）	25 ㎡	2	50 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		研究所各部門供用の実験室。						
		隣接する室名	オープンラボ					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① オープンラボから直接出入りできるように計画する。 ② 2室を隣接させて計画すること。 ③ 室の出入口に、ICカード等により入退室管理を行う認証システムを設置する。 ④ 細胞培養室として使用することも想定されるため、年間を通して一定の室温を維持できる設備を設けること。 ⑤ 細胞培養のインキュベーターを使用することを想定し、混合ガスの設置スペースに配慮する。 ⑥ 実験台（1500mm×3600mm程度）を2台配置できるよう計画すること。 ⑦ 実験台には、コンセント、水栓、ガス栓を設置できるよう計画すること。 ⑧「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P2の基準を満たすこと。 ⑨ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈（PH調整）してから排水できる特殊排水システムとする。 ⑩ 屋外排気型クラスⅡの安全キャビネット及びオートクレーブの配置を考慮すること。 ⑪ オープンラボとは、前室（4㎡程度）を介して出入りできるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	・ 一般	○ 特殊 （精密作業を想定した照度とする。）			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	常時：20～25℃で一定、50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、HEPAフィルター）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
906	研究所	各研究部門	実験室（P1）	45 ㎡	8	360 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		研究所各部門供用の実験室。 培養室（4室）及び顕微鏡室（4室）として使用する。						
		隣接する室名	オープンラボ					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	4人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① オープンラボから直接出入りできるように計画する。 ② 全ての部屋を、培養室及び顕微鏡室として使用できるよう計画する。 ③ 出来る限り隣接させ、培養室と顕微鏡室を概ね交互に配置する。 ④ 室の出入口に、ICカード等により入退室管理を行う認証システムを設置する。 ⑤ 細胞培養室として使用することも想定されるため、年間を通して一定の室温を維持できる設備を設けること。 ⑥ 細胞培養のインキュベーターを使用することを想定し、混合ガスの設置スペースに配慮する。 ⑦ 実験台（1500mm×3600mm程度）を4台配置できるよう計画すること。 ⑧ 実験台には、コンセント、水栓、ガス栓を設置できるよう計画すること。 ⑨「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P1の基準を満たすこと。 ⑩ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈（PH調整）してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	・ 一般	○ 特殊 （精密作業を想定した照度とする。）			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	常時：20～25℃で一定、50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
907	研究所	各研究部門	洗浄・冷蔵庫室	120 ㎡	1	120 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		研究所各部門供用で使用する洗浄装置、冷蔵庫等を設置する部屋。						
		隣接する室名	オープンラボ					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① オープンラボの中央に配置する。 ② 冷蔵庫は8台程度設置を想定しているが、増設も想定し、十分な電源を確保すること。 ③ 冷蔵庫からの排熱を想定し、適切に空調設備を計画すること。 ④ 冷蔵庫の電源は、全て自家発電回路とすること。 ⑤ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	常時:20～25℃で一定、50%					
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
908	研究所	各研究部門	オープンラボ（P1）	900 ㎡	1	900 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		研究所各部門供用の実験室。						
		隣接する室名	洗浄・冷蔵庫室、実験室（P1）、小実験室（P2）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	50人	最大在室者数	80人			
(3)設計上の留意点		① 実験台などのレイアウト変更に対応できるようオープンスペースとして計画する。 ② 室への出入り口を2ヶ所以上分散させて計画すること。 ③ 実験台（1500mm×3600mm程度）を20台配置できるよう計画すること。 ④ 実験台には、コンセント、水栓、ガス栓を設置できるよう計画すること。 ⑤ 室の出入口に、ICカード等により入退室管理を行う認証システムを設置する。 ⑥ 空調設備系統は4ブロックに分割し、ブロックごとに制御できるよう計画する。 ⑦「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P1の基準を満たすこと。 ⑧ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈（PH調整）してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	・ 一般	○ 特殊 （精密作業を想定した照度とする。）			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	常時：20～25℃で一定、50%					
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	○ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
909	研究所	各研究部門	スタッフルーム	20 ㎡	4	80 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		研究所スタッフの執務室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 床はフリーアクセスフロアとする。 ② 出来る限り、窓からの採光が確保できるよう計画すること。 ③ 室の出入口に、ICカード等により入退室管理を行う認証システムを設置する。 ④ 出入口は有効幅1.2m以上とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	○ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
910	研究所	各研究部門	男子更衣室	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		研究所スタッフの更衣室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	30人			
(3)設計上の留意点		① 室の出入口に、ICカード等により入退室管理を行う認証システムを設置する。 ② 40人分以上のロッカーが配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
911	研究所	各研究部門	女子更衣室	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		研究所スタッフの更衣室。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	10人	最大在室者数	30人			
(3)設計上の留意点		① 室の出入口に、ICカード等により入退室管理を行う認証システムを設置する。 ② 40人分以上のロッカーが配置できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
912	研究所	各研究部門	便所	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		研究所スタッフ及び来訪者が使用する便所。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 提案する計画案に応じて男女別に適切に分散配置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽		・ 電磁調理器付 ）		
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
913	研究所	RI研究室	RI管理室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		職員の入退室管理、RI排水・排気設備の中央監視を行う。						
		隣接する室名	汚染検査室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域外に設置する。 ② 放射線管理区域入口が監視できる位置に計画する。 ③ 受付窓口を設ける。 ④ 放射線管理システムを設置し、常時監視が行えるようにする。 ⑤ 放射線管理区域内外に面してそれぞれ扉を設ける。 ⑥ 汚染検査室と相互通話可能なインターホンを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	○ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	○ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	○ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 （ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク（ ○ 1槽		・ 2槽	○ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
914	研究所	RI研究室	RI実験室【1】(P1)	60 ㎡	1	60 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線同位元素を用いた実験を行う。						
		隣接する室名	培養室、実験室、暗室、貯蔵室、廃棄保管庫、廃棄作業室、測定室、スタッフ通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	7人			
(3)設計上の留意点		① 研究所が2層に分かれる場合には、下層階に設ける。 ② 巾木を床材と一体化するなど、清掃に配慮した仕様とする。 ③ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じない材料、工法を採用すること。 ④ 放射性同位元素の種類、使用量を考慮した、換気設備、排水貯蔵設備を計画すること。 ⑤ 換気設備は、災害時においても24時間稼働可能な計画とすること。 ⑥ 保管庫付近に観察カメラを設置する。 ⑦「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P1の基準を満たすこと。 ⑧ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点		床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		○ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター、RI排気処理)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
915	研究所	RI研究室	RI実験室【2】(P1)	18 ㎡	1	18 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線同位元素を用いた実験を行う。						
		隣接する室名	スタッフ通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 研究所が2層に分かれる場合には、下層階に設ける。 ② 巾木を床材と一体化するなど、清掃に配慮した仕様とする。 ③ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じない材料、工法を採用すること。 ④ 放射性同位元素の種類、使用量を考慮した、換気設備、排水貯蔵設備を計画すること。 ⑤ 換気設備は、災害時においても24時間稼働可能な計画とすること。 ⑥ 室内に前室(5㎡程度)を2室設ける。 実験室へは前室のうちの1室を介して入室し、スタッフ通路と実験室の扉はインターロックとする。またその前室は陰圧とする。 もう一方の前室は他方の前室からのみ入室できるように配置し、実験室とは接続しない。 ⑦ 実験室と接続しない前室内にも給水・排水を設ける。(機器用) ⑧ 実験室は放射線照射装置の使用を想定した構造とすること。 ⑨「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P1の基準を満たすこと。 ⑩ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。 ⑪ 将来的に、放射線管理区域内での動物飼育室・動物実験室として使用することも想定する。						
(4)仕上材の留意点		床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	常時:20℃(許容範囲18～26℃) 45～60%					
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	○ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター、RI排気処理)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
916	研究所	RI研究室	培養室（P2）	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線同位元素を用いた細胞・細菌の培養を行う。						
		隣接する室名	RI実験室【1】（P1）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① RI実験室（1）から直接出入りできるよう計画する。 ② 放射性同位元素の種類、使用量を考慮した、換気設備、排水貯蔵設備を計画すること。 ③ 換気設備は、災害時においても24時間稼働可能な計画とすること。 ④「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P2の基準を満たすこと。 ⑤ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈（PH調整）してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点		消毒可能な内装とし、床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ・ 夜間有 ○ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、HEPAフィルター、RI排気処理）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）			○ 実験用流し			
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
917	研究所	RI研究室	実験室（P1）	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線同位元素を用いたバイオセーフティレベル1の実験室。						
		隣接する室名	RI実験室【1】（P1）					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① RI実験室（1）から直接出入りできるよう計画する。 ② 放射性同位元素の種類、使用量を考慮した、換気設備、排水貯蔵設備を計画すること。 ③ 換気設備は、災害時においても24時間稼働可能な計画とすること。 ④「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P1の基準を満たすこと。 ⑤ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈（PH調整）してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点		床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、HEPAフィルター、RI排気処理）		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
918	研究所	RI研究室	測定室	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射性同位元素の放射活性を測定する。						
		隣接する室名	RI実験室【1】(P1)、スタッフ通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① スタッフ通路及びRI実験室(1)から出入りできる計画とする。 ② スタッフ通路との扉は自動扉とする。 ③ 放射性同位元素の種類、使用量を考慮した、換気設備、排水貯蔵設備を計画すること。 ④ 換気設備は、災害時においても24時間稼働可能な計画とすること。 ⑤ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点		床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター、RI排気処理)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
919	研究所	RI研究室	洗浄室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線同位元素を用いた実験に使用した器具の洗浄を行う。						
		隣接する室名	スタッフ通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 放射性同位元素の種類、使用量を考慮した、換気設備、排水貯蔵設備を計画すること。 ② 換気設備は、災害時においても24時間稼働可能な計画とすること。 ③ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。 ④ 床は、水洗い出来るよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点		床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター、RI排気処理)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	~~○~~ ・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			○ 洗面化粧台 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
920	研究所	RI研究室	試薬保管室	7 ㎡	1	7 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		非RI性の試薬を保管する。						
		隣接する室名	スタッフ通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 放射性同位元素の種類、使用量を考慮した、換気設備、排水貯蔵設備を計画すること。 ② 換気設備は、災害時においても24時間稼働可能な計画とすること。 ③ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター、RI排気処理)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (○ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
921	研究所	RI研究室	暗室	5 ㎡	1	5 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		フィルムの現像などに使用する。						
		隣接する室名	RI実験室【1】(P1)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① RI実験室(1)から出入りできる計画とする。 ② 放射性同位元素の種類、使用量を考慮した、換気設備、排水貯蔵設備を計画すること。 ③ 換気設備は、災害時においても24時間稼働可能な計画とすること。 ④ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点		床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター、RI排気処理)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
922	研究所	RI研究室	廃棄作業室	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射性物質の廃棄のための処理を行う室。						
		隣接する室名	RI実験室【1】(P1)					
		近接する室名	廃棄保管庫					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 放射性同位元素の搬入及び放射性廃棄物の搬出を考慮した位置に配置すること。 ② RI実験室(1)から出入りできる計画とする。 ③ 巾木を床材と一体化するなど、清掃に配慮した仕様とする。 ④ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じない材料、工法を採用すること。 ⑤ 放射性同位元素の種類、使用量を考慮した、換気設備、排水貯蔵設備を計画すること。 ⑥ 換気設備は、災害時においても24時間稼働可能な計画とすること。 ⑦ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点		床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター、RI排気処理)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
923	研究所	RI研究室	廃棄保管庫	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		廃棄する放射性物質の保管庫。						
		隣接する室名	RI実験室【1】(P1)、スタッフ通路					
		近接する室名	廃棄作業室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 放射性同位元素の搬入及び放射性廃棄物の搬出を考慮した位置に配置すること。 ② RI実験室(1)及びスタッフ通路から出入りできる計画とする。 ③ 巾木を床材と一体化するなど、清掃に配慮した仕様とする。 ④ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じない材料、工法を採用すること。 ⑤ 放射性同位元素の種類、使用量を考慮した、換気設備、排水貯蔵設備を計画すること。 ⑥ 換気設備は、災害時においても24時間稼働可能な計画とすること。 ⑦ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点		床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター、RI排気処理)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
924	研究所	RI研究室	貯蔵室	5 ㎡	1	5 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射性同位元素を保管する。						
		隣接する室名	RI実験室【1】(P1)					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① RI実験室(1)から出入りできる計画とする。 ② 放射性同位元素の保管に適した構造とすること。 ③ 巾木を床材と一体化するなど、清掃に配慮した仕様とする。 ④ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じない材料、工法を採用すること。 ⑤ 放射性同位元素の種類、使用量を考慮した、換気設備、排水貯蔵設備を計画すること。 ⑥ 換気設備は、災害時においても24時間稼働可能な計画とすること。 ⑦ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点		床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター、RI排気処理)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
925	研究所	RI研究室	汚染検査室	25 ㎡	1	25 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		管理区域外へ退出する際の放射線汚染検査と放射線除去を行う。						
		隣接する室名	スタッフ通路					
		近接する室名	RI管理室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	1人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域出入り口に前室的に計画する。 ② 巾木を床材と一体化するなど、清掃に配慮した仕様とする。 ③ 仕上材は、取り合い部等に隙間の生じない材料、工法を採用すること。 ④ 室内にシャワーコーナー(脱衣室を含む)を計画する。 ⑤ 放射性同位元素の種類、使用量を考慮した、換気設備、排水貯蔵設備を計画すること。 ⑥ 換気設備は、災害時においても24時間稼働可能な計画とすること。 ⑦ 監視カメラを設置する。 ⑧ 検査装置が適切に配置できるよう計画する。 ⑨ 放射線管理区域外から入室する部分に床レベルを100mm程度上げた履き替えスペースを設け、管理区域外側及び管理区域内側にそれぞれ下足箱を設置する。 ⑩ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター、RI排気処理)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 (・ 自動水栓 ○ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		○ 鏡 (○ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
926	研究所	RI研究室	スタッフ通路	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		放射線管理区域内のスタッフ動線。						
		隣接する室名	汚染検査室、洗浄室、試薬保管室、測定室、RI実験室、廃棄保管庫					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	6人			
(3)設計上の留意点		① 放射線管理区域外からは~~出入り口付近に~~、汚染検査室を介して出入りできるよう~~コーナー（8㎡程度）を~~計画する。 ② 試薬保管室、廃棄保管庫付近に観察カメラを設置する。 ③ 放射線管理区域内に入退出する際には、汚染検査室を経由するよう計画する。 ④ 放射性同位元素の種類、使用量を考慮した、換気設備、排水貯蔵設備を計画すること。 ⑤ 換気設備は、災害時においても24時間稼働可能な計画とすること。 ⑥ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈（PH調整）してから排水できる特殊排水システム システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		・ 開き扉		○ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅲ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気、HEPAフィルター、RI排気処理）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		○ 医療用シンク （ ○ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
927	研究所	動物実験室	動物飼育室【1】(P1)	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		動物飼育を行う実験室。						
		隣接する室名	前室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 研究所が2層に分かれる場合には、下層階に設ける。 ② 実験動物の搬入、搬出を考慮した位置に配置すること。 ③ 温度、湿度管理が極めて重要であるため、制御精度の高い空調設備を設置すること。 ④ 前室との間に差圧ダンパーを設置すること。 ⑤ 出入口開口部には「ねずみ返し」を設置すること。 ⑥ 動物飼育ゲージの設置を考慮した計画とすること。 ⑦ 各室内に、飼育ゲージに給水するための給水栓を設ける。 ⑧ 「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P1Aの基準を満たすこと。 ⑨ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。 ⑩ 床は、水洗い出来るよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点		消毒可能な内装とし、床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	・ 一般	○ 特殊 (概日リズム《昼夜の模擬》が可能な設備とする)			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	常時:20℃(許容範囲18～26℃) 45～60%					
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
928	研究所	動物実験室	動物飼育室【2】(P1)	20 ㎡	6	120 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		動物飼育を行う実験室。						
		隣接する室名	前室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 研究所が2層に分かれる場合には、下層階に設ける。 ② 実験動物の搬入、搬出を考慮した位置に配置すること。 ③ 温度、湿度管理が極めて重要であるため、制御精度の高い空調設備を設置すること。 ④ 前室との間に差圧ダンパーを設置すること。 ⑤ 出入口開口部には「ねずみ返し」を設置すること。 ⑥ 動物飼育ゲージの設置を考慮した計画とすること。 ⑦ 各室内に、飼育ゲージに給水するための給水栓を設ける。 ⑧ 「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P1Aの基準を満たすこと。 ⑨ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。 ⑩ 床は、水洗い出来るよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点		消毒可能な内装とし、床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	・ 一般	○ 特殊 (概日リズム《昼夜の模擬》が可能な設備とする)			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	常時:20℃(許容範囲18～26℃) 45～60%					
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
929	研究所	動物実験室	動物飼育室【3】(P1・P2)	28 ㎡	7	196 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		動物飼育を行う実験室。						
		隣接する室名	前室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 研究所が2層に分かれる場合には、下層階に設ける。 ② 実験動物の搬入、搬出を考慮した位置に配置すること。 ③ 温度、湿度管理が極めて重要であるため、制御精度の高い空調設備を設置すること。 ④ 前室との間に差圧ダンパーを設置すること。 ⑤ 出入口開口部には「ねずみ返し」を設置すること。 ⑥ 動物飼育ゲージの設置を考慮した計画とすること。 ⑦ 各室内に、飼育ゲージに給水するための給水栓を設ける。 ⑧ 「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に基づき、7室のうち6室は、拡散防止措置の区分P1Aの基準を、1室は、拡散防止措置の区分P2Aの基準を満たすこと。 ⑨ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。 ⑩ P2A基準の飼育室には、屋外排気型クラスⅡの安全キャビネット及び飼育用アイソレーター、オートクレーブの配置を考慮すること。 ⑪ 床は、水洗い出来るよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点		消毒可能な内装とし、床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	・ 一般	○ 特殊 (概日リズム《昼夜の模擬》が可能な設備とする)			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	常時:20℃(許容範囲18～26℃) 45～60%					
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気、HEPAフィルター)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)			○ 実験用流し			
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
930	研究所	動物実験室	動物実験室（P1）	28 ㎡	1	28 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		動物実験を行う実験室。						
		隣接する室名	スタッフ通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 研究所が2層に分かれる場合には、下層階に設ける。 ② 実験動物の搬入、搬出を考慮した位置に配置すること。 ③ 出入口開口部には「ねずみ返し」を設置すること。 ④ 放射線照射装置用の給排水を床面に設置すること。 ⑤ 放射線照射装置の使用を想定した放射線防護を行うこと。 ⑥ 「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P1の基準を満たすこと。 ⑦ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈（PH調整）してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点		消毒可能な内装とし、床材は撥水性の高いもので、部分的な補修が可能な材料とする。						
(5)扉		必要に応じて放射線防護扉を設置する。						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 （保護）			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	常時：20℃（許容範囲18～26℃） 45～60%					
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	○ 強 （ 脱臭装置 ○ 要 ・ 不要 ）			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		○ 医療用シンク （ ・ 1槽 ○ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
931	研究所	動物実験室	前室	7 ㎡	8	56 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		動物実験飼育室の前室。						
		隣接する室名	動物飼育室【1】【2】【3】、スタッフ通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	4人			
(3)設計上の留意点		① 動物飼育室【2】【3】に対し、2室ごとに1室以上設ける。 ただし、動物飼育室【1】、動物飼育室【3】(P2)については、専用の前室とすること。 ② スタッフ通路の空気が動物飼育室内に流入しないよう、 動物飼育室側とスタッフ通路側の扉は、インターロックとする。 ③ 動物飼育室との間に差圧ダンパーを設置し、動物飼育室よりも気圧を低く設定する。 ④ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システム とする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (殺菌灯)					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (○ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
932	研究所	動物実験室	洗浄室	100 ㎡	1	100 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		動物実験エリア内で使用した器材の洗浄を行う。						
		隣接する室名	スタッフ通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 大型オートクレーブ2基、洗浄装置1基の設置を考慮した構造・設備とすること。 ② 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。 ③ 床は、水洗い出来るよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ○ 要 ・ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
933	研究所	動物実験室	ストックルーム（1）	10 ㎡	1	10 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		動物実験エリア内で使用する器材を保管する。						
		隣接する室名	スタッフ通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 気圧はスタッフ通路と等圧に設定する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
934	研究所	動物実験室	ストックルーム（2）	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		動物実験エリア内で使用する器材を保管する。						
		隣接する室名	スタッフ通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 気圧はスタッフ通路と等圧に設定する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
935	研究所	動物実験室	パスルーム	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		動物実験室エリアへの動物及び器材搬入経路。						
		隣接する室名	スタッフ通路					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 共用廊下の空気が動物実験エリア内に流入しないよう、 動物実験エリア側と共用廊下側の扉は、インターロックとする。 ② 動物実験エリア内で最も気圧が低くなるよう設定する。 ③ 共用廊下(動物事件エリア外)に対しても陰圧とし、臭気が漏れないよう配慮する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		エアータイト						
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	○ 特殊 (殺菌灯)					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	○ 強 (脱臭装置 ・ 要 ○ 不要)			・ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
936	研究所	動物実験室	管理室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		動物実験室エリアの管理事務室。 飼育員の休憩室も兼ねる。						
		隣接する室名	更衣室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 動物実験エリア外からのみ入室できるよう計画する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡 （ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	○ 家庭用シンク(○ 1槽 ・ 2槽 ○ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
937	研究所	動物実験室	更衣室	12 ㎡	1	12 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		動物実験室エリアへの出入りのためのスタッフ通路兼更衣室。						
		隣接する室名	管理室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 動物実験室エリアへは、エアーシャワーを介して出入りを行う。 ② スタッフ通路側にパスボックスを設置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時（ ○ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
938	研究所	動物実験室	スタッフ通路	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		動物実験エリア内の通路。						
		隣接する室名	動物実験室（P1）、前室、洗浄室、ストックルーム、パスルーム、更衣室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① パスルームとの間の扉はエアタイトとする。 ② 避難経路等、動物実験エリア外との間に出入口を設ける場合には、パスルームと同等に気圧制御された前室を設けること。また、その扉はエアタイトとすること。 ③ 動物実験エリア内で、パスルームの次に気圧が低くなるよう設定する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅱ（NASA基準クラス10,000同等）						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
939	研究所	共同研究室	共同実験室【1】(P1)	60 ㎡	1	60 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		細胞培養など特に清潔操作の必要な実験を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	5人	最大在室者数	10人			
(3)設計上の留意点		① 細胞培養、精密機器の使用を想定し、年間を通して一定の室温を維持できる設備を設けること。 ② 細胞培養のインキュベーターを使用することを想定し、混合ガスの設置スペースに配慮する。 ④ 室の出入口に、ICカード等により入退室管理を行う認証システムを設置する。 ⑤ 実験台に、コンセント、水栓、ガス栓を設置できるよう計画すること。 ⑥ 「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P1の基準を満たすこと。 ⑦ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	・ 一般	○ 特殊 (精密作業を想定した照度とする。)			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	常時:20～25℃で一定、50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
940	研究所	共同研究室	共同実験室【2】(P1)	155 ㎡	1	155 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		細胞培養など特に清潔操作の必要な実験を行う。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	6人	最大在室者数	20人			
(3)設計上の留意点		① 細胞培養、精密機器の使用を想定し、年間を通して一定の室温を維持できる設備を設けること。 ② 細胞培養のインキュベーターを使用することを想定し、混合ガスの設置スペースに配慮する。 ④ 室の出入口に、ICカード等により入退室管理を行う認証システムを設置する。 ⑤ 実験台に、コンセント、水栓、ガス栓を設置できるよう計画すること。 ⑥ 「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P1の基準を満たすこと。 ⑦ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		・ 開き扉		・ 引き戸		○ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	・ 一般	○ 特殊 (精密作業を想定した照度とする。)			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	常時:20～25℃で一定、50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
941	研究所	共同研究室	便所	適宜	適宜	適宜

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		研究所スタッフ及び来訪者が使用する便所。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 提案する計画案に応じて男女別に適切に分散配置すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （人感センサー）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	○ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ○ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		○ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器 （ ○ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
942	研究所	組織バンク(仮称)	情報管理室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		バンク情報の管理、事務作業を行う室。						
		隣接する室名	前室、ストック室					
		近接する室名	準備室(P2)、バンク室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 情報管理サーバー、液体窒素タンク管理用制御盤の設置を想定した計画とする。 ② ストック室を隣接させ、一体的な使用が可能となるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
943	研究所	組織バンク(仮称)	バンク室	235 ㎡	1	235 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		バンク保存用の冷凍庫及び液体窒素の供給システムを設置する。						
		隣接する室名	前室					
		近接する室名	準備室(P2)、情報管理室、ストック室					
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① 研究所が2層に分かれる場合には、下層階に設ける。 ② 液体窒素タンクからの効率的な液体窒素の供給を考慮した位置に配置すること。 ③ 液体窒素漏れによる酸素分圧低下警報装置を設置し、当室及び中央監視室にて警報を発報させるよう計画する。 ④ 強制換気設備を設け、酸素分圧低下警報装置と連動して起動するよう計画する。 ⑤ 室の出入口に、ICカード等により入退室管理を行う認証システムを設置する。 ⑥ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	○ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			○ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	常時:20～25℃で一定、50%					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
944	研究所	組織バンク(仮称)	準備室(P2)	115 ㎡	1	115 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		検体をバンク化するための前処理を行う。						
		隣接する室名	前室					
		近接する室名	バンク室、情報管理室、ストック室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	5人			
(3)設計上の留意点		① ドラフトチャンバー(3基)、クリーンベンチ(3基)の設置を想定した計画とする。 ② 培養器の設置スペースを確保する。 ③ がん細胞の培養、正常細胞の不死化、精密機器の使用を想定し、年間を通して一定の室温を維持できる設備を設けること。 ④ 室の出入口に、ICカード等により入退室管理を行う認証システムを設置する。 ⑤ 実験台に、コンセント、水栓、ガス栓を設置できるよう計画すること。 ⑥「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」に規定する拡散防止措置の区分P2の基準を満たすこと。 ⑦ 排水については、一旦貯留したうえで、希釈(PH調整)してから排水できる特殊排水システムとする。 ⑧ 屋外排気型クラスⅡの安全キャビネット及びオートクレーブの配置を考慮すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			○ 医療接地等 (保護)			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	・ 一般	○ 特殊 (精密作業を想定した照度とする。)			○ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	○ 随時 (○ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		○ 特殊	常時:20～25℃で一定、50%					
	空気清浄度	○ Ⅱ(NASA基準クラス10,000同等)						
	特殊空調	○ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	○ 局所排気(フード)		・ 単独系統		○ その他 (全排気)		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	○ ガス	・ 一般排水	○ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		○ 医療用シンク (・ 1槽 ○ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	○ 酸素	・ 笑気	○ 空気	○ 吸引	○ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	○ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
945	研究所	組織バンク(仮称)	ストック室	15 ㎡	1	15 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		資材の保管場所。						
		隣接する室名	前室、情報管理室					
		近接する室名	準備室(P2)、バンク室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	3人			
(3)設計上の留意点		① 情報管理室に隣接させ、一体的な使用が可能となるよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
946	研究所	組織バンク(仮称)	前室	35 ㎡	1	35 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		バンク室で液体窒素漏れが生じた場合に、直接共用廊下に漏出させないため、及び組織バンク(仮称)エリアのセキュリティのための前室。						
		隣接する室名	バンク室、情報管理室、準備室(P2)、ストック室					
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	1人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 組織バンク(仮称)内の各室へは、前室を介して入室するよう計画する。 ② 共用廊下からの出入口に、ICカード等により入退室管理を行う認証システムを設置する。 ③ 実験室の培養器で使用する混合ガスのボンベ設置スペースを設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	○ 情報システム	・ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	○ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	○ 否					
	運転期間	・ 年間	○ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	○ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付)			
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
1001	電気・機械室等	電気・機械室等	機械室	提案による	提案による	提案による

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		熱源機械等の空調・給排水関連の機器を設置する。						
		隣接する室名						
		近接する室名	中央監視室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 室内を維持管理に適した環境に維持できるよう適切に換気設備を設ける。 ② 清掃用の水栓を適宜配置すること。 ③ 室内に、修理部品や工具等を収納する35㎡の倉庫を区画して設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	○ 洗面器（ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡（ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	○ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
1002	電気・機械室等	電気・機械室等	電気室	提案による	提案による	提案による

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		電気設備関連の機器を設置する。						
		隣接する室名	自家発電気室（無停電電源					
		近接する室名	中央監視室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 室内を維持管理に適した環境に維持できるよう必要に応じて空調設備を設置する。 ② 上階からの漏水による支障がないよう適切な対策を講じること。 ③ 出入口は、入退室管理システムにより管理出来るよう計画すること。 ④ 室内に、修理部品や工具等を収納する35㎡（3.5m×10m）の倉庫を区画して設ける。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：25℃ 50%、暖房時：25℃ 50%以上					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
1003	電気・機械室等	電気・機械室等	自家発電気室（無停電電源）	提案による	提案による	提案による

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		自家発電機及び無停電電源装置を設置する。						
		隣接する室名	電気室					
		近接する室名	中央監視室					
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 室内を維持管理に適した環境に維持できるよう必要に応じて空調・換気設備を設置する。 ② 上階からの漏水による支障がないよう適切な対策を講じること。 ③ 出入口は、入退室管理システムにより管理出来るよう計画すること。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	○ 要	・ 否					
	運転期間	○ 年間	・ 冷暖房期間	・ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時（ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			○ 24h運転		
	温湿度条件	○ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		○ 特殊	冷房時：25℃ 50%、暖房時：25℃ 50%以上					
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強（ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器（ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	・ 洗面器（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台（ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		・ 鏡（ ・ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽		・ 2槽	・ 電磁調理器付 ）			
		・ 医療用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
1004	電気・機械室等	電気・機械室等	マニホールド室	提案による	提案による	提案による

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		医療ガス供給設備を設置する。						
		隣接する室名						
		近接する室名						
(2)使用人数		平均在室者数	—人	最大在室者数	—人			
(3)設計上の留意点		① 医療ガスボンベの搬入を考慮し、大型車両(4t)程度が寄り付くことが出来るよう計画する。 ② 室内を維持管理に適した環境に維持できるよう適切に換気設備を設ける。 ③ JIS規格に適合した有効面積を確保すること。 ④ 液体酸素のタンクは、総量10トン以上とし、常に備蓄として5トン以上(消費量10日分以上)の残量を確保できるよう管理することが可能な設備とすること。 ⑤ 現病院でのボンベ設置本数及び使用量を参考値として以下に示す。 酸素ガスボンベ:常時設置本数16本(7,000L×16本/年間) 窒素ガスボンベ:常時設置本数6本(7,000L×70本/年間) 笑気ガスボンベ:常時設置本数6本(30Kg×3本/年間)						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	○ 一般	・ 特殊					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	○ インターネット	○ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 (・ 夜間有 ・ 夜間無)			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時:26℃ 50%、暖房時:22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ Ⅳ						
	特殊空調	・ 陽圧	・ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気(フード)		・ 単独系統		・ その他		
	臭気	・ 強 (脱臭装置 ・ 要 ・ 不要)			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	・ 給水	・ 排水	・ ガス	・ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 (洗浄式便座 ・ 有 ・ 無)				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器(自動)		
	洗面器	・ 洗面器 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			・ 洗面化粧台 (・ 自動水栓 ・ レバー水栓)			
		・ 鏡 (・ ガラス製 ・ ステンレス製)						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク(・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付)						
		・ 医療用シンク (・ 1槽 ・ 2槽)						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型(一般)	・ 壁型(カギ付)	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								

No.	部門名	機能区分	室名	面積	室数	合計面積
1005	電気・機械室等	電気・機械室等	シャワー室	20 ㎡	1	20 ㎡

項目		内容						備考
(1)部屋の用途		施設管理スタッフ用の浴室。						
		隣接する室名						
		近接する室名	中央監視室					
(2)使用人数		平均在室者数	2人	最大在室者数	2人			
(3)設計上の留意点		① 脱衣室、ユニットシャワー2台を配置する。						
(4)仕上材の留意点								
(5)扉								
		○ 開き扉		・ 引き戸		・ 自動扉		
(6)電気設備	電力供給	・ 特殊電源			・ 医療接地等			
	照明 制御単位	○ ローカル	・ リモコン	・ その他				
	照明 照度	○ 一般	・ 特殊			・ 調光		
	照明 照明器具	・ 一般	○ 特殊 （防湿）					
	弱電・通信設備	・ 情報システム	・ インターネット	・ 電話	・ インターホン	・ ナースコール		
		・ 観察カメラ	・ 観察モニター	・ 時計	・ TV端子	・ ローカル放送	・ 患者呼出	
(7)空調調和設備	個別空調	・ 要	・ 否					
	運転期間	・ 年間	・ 冷暖房期間	○ 無し	・ 災害時運転			
	運転時間	・ 定時	・ 随時 （ ・ 夜間有 ・ 夜間無 ）			・ 24h運転		
	温湿度条件	・ 一般	冷房時：26℃ 50%、暖房時：22℃ 50%					
		・ 特殊						
	空気清浄度	○ V						
	特殊空調	・ 陽圧	○ 陰圧	・ 陰陽圧切替	・ 感染症対応	・ その他		
	特殊排気	・ 局所排気（フード）		・ 単独系統		○ その他 （全排気）		
	臭気	・ 強 （ 脱臭装置 ・ 要 ・ 不要 ）			○ 普通			
(8)給排水衛生設備	種類	○ 給水	○ 排水	・ ガス	○ 一般排水	・ 特殊排水		
		・ 蒸気	・ 滅菌水	・ RO水				
	便器	・ 和風大便器	・ 洋風大便器 （ 洗浄式便座 ・ 有 ・ 無 ）				・ 身障用大便器	
		・ 幼児用洋風大便器		・ 幼児用小便器		・ 小便器（自動）		
	洗面器	○ 洗面器 （ ・ 自動水栓 ○ レバー水栓 ）			・ 洗面化粧台 （ ・ 自動水栓 ・ レバー水栓 ）			
		○ 鏡 （ ○ ガラス製 ・ ステンレス製 ）						
		・ 身障者用洗面器	・ 洗髪洗面器	・ 汚物流し	・ 掃除流し	・ 洗濯流し		
	流し	・ 家庭用シンク（ ・ 1槽 ・ 2槽 ・ 電磁調理器付 ）						
		・ 医療用シンク （ ・ 1槽 ・ 2槽 ）						
(9)医療ガス	種類	・ 酸素	・ 笑気	・ 空気	・ 吸引	・ 窒素		
		・ 余剰						
	アウトレット	・ 壁型（一般）	・ 壁型（カギ付）	・ 天吊				
(10)その他		・		・		・		
		・		・		・		
(11)備考								